

【公開版】

提出年月日	令和元年 11 月 8 日	R8
日本原燃株式会社		

六ヶ所再処理施設における  
新規制基準に対する適合性

安全審査 整理資料

第41条：重大事故への対処に  
必要となる水の供給設備



## 目 次

### 1 章 基準適合性

#### 1. 概要

#### 2. 設計方針

(1) 第1貯水槽を水源とした場合に用いる設備

(2) 第2貯水槽を水源とした場合に用いる設備

##### 2. 1 多様性, 位置的分散

##### 2. 2 悪影響防止

##### 2. 3 容量等

##### 2. 4 環境条件等

##### 2. 5 操作性の確保

#### 3. 主要設備及び仕様

#### 4. 試験検査

表 1 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の主要設備及び仕様

図 1 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（各建屋への水供給その1）

図 2 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（各建屋への水供給その2）

図 3 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その1）

）

図 19 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その17）

図 20 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離

建屋の蒸発乾固その1)

}

図 38 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (分離  
建屋の蒸発乾固その19)

図 39 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (精製  
建屋の蒸発乾固その1)

}

図 52 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (精製  
建屋の蒸発乾固その14)

図 53 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (ウラ  
ン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その1)

}

図 63 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (ウラ  
ン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その11)

図 64 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (高レ  
ベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その1)

}

図 89 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (高レ  
ベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その26)

図 90 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (燃料  
貯蔵プール等の冷却機能喪失その1)

図 91 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (燃料  
貯蔵プール等の冷却機能喪失その2)

図 92 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (各建  
屋からの排水)

## 2 章 補足説明資料



## 1 章 基準適合性





## 1. 概要

重大事故等への対処に必要なとなる十分な量の水を有する水源を確保することに加えて、重大事故等への対処に必要なとなる十分な量の水を供給するために必要な重大事故等対処設備を設置及び保管する。

重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図を図 1 ～ 図 92 に示す。

・建屋内で使用する設備を記載するのか検討中。  
・敷地外水源の取水場について、津波に対する配慮の記載内容を検討中  
上記により、本項目は今後の検討結果等により変更となる可能性がある。

## 2. 設計方針 検討中

重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備のうち、重大事故等への対処に必要なとなる水源として、第1貯水槽及び第2貯水槽を設ける。

第1貯水槽を水源として重大事故等の対応を実施する際には、第2貯水槽及び再処理施設周辺の敷地外水源（尾駮沼及び二又川）を代替水源とする。

第1貯水槽を水源として第2貯水槽が使用できず、重大事故等の対応を実施する際には、再処理施設周辺の敷地外水源（尾駮沼及び二又川）を代替水源とする。

第1貯水槽が使用できず、第2貯水槽を水源として重大事故等の対応を実施する際には、再処理施設周辺の敷地外水源（尾駮沼及び二又川）を代替水源とする。

重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備のうち、重大事故等への対処に必要なとなる十分な量の水を供給するために必要な設備として大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車、可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホースを設ける。

高レベル廃液ガラス固化建屋では、冷却機能喪失による蒸発乾固への対処に必要な水量が他の建屋に比べ多いことから、可搬型建屋内ホースの口径を呼称150としており、建屋内の階段に可搬型建屋内ホースを敷設することが困難であるため、冷却水給排水系、冷却水注水配管及び凝縮器冷却水給排水系を設ける。

敷地外水源を利用するために必要な設備として、大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車及び可搬型建屋外ホースを設ける。

冷却機能の喪失による蒸発乾固への対処に使用するための設備に供給

した水を回収するため、可搬型排水受槽、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車、可搬型建屋外ホースを及び可搬型建屋内ホースを設ける。各水源からの移送ルートを確保し、ホース及びポンプについては、複数箇所に分散して保管する。

重大事故等への対処に必要となる水の供給設備は、再処理施設で同時に発生するおそれがある重大事故等及び同時に発生するおそれがあるMOX燃料加工施設の重大事故等に対処するため共用できる設計とする。

**検討中**

- 共用に係る全体方針を踏まえて見直し予定

(1) 第1貯水槽を水源とした場合に用いる設備

想定される重大事故等時において、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系の機器等が損傷し、冷却機能が喪失した場合の代替手段である蒸発乾固に対処するための設備（前処理建屋、分離建屋、精製建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋）の水源として、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系又はその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）の故障又は電源喪失により冷却機能が喪失した場合若しくは使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備の補給水設備の故障又は電源喪失により注水機能が喪失した場合の代替手段である燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失に対処するための設備（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）の水源として、また、工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備の水源として、常設重大事故等対処設備の第1貯水槽を使用し、これらの設備に水を供給する重大事故等対処設備として、常設重大事故等対処設備の高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系、冷却水注水配管及び凝縮器冷却水給排水系並びに可搬型重大事故等対処設備の大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車、可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホースを使用する。

冷却機能の喪失による蒸発乾固への対処に使用するための設備に供給した水を回収するため、可搬型重大事故等対処設備の可搬型排水受槽を複数基使用し、回収した水は汚染が無いことを確認したうえで、

敷地外へ排水する。

可搬型排水受槽に回収した水を排水するための重大事故等対処設備として、可搬型重大事故等対処設備の可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車、可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホースを使用する。

第1貯水槽へ水を補給するため、第2貯水槽から第1貯水槽へ水を供給する。

第2貯水槽から第1貯水槽へ水を供給する重大事故対処設備として、可搬型重大事故等対処設備の大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車及び可搬型建屋外ホースを使用する。

第1貯水槽へ水を補給するため、敷地外水源（尾駱沼及び二又川）から、第1貯水槽へ水を供給する。

敷地外水源（尾駱沼及び二又川）から、第1貯水槽へ水を供給する重大事故等対処設備として、可搬型重大事故等対処設備の大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車及び可搬型建屋外ホースを使用する。

大型移送ポンプ車は、水を各設備へ供給できる設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、水を各設備へ供給又は排水できる設計とする。

各重大事故等に対処するための設備の詳細については、「第35条：冷却機能の喪失による蒸発乾固への対処のための設備」、「第38条：燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失に対処するための設備」及び「第40条：工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備」に記載する。

第1貯水槽を水源とした場合に用いる設備のうち、大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車及び運搬車は軽油を燃料として使用する。中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車及び運搬車で使用する軽油は、燃料補給設備の軽油貯蔵タンクの近傍で補給できる設計とする。また、大型移送ポンプ車及び可搬型中型移送ポンプで使用する軽油は、燃料補給設備の軽油用タンクローリにより移送できる設計とする。

主要な設備は、以下のとおりとする。

- ・第1貯水槽
- ・高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系
- ・高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管
- ・高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系
- ・大型移送ポンプ車
- ・可搬型中型移送ポンプ
- ・中型移送ポンプ運搬車
- ・ホース展張車
- ・運搬車
- ・可搬型建屋外ホース
- ・可搬型建屋内ホース
- ・可搬型排水受槽
- ・軽油貯蔵タンク
- ・軽油用タンクローリ

(2) 第2貯水槽を水源とした場合に用いる設備

第1貯水槽が使用できない場合、第2貯水槽から水の供給を行なう。

想定される重大事故等時において、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系の機器等が損傷し、冷却機能が喪失した場合の代替手段である蒸発乾固に対処するための設備（前処理建屋、分離建屋、精製建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋及び高レベル廃液ガラス固化建屋）の水源として、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系又はその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）の故障又は電源喪失により冷却機能が喪失した場合若しくは使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備の補給水設備の故障又は電源喪失により注水機能が喪失した場合の代替手段である燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失に対処するための設備（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）の水源として、また、工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備の水源として、常設重大事故等対処設備の第2貯水槽を使用し、これらの設備に水を供給する重大事故等対処設備として、常設重大事故等対処設備の高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系、冷却水注水配管及び凝縮器冷却水給排水系並びに可搬型重大事故等対処設備の大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車、可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホースを使用する。

冷却機能の喪失による蒸発乾固への対処に使用するための設備に供給した水を回収するため、可搬型重大事故等対処設備の可搬型排水受

槽を複数基使用し、回収した水は汚染が無いことを確認したうえで、敷地外へ排水する。

可搬型排水受槽に回収した水を排水するための重大事故等対処設備として、可搬型重大事故等対処設備の可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車、可搬型建屋外ホース及び可搬型建屋内ホースを使用する。

第2貯水槽へ水を補給するため、敷地外水源（尾駁沼及び二又川）から、第2貯水槽へ水を供給する。

敷地外水源（尾駁沼及び二又川）から、第2貯水槽へ水を供給する重大事故等対処設備として、可搬型重大事故等対処設備の大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車、運搬車及び可搬型建屋外ホースを使用する。

大型移送ポンプ車は、水を各設備へ供給できる設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、水を各設備へ供給又は排水できる設計とする。

各重大事故等に対処するための設備の詳細については、「第35条：冷却機能の喪失による蒸発乾固への対処のための設備」、「第38条：燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失に対処するための設備」及び「第40条：工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備」に記載する。

第2貯水槽を水源とした場合に用いる設備のうち、大型移送ポンプ車、可搬型中型移送ポンプ、中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車及び運搬車は軽油を燃料として使用する。中型移送ポンプ運搬車、ホース展張車及び運搬車で使用する軽油は、燃料補給設備の軽油貯蔵タンクの近傍で補給できる設計とする。また、大型移送ポンプ車及び可搬



型中型移送ポンプで使用する軽油は、燃料補給設備の軽油用タンク  
ローリにより移送できる設計とする。

主要な設備は、以下のとおりとする。

- ・ 第2貯水槽
- ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系
- ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管
- ・ 高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系
- ・ 大型移送ポンプ車
- ・ 可搬型中型移送ポンプ
- ・ 中型移送ポンプ運搬車
- ・ ホース展張車
- ・ 運搬車
- ・ 可搬型建屋外ホース
- ・ 可搬型建屋内ホース
- ・ 可搬型排水受槽
- ・ 軽油貯蔵タンク
- ・ 軽油用タンク ローリ

## 2. 1 多様性，位置的分散

第1貯水槽及び第2貯水槽は，その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は，その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系と共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は，その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系と共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は，その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系と共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

軽油貯蔵タンクは，その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

大型移送ポンプ車は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

中型移送ポンプ運搬車は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

ホース展張車は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備

の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

運搬車は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

可搬型排水受槽は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

可搬型建屋外ホースは、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

可搬型建屋内ホースは、共通要因によって同時に機能を損なわないよう常設重大事故等対処設備と異なり、かつ、火災源となる機器と異なる室又は離れた場所に分散して保管することで位置的分散を図る設計とする。

軽油用タンクローリは、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と異なる場所に分散して保管することで、共通要因によって同時に機能を損なわないよう位置的分散を図る設計とする。

## 2. 2 悪影響防止

第1貯水槽及び第2貯水槽は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）との系統を分離することで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系との系統を分離することで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系との系統を分離することで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系との系統を分離することで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

軽油貯蔵タンクは、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）との系統を分離することで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

大型移送ポンプ車は、通常時は接続先の系統と分離して保管し、重大事故等時に接続、弁操作等により重大事故等対処設備としての

系統構成とすることで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

大型移送ポンプ車は、治具や輪留めによる固定等を行うことで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、通常時は接続先の系統と分離して保管し、重大事故等時に接続、弁操作等により重大事故等対処設備としての系統構成とすることで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、治具や輪留めによる固定等を行うことで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

中型移送ポンプ運搬車は、屋外の複数の異なる場所に分散して保管し、重大事故等時に重大事故等対処設備として使用することで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

ホース展張車は、屋外の複数の異なる場所に分散して保管し、重大事故等時に重大事故等対処設備として使用することで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

運搬車は、屋外の複数の異なる場所に分散して保管し、重大事故等時に重大事故等対処設備として使用することで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

可搬型排水受槽は、通常時は接続先の系統と分離して保管し、重大事故等時に接続、弁操作等により重大事故等対処設備としての系統構成とすることで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

可搬型建屋外ホースは、通常時は接続先の系統と分離して保管し、重大事故等時に接続、弁操作等により重大事故等対処設備としての系統構成とすることで、他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

可搬型建屋内ホースは、通常時は接続先の系統と分離して保管し、

重大事故等時に接続，弁操作等により重大事故等対処設備としての  
系統構成とすることで，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。

軽油用タンクローリは，屋外の複数の異なる場所に分散して保  
管し，重大事故等時に重大事故等対処設備として使用することで，  
他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。



## 2. 3 容量等

第1貯水槽及び第2貯水槽は、想定される重大事故等の対処に必要な容量を有する設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、想定される重大事故等の対処に必要な個数を有する設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、想定される重大事故等の対処に必要な個数を有する設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、想定される重大事故等の対処に必要な個数を有する設計とする。

軽油貯蔵タンクは、想定される重大事故等時において、対処に必要な設備が、事故後7日間で連続運転するのに必要となる燃料を供給できる容量を有する設計とする。

大型移送ポンプ車は、想定される重大事故等時において、重大事故等への対処に必要なとなる十分な量の水の供給が可能な容量を有するとともに工場等外への放射性物質等の放出を抑制する対処に必要なとなる水供給も可能な容量を有するものとして5台使用する。保有数は、5台に加えて、故障時バックアップを7台、待機除外時バックアップとして1台の合計13台を保管する。

可搬型中型移送ポンプは、想定される重大事故等時において、重大事故等への対処に必要なとなる十分な量の水供給が可能な容量を有するものを9台使用する。保有数は9台に加えて、故障時バックアップを11台、待機除外時バックアップとして1台の合計21台を保管する。

中型移送ポンプ運搬車は、想定される重大事故等時において、重大事故等への対処に必要なとなる可搬型中型移送ポンプを運搬できる

ものを2台使用する。保有数は、2台に加えて故障時バックアップを4台、待機除外時バックアップとして1台の合計7台保管する。

ホース展張車は、想定される重大事故等時において、重大事故等への対処に必要なとなる可搬型建屋外ホースを展張できるものを2台使用する。保有数は、2台に加えて故障時バックアップを4台、待機除外時バックアップとして1台の合計7台保管する。

運搬車は、想定される重大事故等時において、重大事故等への対処に必要なとなる可搬型重大事故等対処設備運搬できるものを3台使用する。保有数は、3台に加えて故障時バックアップを5台、待機除外時バックアップとして1台の合計9台保管する。

可搬型排水受槽は、想定される重大事故等時において、冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用するための設備に供給した水を回収することが可能な容量を有するものを8基使用する。保管数は、8基に加えて故障時バックアップとして8基の合計16基保管する。

各水源からの可搬型建屋外ホースは、複数ルートを考慮してそれぞれのルートに必要な可搬型建屋外ホースの長さを満足する数量の合計に、故障時バックアップを考慮した数量を分散して保管する。

可搬型建屋内ホースは、複数ルートを満足する長さの可搬型建屋内ホースの数量の合計に、故障時バックアップを考慮した数量を分散して保管する。

軽油用タンクローリは、想定される重大事故等時において、重大事故等への対処に必要な設備に軽油を移送できるものを3台使用する。保管数は、3台に加えて故障時バックアップを5台、待機除外時バックアップを1台の合計9台保管する。

## 2. 4 環境条件等

第1貯水槽及び第2貯水槽は、地震に対して耐震重要度分類に応じた耐震設計を考慮するとともに、常設耐震重要重大事故等対処設備として、地震起因重大事故時機能維持設計とする。

第1貯水槽及び第2貯水槽は、津波の影響を受けない敷地に設置する。

第1貯水槽及び第2貯水槽は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に設置する。

第1貯水槽及び第2貯水槽は、落雷に対して避雷設備で防護される建物に設置する。

第1貯水槽及び第2貯水槽は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に設置する。

第1貯水槽及び第2貯水槽は、森林火災に対して防火帯の内側に配備する。

第1貯水槽及び第2貯水槽は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、地震に対して耐震重要度分類に応じた耐震設計を考慮するとともに、常設耐震重要重大事故等対処設備として、地震起因重大事故時機能維持設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、津波の影響を受けない敷地に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、落雷に対して避雷設備で防護される建物に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、建物の異なる面に分散する等して設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、地震に対して耐震重要度分類に応じた耐震設計を考慮するとともに、常設耐震重要重大事故等対処設備として、地震起因重大事故時機能維持設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、津波の影響を受けない敷地に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、落雷に対して避雷設備で防護される建物に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、建物の異なる面に分散する等して設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、地震に対して耐震重要度分類に応じた耐震設計を考慮するとともに、常設耐震重要重大事故等対処設備として、地震起因重大事故時機能維持

設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、津波の影響を受けない敷地に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、落雷に対して避雷設備で防護される建物に設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に設置する。

軽油貯蔵タンクは、地震に対して耐震重要度分類に応じた耐震設計を考慮するとともに、常設耐震重要重大事故等対処設備として、地震起因重大事故時機能維持設計とする。

軽油貯蔵タンクは、津波の影響を受けない敷地に設置する。

軽油貯蔵タンクは、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に設置する。

軽油貯蔵タンクは、地滑りによる影響を及ぼさない場所に設置する。

軽油貯蔵タンクは、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保する。

大型移送ポンプ車は、加振試験により機能を確認した上で、固縛等の措置を講じて保管する。

大型移送ポンプ車は、津波の影響を受けない敷地に保管する。

大型移送ポンプ車は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

大型移送ポンプ車は、屋外で使用するため、降水に対して屋外の

仕様を考慮する。

大型移送ポンプ車は、避雷設備で防護される建物に保管する。

大型移送ポンプ車は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

大型移送ポンプ車は、森林火災に対して防火帯の内側に保管する。また、防火帯の外側で使用するということから、森林火災に対して消火活動を行う。

大型移送ポンプ車は、屋外で使用するということから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

大型移送ポンプ車は、屋外で使用するということから、必要に応じて除灰する。

大型移送ポンプ車は、屋外で使用するということから、必要に応じて除雪する。

大型移送ポンプ車は、水中ポンプの取水口における魚類、底生生物、水生植物の付着又は侵入を防止するためメッシュ構造とする。

大型移送ポンプ車を保管する第1保管庫・貯水所、第2保管庫・貯水所及び簡易倉庫は生物の進入防止又は抑制する設計とする。

大型移送ポンプ車は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

可搬型中型移送ポンプは、加振試験により機能を確認した上で、固縛等の措置を講じて保管する。

可搬型中型移送ポンプは、津波の影響を受けない敷地に保管する。

可搬型中型移送ポンプは、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

可搬型中型移送ポンプは、屋外で使用することから、降水に対して屋外の仕様を考慮する。

可搬型中型移送ポンプは、避雷設備で防護される建物に保管する。

可搬型中型移送ポンプは、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

可搬型中型移送ポンプは、森林火災に対して防火帯の内側に保管する。また、防火帯の外側で使用することもあることから、森林火災に対して消火活動を行う。

可搬型中型移送ポンプは、屋外で使用することから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

可搬型中型移送ポンプは、火山の影響に対して建屋内に移動させることにより重大事故等への対処に使用する

可搬型中型移送ポンプは、屋外で使用することから、必要に応じて除雪する。

可搬型中型移送ポンプは、水中ポンプの取水口における魚類、底生生物、水生植物の付着又は侵入を防止するためメッシュ構造とする。

可搬型中型移送ポンプを保管する第1保管庫・貯水所、第2保管庫・貯水所及び簡易倉庫は生物の進入防止又は抑制する設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

中型移送ポンプ運搬車は、加振試験により機能を確認した上で、固縛等の措置を講じて保管する。

中型移送ポンプ運搬車は、津波の影響を受けない敷地に保管する。

中型移送ポンプ運搬車は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

中型移送ポンプ運搬車は、屋外で使用することから、降水に対して屋外の仕様を考慮する。

中型移送ポンプ運搬車は、避雷設備で防護される建物に保管する。

中型移送ポンプ運搬車は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

中型移送ポンプ運搬車は、森林火災に対して防火帯の内側に保管する。中型移送ポンプ運搬車は、屋外で使用することから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

中型移送ポンプ運搬車は、屋外で使用することから、必要に応じて除灰する。

中型移送ポンプ運搬車は、屋外で使用することから、必要に応じて除雪する

中型移送ポンプ運搬車を保管する第1保管庫・貯水所、第2保管庫・貯水所及び簡易倉庫は生物の進入防止又は抑制する設計とする。

中型移送ポンプ運搬車は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

ホース展張車は、加振試験により機能を確認した上で、固縛等の措置を講じて保管する。

ホース展張車は、津波の影響を受けない敷地に保管する。

ホース展張車は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

ホース展張車は、屋外で使用することから、降水に対して屋外の仕様を考慮する。



ホース展張車は、避雷設備で防護される建物に保管する。

ホース展張車は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

ホース展張車は、森林火災に対して防火帯の内側に保管する。

ホース展張車は、屋外で使用することから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

ホース展張車は、屋外で使用することから、必要に応じて除灰する。

ホース展張車は、屋外で使用することから、必要に応じて除雪する

ホース展張車を保管する第1保管庫・貯水所、第2保管庫・貯水所及び簡易倉庫は生物の進入防止又は抑制する設計とする。

ホース展張車は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

運搬車は、加振試験により機能を確認した上で、固縛等の措置を講じて保管する。

運搬車は、津波の影響を受けない敷地に保管する。

運搬車は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

運搬車は、屋外で使用することから、降水に対して屋外の仕様を考慮する。

運搬車は、避雷設備で防護される建物に保管する。

運搬車は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

運搬車は、森林火災に対して防火帯の内側に保管する。

運搬車は、屋外で使用することから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

運搬車は、屋外で使用することから、必要に応じて除灰する。

運搬車は、屋外で使用することから、必要に応じて除雪する

運搬車を保管する第1保管庫・貯水所、第2保管庫・貯水所及び簡易倉庫は生物の進入防止又は抑制する設計とする。

運搬車は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

可搬型排水受槽は、津波の影響を受けない敷地に保管する。

可搬型排水受槽は、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

可搬型排水受槽は、屋外で使用することから、降水に対して屋外の仕様を考慮する。

可搬型排水受槽は、落雷に対して避雷設備で防護される建物に保管する。

可搬型排水受槽は、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

可搬型排水受槽は、森林火災に対して防火帯の内側に配備する。

可搬型排水受槽は、屋外で使用することから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

可搬型排水受槽は、屋外で使用することから、必要に応じて除灰する。

可搬型排水受槽は、屋外で使用することから、必要に応じて除雪する。

可搬型排水受槽を保管する第1保管庫・貯水所、第2保管庫・貯水所及び外部保管コンテナは生物の進入防止又は抑制する設計とする。

可搬型排水受槽は、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重

大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

可搬型建屋外ホースは、津波の影響を受けない敷地に保管する。

可搬型建屋外ホースは、屋外で使用することから、降水に対して屋外の仕様を考慮する。

可搬型建屋外ホースは、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

可搬型建屋外ホースは、森林火災に対して防火帯の内側に配備する。また、防火帯の外側で使用することもあることから、森林火災に対して消火活動を行う。

可搬型建屋外ホースは、屋外で使用することから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

可搬型建屋外ホースは、屋外で使用することから、必要に応じて除灰する。

可搬型建屋外ホースは、屋外で使用することから、必要に応じて除雪する。

可搬型建屋外ホースを保管する外部保管コンテナ及びホースコンテナは生物の進入防止又は抑制する設計とする。

可搬型建屋外ホースは、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

可搬型建屋外ホースは、内包する水の圧力に耐えられる設計とする。

可搬型建屋内ホースは、津波の影響を受けない敷地に保管する。

可搬型建屋内ホースは、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

可搬型建屋内ホースは、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

可搬型建屋内ホースを保管する建屋内及び外部保管コンテナは生物の進入防止又は抑制する設計とする。

可搬型建屋内ホースは、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

可搬型建屋内ホースは、内包する水の圧力に耐えられる設計とする。

軽油用タンクローリは、加振試験により機能を確認した上で、固縛等の措置を講じて保管する。

軽油用タンクローリは、津波の影響を受けない敷地に保管する。

軽油用タンクローリは、竜巻の影響を考慮して頑健な建物内に保管する。

軽油用タンクローリは、屋外で使用することから、降水に対して屋外の仕様を考慮する。

軽油用タンクローリは、避雷設備で防護される建物に保管する。

軽油用タンクローリは、地滑りによる影響を及ぼさない場所に保管する。

軽油用タンクローリは、森林火災に対して防火帯の内側に保管する。

軽油用タンクローリは、屋外で使用することから、凍結に対して屋外の仕様を考慮する。

軽油用タンクローリは、屋外で使用することから、必要に応じて除灰する。

軽油用タンクローリは、屋外で使用することから、必要に応じて除雪する

軽油用タンクローリを保管する第1保管庫・貯水所、第2保管庫・貯水所及び簡易倉庫は生物の進入防止又は抑制する設計とする。

軽油用タンクローリは、故意による大型航空機の衝突を考慮して、重大事故等の発生が想定される建物から離隔距離を確保して保管する。

## 2.5 操作性の確保

第1貯水槽は、取水作業を行うために必要な操作空間を確保する。

第1貯水槽は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

第2貯水槽は、取水作業を行うために必要な操作空間を確保する。

第2貯水槽は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、作業を行うために必要な操作空間を確保する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、現場操作において工具を必要とする場合は、一般的に用いられる工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系で使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系の現場において人力で操作を行う弁は、手動操作が可能な設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系の現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、作業を行うために必要な操作空間を確保する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、現場操作において工具を必要とする場合は、一般的に用いられる工具を用いて、確実に

に作業ができる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管で使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、現場において人力で操作を行う弁は、手動操作が可能な設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、作業を行うために必要な操作空間を確保する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、現場操作において工具を必要とする場合は、一般的に用いられる工具又を用いて、確実に作業ができる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系で使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系の現場において人力で操作を行う弁は、手動操作が可能な設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系の現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置

する。

軽油貯蔵タンクは、作業を行うために必要な操作空間を確保する。

軽油貯蔵タンクは、現場操作において工具を必要とする場合は、一般的に用いられる工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。

軽油貯蔵タンクで使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

軽油貯蔵タンクは、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

大型移送ポンプ車は、現場操作において工具を必要とする場合は、一般的に用いられる工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。

大型移送ポンプ車で使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

大型移送ポンプ車は、運搬・設置が確実にできるよう、移動ができるとともに、必要により設置場所にて固定等が可能な設計とする。

大型移送ポンプ車の操作スイッチは、実施組織要員等の操作性を考慮した設計とする。

大型移送ポンプ車の現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

大型移送ポンプ車は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

大型移送ポンプ車は、想定される重大事故等において作動状態の確認が可能な設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、現場操作において工具を必要とする場合は、専用工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。



可搬型中型移送ポンプで使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、運搬・設置が確実にできるよう、車両等による運搬、移動ができる設計とする。

可搬型中型移送ポンプの操作スイッチは、実施組織要員等の操作性を考慮した設計とする。

可搬型中型移送ポンプの現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

可搬型中型移送ポンプは、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

可搬型中型移送ポンプは、想定される重大事故等において作動状態の確認が可能な設計とする。

中型移送ポンプ運搬車は、運搬・設置が確実にできるよう、移動ができるとともに、必要により設置場所にて固定等が可能な設計とする。

中型移送ポンプ運搬車の操作スイッチは、実施組織要員等の操作性を考慮した設計とする。

中型移送ポンプ運搬車は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

中型移送ポンプ運搬車は、想定される重大事故等において作動状態の確認が可能な設計とする。

ホース展張車は、運搬・設置が確実にできるよう、移動ができるとともに、必要により設置場所にて固定等が可能な設計とする。

ホース展張車の操作スイッチは、実施組織要員等の操作性を考慮

した設計とする。

ホース展張車は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

ホース展張車は、想定される重大事故等において作動状態の確認が可能な設計とする。

運搬車は、運搬・設置が確実にできるよう、移動ができるとともに、必要により設置場所にて固定等が可能な設計とする。

運搬車の操作スイッチは、実施組織要員等の操作性を考慮した設計とする。

運搬車は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

運搬車は、想定される重大事故等において作動状態の確認が可能な設計とする。

可搬型排水受槽は、現場操作において工具を必要とする場合は、専用工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。

可搬型排水受槽で使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

可搬型排水受槽の現場において人力で操作を行う弁は、手動操作が可能な設計とする。

可搬型排水受槽は、運搬・設置が確実にできるよう、人力又は車両等による運搬、移動ができるとともに、必要により設置場所にて固定等が可能な設計とする。

可搬型排水受槽の現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

可搬型排水受槽は、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

可搬型建屋外ホースは、現場操作において工具を必要とする場合は、専用工具及び一般工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。

可搬型建屋外ホースで使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

可搬型建屋外ホースの現場において人力で操作を行う弁は、手動操作が可能な設計とする。

可搬型建屋外ホースは、運搬・敷設が確実にできるよう、人力又は車両等による運搬、移動ができる設計とする。

可搬型建屋外ホースの現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

可搬型建屋外ホースは、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

可搬型建屋内ホースは、現場操作において工具を必要とする場合は、専用工具及び一般工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。

可搬型建屋内ホースで使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

可搬型建屋内ホースの現場において人力で操作を行う弁は、手動操作が可能な設計とする。

可搬型建屋内ホースは、運搬・敷設が確実にできるよう、人力又は車両等による運搬、移動ができる設計とする。

可搬型建屋内ホースの現場での接続操作は、フランジ接続又はより簡便な接続方式等、接続方式を統一することにより、確実に接続が可能な設計とする。

可搬型建屋内ホースは、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

軽油用タンクローリは、現場操作において工具を必要とする場合は、専用工具を用いて、確実に作業ができる設計とする。

軽油用タンクローリで使用する工具は、作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。

軽油用タンクローリは、運搬・設置が確実にできるよう、移動ができるとともに、必要により設置場所にて固定等が可能な設計とする。

軽油用タンクローリの操作スイッチは、実施組織要員等の操作性を考慮した設計とする。

軽油用タンクローリは、現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備識別表示を設置する。

軽油用タンクローリは、想定される重大事故等において作動状態の確認が可能な設計とする。

### 3. 主要設備及び仕様

重大事故等への対処に必要な水の供給設備の主要設備及び仕様を表1に示す。

表1 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の主要設備及び仕様

(1) 水供給設備

a. 常設重大事故等対処設備

(a) 第1貯水槽 (MOX燃料加工施設と共用)

基 数 1 基

容 量 約20,000m<sup>3</sup>/基

(b) 第2貯水槽 (MOX燃料加工施設と共用)

基 数 1 基

容 量 約20,000m<sup>3</sup>/基

(c) 冷却水給排水系 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固未然防止設備と共用)

数 量 2 系列

(d) 冷却水注水配管 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固進行緩和設備と共用)

数 量 2 系列

(e) 凝縮器冷却水給排水系 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固に対処するための設備の放出影響緩和設備と共用)

数 量 1 系列

(f) 軽油貯蔵タンク (電源設備の燃料補給設備と共用)

(MOX燃料加工施設と共用)

基 数 4 基

容 量 約100m<sup>3</sup>/基

b. 可搬型重大事故等対処設備

(a) 大型移送ポンプ車 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 13台 (うち7台は故障時バックアップ, 1台は待機除外時バックアップ)

容 量 約1,800m<sup>3</sup>/h/台

(b) 可搬型中型移送ポンプ (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 21台 (うち11台は故障時バックアップ, 1台は待機除外時バックアップ)

容 量 約240m<sup>3</sup>/h/台

(c) 中型移送ポンプ運搬車 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 7台 (うち4台は故障時バックアップ, 1台は待機除外時バックアップ)

(d) ホース展張車 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 7台 (うち4台は故障時バックアップ, 1台は待機除外時バックアップ)

(e) 運搬車 (MOX燃料加工施設と共用)

台 数 9台 (うち5台は故障時バックアップ, 1台は待機除外時バックアップ)

(f) 可搬型排水受槽

数 量 16基 (うち8基は故障時バックアップ)

容 量 約300m<sup>3</sup>/基

(g) 可搬型建屋外ホース (MOX燃料加工施設と共用)

建屋外ホース

種 類 呼び径300, 50m/本

数 量 1,700本 (うち850本は故障時バックアップ)

建屋外ホース

種 類 呼称150, 20m/本

数量	2, 230本 (うち1, 115本は故障時バックアップ)
建屋外ホース	
種類	呼称65, 20m/本
数量	52本 (うち26本は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	90度エルボ, 呼び径300A
数量	376基 (うち188基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	90度エルボ, 呼び径150A
数量	236基 (うち118基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	異径分岐, 呼び径300A×150A×2
数量	8基 (うち4基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	二口分岐, 呼び径300A×300A×2
数量	12基 (うち6基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	二口分岐, 呼び径150A×150A×2
数量	62基 (うち31基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	五口分岐, 呼び径150A×65A×5
数量	20基 (うち10基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	異径分岐, 呼び径65A×40A
数量	12基 (うち6基は故障時バックアップ)



流量調節弁

種 類	呼び径300 A
数 量	8 基（うち 4 基は故障時バックアップ）

流量調節弁

種 類	呼び径150 A
数 量	80基（うち40基は故障時バックアップ）

(h) 可搬型建屋外ホース

種 類	呼び径300, 5 m/本
数 量	2 本（うち 1 本は故障時バックアップ）

(i) 可搬型建屋内ホース（前処理建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固未然防止設備と共用）

建屋内ホース

種 類	呼称65, 20m/本
数 量	158本（うち92本は故障時バックアップ）*

\*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は25本，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は66本である。

流量調節弁

種 類	呼び径65 A × 65 A
数 量	28基（うち15基は故障時バックアップ）*

\*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は2基，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は13基である。

接続金具

種類	二口分岐，呼び径65 A × 65 A
数量	52基（うち28基は故障時バックアップ）＊ ＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は2基，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は24基である。

接続金具

種類	異径金具，呼び径50 A × 65 A
数量	12基（うち8基は故障時バックアップ）

接続金具

種類	異径金具，呼び径40 A × 65 A
数量	8基（うち4基は故障時バックアップ）＊ ＊冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は4基である。

- (j) 可搬型建屋内ホース（前処理建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固進行緩和設備と共用）

建屋内ホース

種類	呼称65，20m／本
数量	57本（うち38本は故障時バックアップ）

建屋内ホース

種類	呼び径25 A，2 m／本
数量	78本（うち52本は故障時バックアップ）

流量調節弁

種類	呼び径15 A × 25 A
----	----------------

数量 39基（うち26基は故障時バックアップ）  
接続金具

種類 二口分岐，呼び径65 A × 65 A

数量 6基（うち4基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 分配治具，呼び径65 A × 15 A

数量 12基（うち8基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 異径金具，呼び径15 A × 25 A

数量 30基（うち20基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 異径金具，呼び径20 A × 25 A

数量 21基（うち14基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 異径金具，呼び径40 A × 25 A

数量 15基（うち10基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 異径金具，呼び径8 A × 25 A

数量 18基（うち12基は故障時バックアップ）

(k) 可搬型建屋内ホース（前処理建屋の蒸発乾固に対処するための設備  
の放出影響緩和設備と共用）

建屋内ホース

種類 呼称65，20m／本

数量 48本（うち32本は故障時バックアップ）

建屋内ホース

種 類	呼び径25 A, 1 m/本
数 量	4本 (うち2本は故障時バックアップ)

流量調節弁

種 類	呼び径65 A × 65 A
数 量	3基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具

種 類	異径金具, 呼び径65 A × 40 A
数 量	12基 (うち8基は故障時バックアップ)

接続金具

種 類	二口分岐, 呼び径65 A × 65 A
数 量	6基 (うち4基は故障時バックアップ)

- (1) 可搬型建屋内ホース (分離建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固未然防止設備と共用)

建屋内ホース

種 類	呼称65, 20m/本
数 量	256本 (うち144本は故障時バックアップ)

建屋内ホース

種 類	呼称65, 5 m/本
数 量	216本 (うち108本は故障時バックアップ) *

\*冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は108本である。

接続金具

種 類	継手, 呼び径65 A
-----	-------------

数量	14基（うち8基は故障時バックアップ）
接続金具	
種類	二口分岐，呼び径65 A × 65 A
数量	48基（うち24基は故障時バックアップ）＊
	＊冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は24基である。

#### 流量調節弁

種類	呼び径65 A
数量	29基（うち15基は故障時バックアップ）＊
	＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は3基，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は14基である。

- (m) 可搬型建屋内ホース（分離建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固進行緩和設備と共用）

#### 建屋内ホース

種類	呼称65，20m／本
数量	57本（うち38本は故障時バックアップ）

#### 接続金具

種類	異径金具，呼び径65 A × 40 A
数量	3基（うち2基は故障時バックアップ）

#### 接続金具

種類	異径金具，呼び径65 A × 50 A
数量	3基（うち2基は故障時バックアップ）

#### 接続金具

種類 異径金具, 呼び径65 A × 25 A  
数量 3 基 (うち 2 基は故障時バックアップ)

流量調節弁

種類 呼び径65 A  
数量 3 基 (うち 2 基は故障時バックアップ)

- (n) 可搬型建屋内ホース (分離建屋の蒸発乾固に対処するための設備の  
放出影響緩和設備と共用)

建屋内ホース

種類 呼称65, 20m/本  
数量 84本 (うち56本は故障時バックアップ)

流量調節弁

種類 呼び径65 A  
数量 3 基 (うち 2 基は故障時バックアップ)

接続金具

種類 継手, 呼び径65 A  
数量 6 基 (うち 4 基は故障時バックアップ)

- (o) 可搬型建屋内ホース (精製建屋の蒸発乾固に対処するための設備の  
未然防止設備と共用)

建屋内ホース

種類 呼称65, 20m/本  
数量 42本 (うち28本は故障時バックアップ)

建屋内ホース

種類 呼称40, 20m/本  
数量 220本 (うち130本は故障時バックアップ) \*

\*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要

な個数は38本，冷却コイル通水に使用する場  
合の対処に必要な個数は90本である。

#### 流量調節弁

種 類	呼び径40 A
数 量	28基（うち15基は故障時バックアップ）＊ ＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は2基，冷却コイル通水に使用する場 合の対処に必要な個数は13基である。

#### 接続金具

種 類	二口分岐，呼び径65 A × 40 A
数 量	6基（うち4基は故障時バックアップ）

#### 接続金具

種 類	継手，呼び径40 A
数 量	52基（うち28基は故障時バックアップ）＊ ＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は4基，冷却コイル通水に使用する場 合の対処に必要な個数は24基である。

#### 接続金具

種 類	二口分岐，呼び径40 A × 40 A
数 量	44基（うち22基は故障時バックアップ）＊ ＊冷却コイル通水に使用する場合の対処に必要な個数は22基である。

#### 接続金具

種 類	異径金具，呼び径40 A × 15 A
数 量	8基（うち4基は故障時バックアップ）＊

\*冷却コイル通水に使用する場合の対処に必要な個数は4基である。

接続金具

種類	異径金具, 呼び径40 A × 10 A
数量	16基 (うち8基は故障時バックアップ) *

\*冷却コイル通水に使用する場合の対処に必要な個数は8基である。

接続金具

種類	異径金具, 呼び径40 A × 8 A
数量	24基 (うち12基は故障時バックアップ) *

\*冷却コイル通水に使用する場合の対処に必要な個数は12基である。

(p) 可搬型建屋内ホース (精製建屋の蒸発乾固に対処するための設備の進行緩和設備と共用)

建屋内ホース

種類	呼称40, 20m/本
数量	78本 (うち52本は故障時バックアップ)

流量調節弁

種類	呼び径40 A
数量	3基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具

種類	継手, 呼び径40 A
数量	3基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具

種類	異径金具, 呼び径40 A × 10 A
----	----------------------



数 量 3基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具

種 類 異径金具, 呼び径40A×15A

数 量 3基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具

種 類 異径金具, 呼び径40A×25A

数 量 3基 (うち2基は故障時バックアップ)

(q) 可搬型建屋内ホース (精製建屋の蒸発乾固に対処するための設備の  
放出影響緩和設備と共用)

建屋内ホース

種 類 呼称40, 20m/本

数 量 72本 (うち48本は故障時バックアップ)

流量調節弁

種 類 呼び径40A

数 量 3基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具

種 類 継手, 呼び径40A

数 量 6基 (うち4基は故障時バックアップ)

接続金具 (予備凝縮器接続治具)

種 類 継手, 呼び径100A

数 量 4基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具 (予備凝縮器接続治具)

種 類 継手, 呼び径25A

数 量 2基 (うち1基は故障時バックアップ)

(r) 可搬型建屋内ホース (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾

固に対処するための設備の蒸発乾固未然防止  
設備と共用)

#### 建屋内ホース

種類	呼称40, 20m／本
数量	52本（うち34本は故障時バックアップ）＊ ＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は14本，冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は18本である。

#### 流量調節弁

種類	呼び径40 A
数量	10基（うち6基は故障時バックアップ）＊ ＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は1基，冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は4基である。

#### 減圧弁

種類	呼び径40 A
数量	3基（うち2基は故障時バックアップ）

#### 接続金具

種類	三口分岐，呼び径40 A × 40 A
数量	3基（うち2基は故障時バックアップ）

#### 接続金具

種類	継手，呼び径40 A
数量	20基（うち12基は故障時バックアップ）＊ ＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は2基，冷却ジャケット通水に使用する

る場合の対処に必要な個数は8基である。

止弁

種類	呼び径40A
数量	9基（うち6基は故障時バックアップ）

接続金具

種類	四口分岐，呼び径40A×40A
数量	4基（うち2基は故障時バックアップ）*

\*冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は2基である。

- (s) 可搬型建屋内ホース（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固進行緩和設備と共用）

建屋内ホース

種類	呼称40，20m／本
数量	30本（うち20本は故障時バックアップ）

流量調節弁

種類	呼び径40A
数量	12基（うち8基は故障時バックアップ）

減圧弁

種類	呼び径40A
数量	3基（うち2基は故障時バックアップ）

接続金具

種類	四口分岐，呼び径40A×40A
数量	3基（うち2基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 異径金具, 呼び径40 A × 15 A  
数量 24基 (うち16基は故障時バックアップ)

接続金具

種類 異径金具, 呼び径40 A × 8 A  
数量 12基 (うち8基は故障時バックアップ)

- (t) 可搬型建屋内ホース (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固に対処するための設備の放出影響緩和設備と共用)

建屋内ホース

種類 呼称40, 20m/本  
数量 42本 (うち28本は故障時バックアップ)

建屋内ホース

種類 呼称15, 4 m/本  
数量 20本 (うち10本は故障時バックアップ)

流量調節弁

種類 呼び径40 A  
数量 3基 (うち2基は故障時バックアップ)

減圧弁

種類 呼び径40 A  
数量 3基 (うち2基は故障時バックアップ)

接続金具

種類 継手, 呼び径15 A  
数量 2基 (うち1基は故障時バックアップ)

接続金具 (予備凝縮器接続治具)

種類 継手, 呼び径100 A

数 量 4基（うち2基は故障時バックアップ）

- (u) 可搬型建屋内ホース（高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固未然防止設備と共用）

建屋内ホース

種 類 呼称150, 10m／本

数 量 200本（うち126本は故障時バックアップ）＊

＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は50本，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は74本である。

建屋内ホース

種 類 呼称150, 5 m／本

数 量 20本（うち12本は故障時バックアップ）＊

＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は4本，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は8本である。

建屋内ホース

種 類 呼称150, 2 m／本

数 量 20本（うち12本は故障時バックアップ）＊

＊内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は4本，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は8本である。

### 建屋内ホース

種類	呼称65, 20m/本
数量	128本 (うち72本は故障時バックアップ) *
	*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は16本, 冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は56本である。

### 建屋内ホース

種類	呼称65, 10m/本
数量	36本 (うち22本は故障時バックアップ) *
	*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は6本, 冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は14本である。

### 給水ユニット

数量	38基 (うち23基は故障時バックアップ) *
	*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は5基, 冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は15基である。

### 接続金具

種類	異径分岐, 呼び径150A×65A
数量	6基 (うち4基は故障時バックアップ)

### 接続金具

種類	異径分岐, 逆止弁付き, 呼び径150A×65A
----	--------------------------

数量 6基（うち4基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 二口分岐，呼び径150A×150A

数量 36基（うち24基は故障時バックアップ）\*

\*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は10基，冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は12基である。

接続金具

種類 二口分岐，呼び径150A×65A

数量 8基（うち4基は故障時バックアップ）\*

\*冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は4基である。

接続金具

種類 四口分岐，呼び径150A×65A

数量 12基（うち6基は故障時バックアップ）\*

\*冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は6基である。

接続金具

種類 六口分岐，呼び径150A×65A

数量 6基（うち4基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 エルボ，呼び径150A×150A

数量 12基（うち8基は故障時バックアップ）

接続金具

種類 継手, 呼び径150 A  
数量 30基 (うち20基は故障時バックアップ)

接続金具

種類 継手, 呼び径65 A  
数量 72基 (うち42基は故障時バックアップ) \*

\*内部ループ通水に使用する場合の対処に必要な個数は10基, 冷却コイル通水又は冷却ジャケット通水に使用する場合の対処に必要な個数は30基である。

止弁

種類 止弁, 呼び径150 A  
数量 24基 (うち16基は故障時バックアップ)

(v) 可搬型建屋内ホース (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固に対処するための設備の蒸発乾固進行緩和設備と共用)

建屋内ホース

種類 呼称150, 10m/本  
数量 108本 (うち72本は故障時バックアップ)

建屋内ホース

種類 呼称150, 5 m/本  
数量 6本 (うち4本は故障時バックアップ)

建屋内ホース

種類 呼称150, 2 m/本  
数量 18本 (うち12本は故障時バックアップ)

建屋内ホース



種類	呼称65, 20m/本
数量	171本 (うち114本は故障時バックアップ)
建屋内ホース	
種類	呼称65, 10m/本
数量	27本 (うち18本は故障時バックアップ)
注水ユニット	
数量	45基 (うち30基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	二口分岐, 呼び径150A×150A
数量	18基 (うち12基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	二口分岐, 呼び径150A×65A
数量	6基 (うち4基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	四口分岐, 呼び径150A×65A
数量	3基 (うち2基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	六口分岐, 呼び径150A×65A
数量	12基 (うち8基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	エルボ, 呼び径150A×150A
数量	6基 (うち4基は故障時バックアップ)
接続金具	
種類	継手, 呼び径150A
数量	15基 (うち10基は故障時バックアップ)

接続金具

種類	継手, 呼び径65 A
数量	42基 (うち28基は故障時バックアップ)

接続金具

種類	異径継手, 呼び径65 A × 15 A
数量	12基 (うち8基は故障時バックアップ)

接続金具

種類	異径継手, 呼び径65 A × 20 A
数量	36基 (うち24基は故障時バックアップ)

接続金具

種類	異径継手, 呼び径65 A × 25 A
数量	9基 (うち6基は故障時バックアップ)

- (w) 可搬型建屋内ホース (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固に対処するための設備の放出影響緩和設備と共用)

建屋内ホース

種類	呼称150, 10m/本
数量	66本 (うち44本は故障時バックアップ)

給水ユニット

数量	3基 (うち2基は故障時バックアップ)
----	---------------------

接続金具

種類	継手, 呼び径150 A
数量	18基 (うち12基は故障時バックアップ)

- (x) 可搬型建屋内ホース (燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失に対処するための設備の代替注水設備と共用)

種 類 呼称150, 20m／本

数 量 8本（うち4本は故障時バックアップ）

- (y) 可搬型建屋内ホース（燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失に対処するための設備のスプレイ設備と共用）

建屋内ホース

種 類 呼称65, 20m／本

数 量 76本（うち38本は故障時バックアップ）

建屋内ホース

種 類 呼称150, 20m／本

数 量 48本（うち24本は故障時バックアップ）

接続金具

種 類 四口分岐, 呼び径150A×65A

数 量 6基（うち3基は故障時バックアップ）

- (z) 軽油用タンク ローリ（電源設備の燃料補給設備と共用）

（MOX燃料加工施設と共用）

台 数 9台（うち5台故障時バックアップ, 1台は待機除外時バックアップ）

容 量 約4,000L／台

#### 4. 試験検査

第1貯水槽及び第2貯水槽は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と独立して設置することで、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）の運転中及び停止中共に検査ができる設計とする。

第1貯水槽及び第2貯水槽は、対処に必要な水量を確保した水位を定期的に確認する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系と独立して設置することで、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系の運転中及び停止中共に検査ができる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水給排水系は、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系と独立して設置することで、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系の運転中及び停止中共に検査ができる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却水注水配管は、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系と独立して設置することで、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系の運転中及び停止中共に検査ができる設計とする。

高レベル廃液ガラス固化建屋の凝縮器冷却水給排水系は、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

軽油貯蔵タンクは、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）と独立して設置することで、その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の使用済燃料の貯蔵施設の使用済燃料貯蔵設備のプール水浄化・冷却設備のプール水冷却系及びその他再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）の運転中及び停止中共に検査ができる設計とする。

大型移送ポンプ車は、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

大型移送ポンプ車は、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

大型移送ポンプ車は、動作することを定期的に確認する。

可搬型中型移送ポンプは、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

可搬型中型移送ポンプは、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

可搬型中型移送ポンプは、動作することを定期的に確認する。

中型移送ポンプ運搬車は、重大事故等への対処に備え、操作ができる

ことを定期的に確認する。

中型移送ポンプ運搬車は、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

中型移送ポンプ運搬車は、動作することを定期的に確認する。

ホース展張車は、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

ホース展張車は、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

ホース展張車は、動作することを定期的に確認する。

運搬車は、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

運搬車は、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

運搬車は、動作することを定期的に確認する。

可搬型排水受槽は、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

可搬型排水受槽は、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

可搬型建屋外ホースは、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

可搬型建屋外ホースは、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

可搬型建屋内ホースは、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

可搬型建屋内ホースは、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

軽油用タンクローリは、重大事故等への対処に備え、操作ができることを定期的に確認する。

軽油用タンクローリは、保管数量及び保管状態を定期的に確認する。

軽油用タンクローリは、動作することを定期的に確認する。

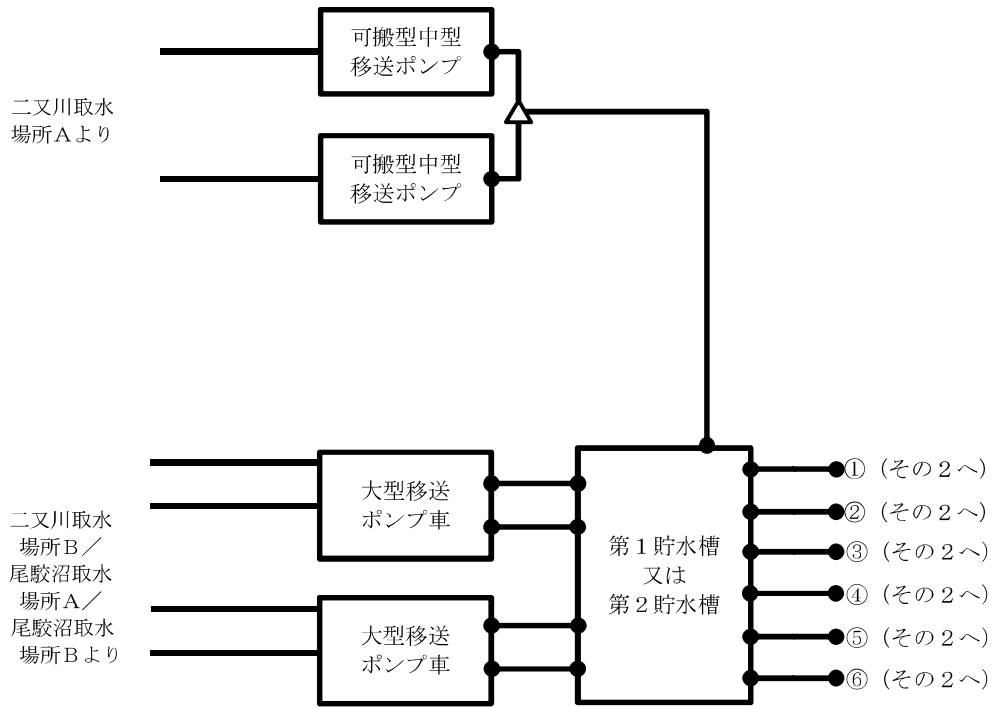


図1 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
(各建屋への水供給その1)

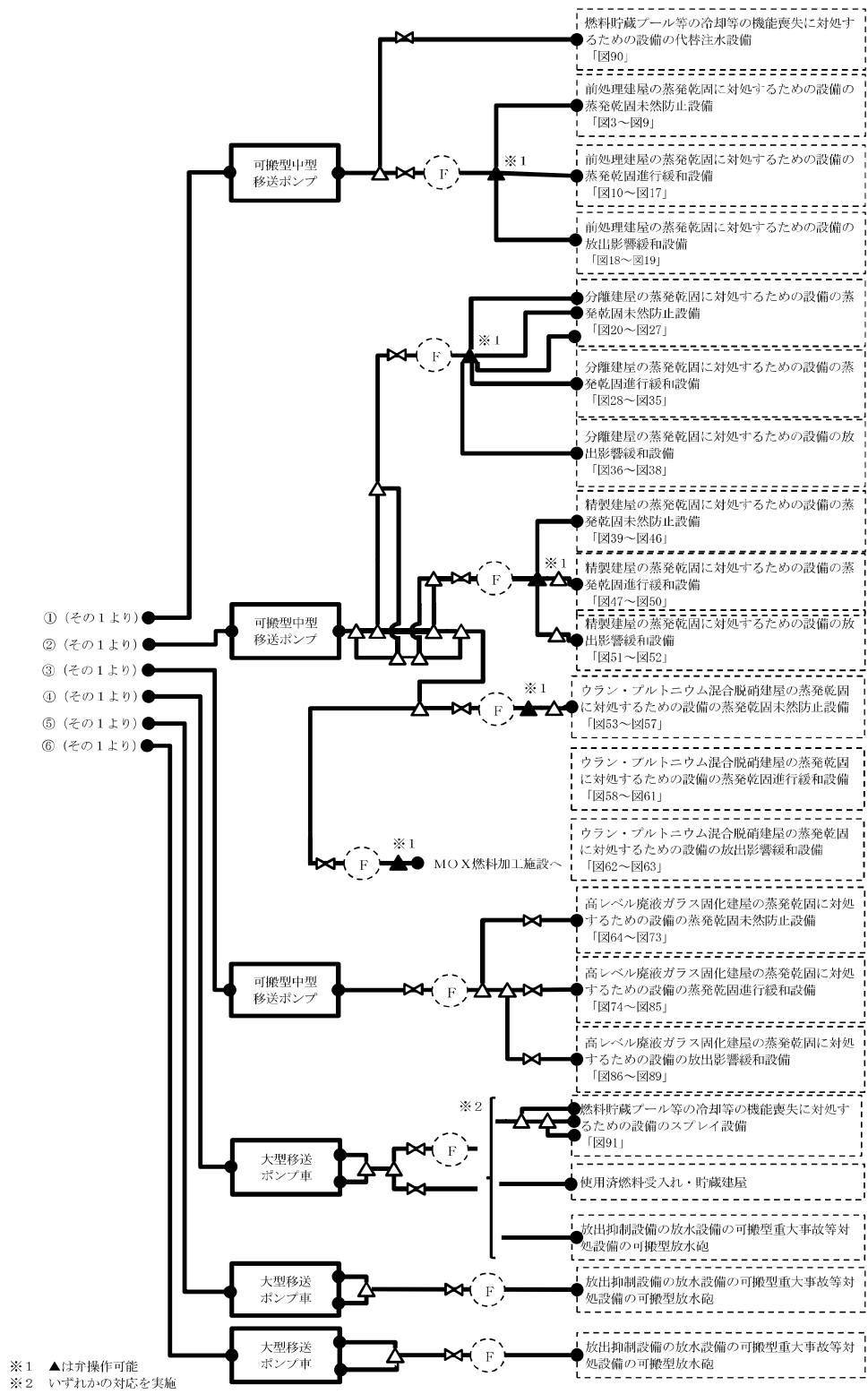
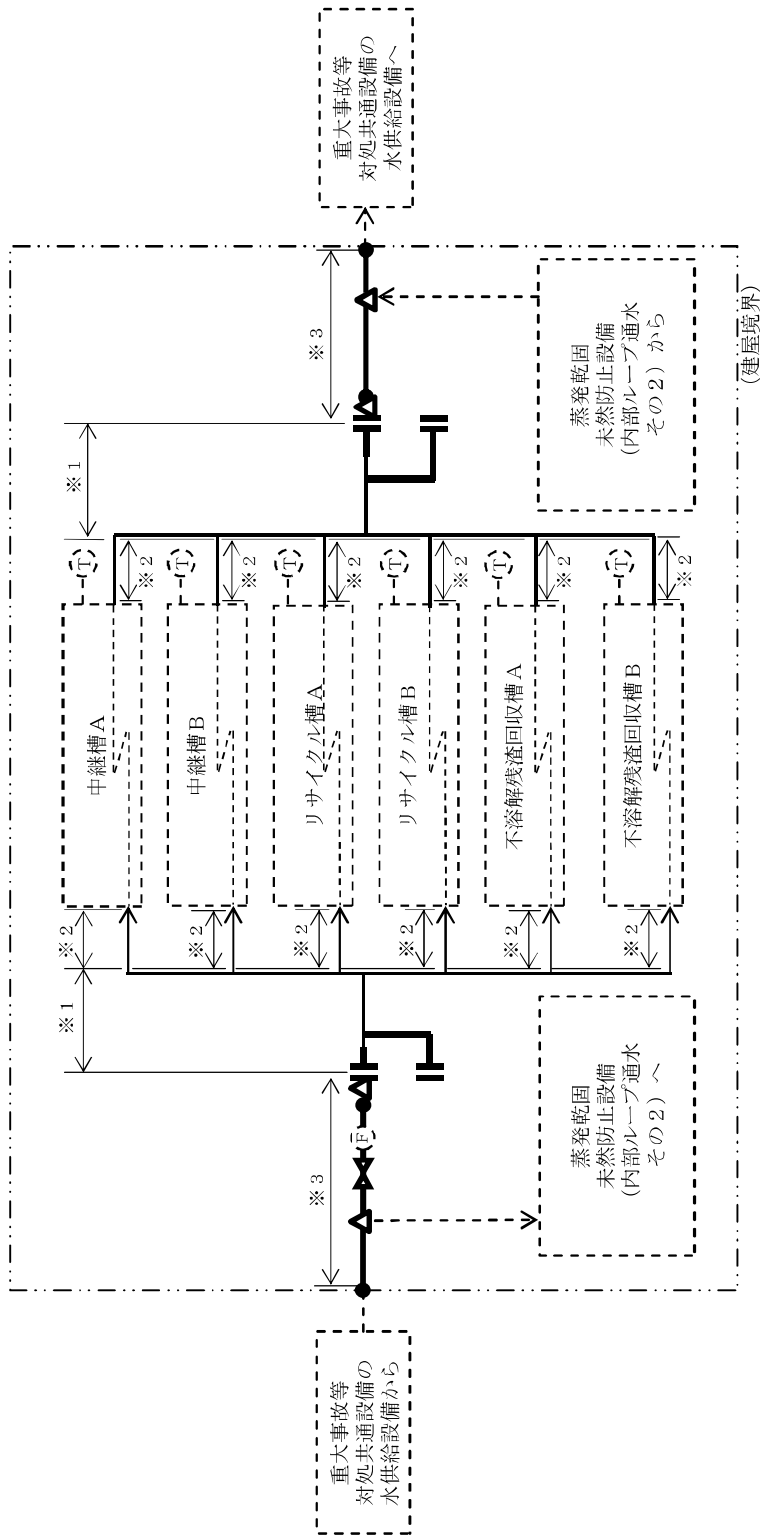


図2 重大事故への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (各建屋への水供給その2)



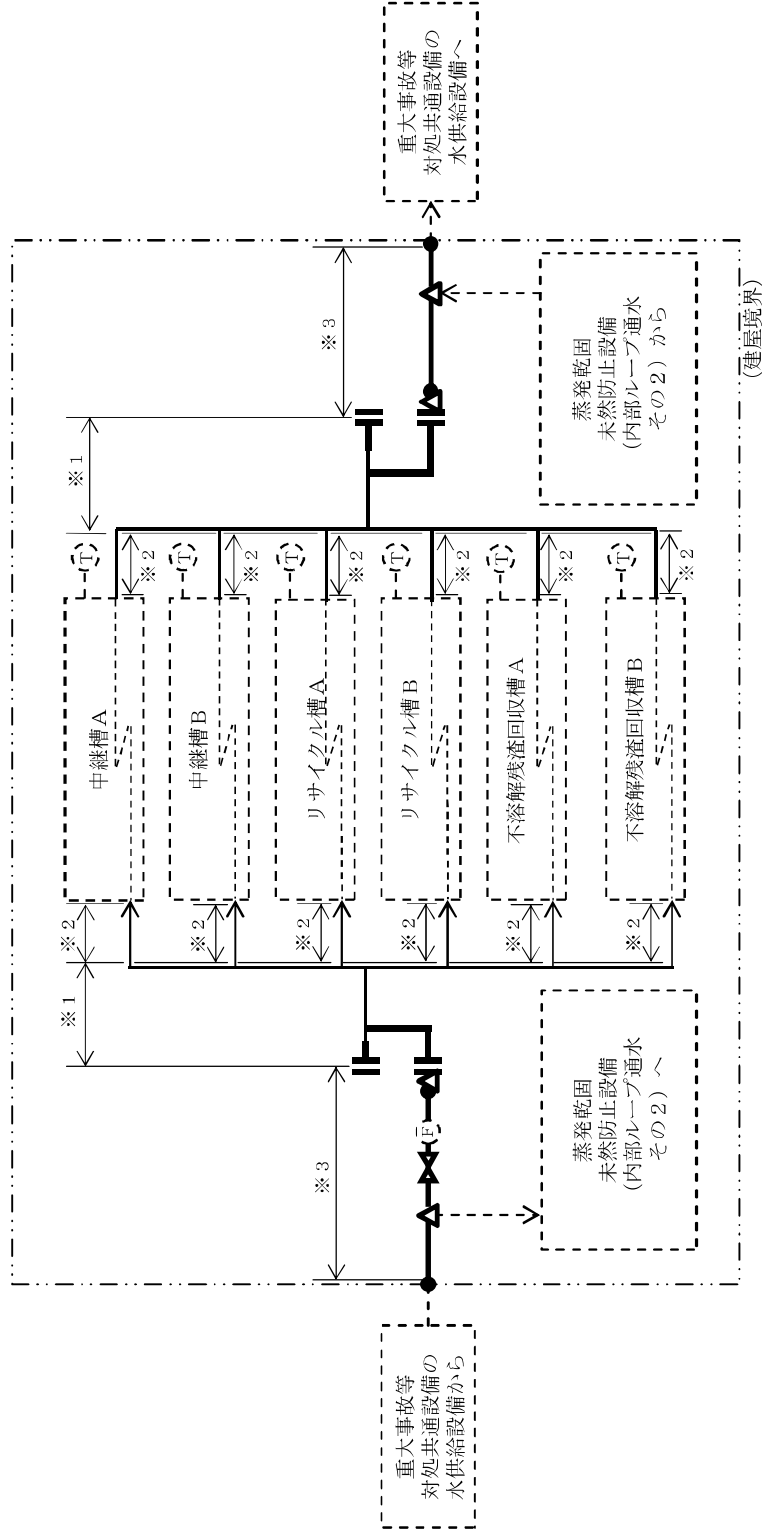


※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）

※2 溶解施設の清澄・計量設備

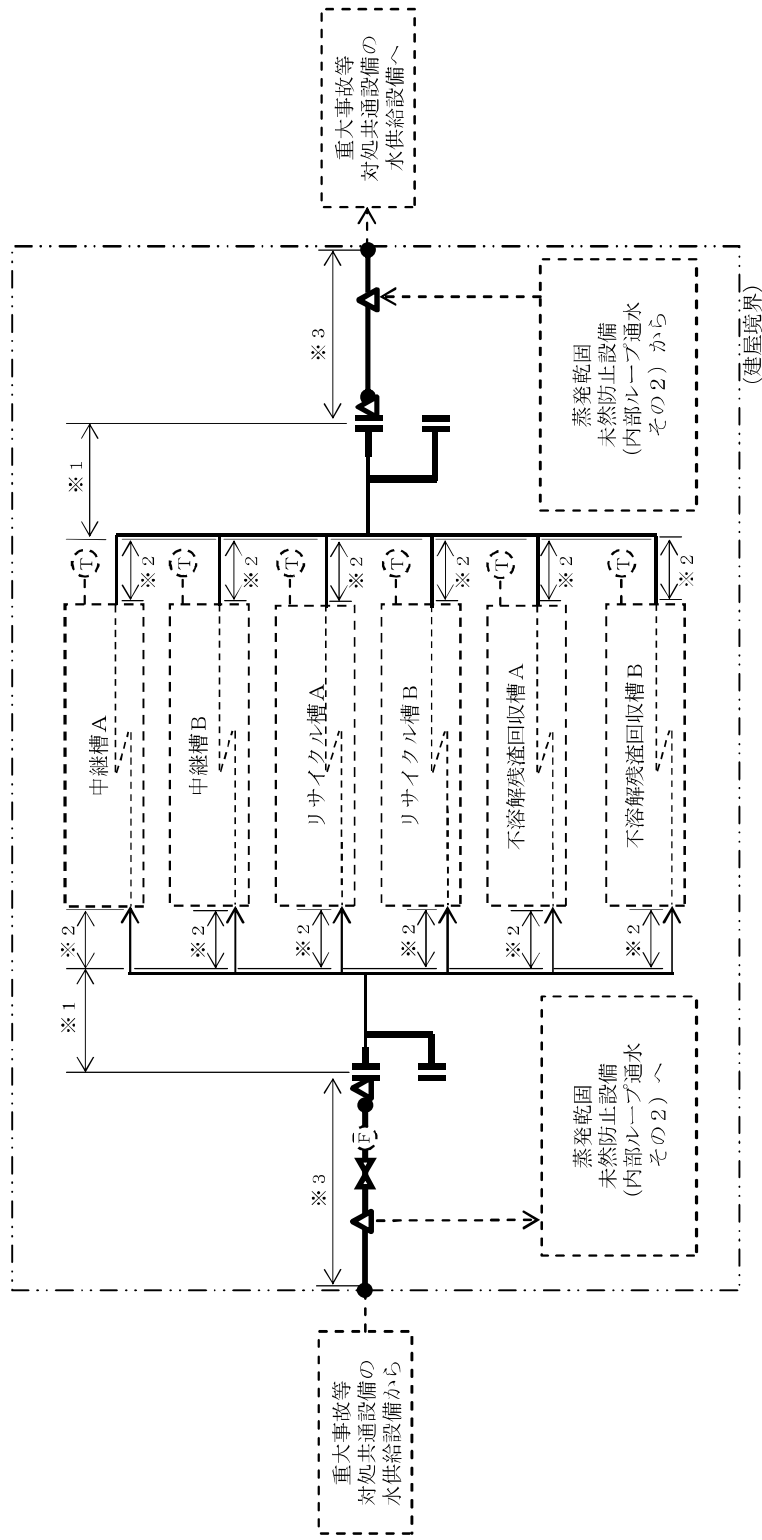
※3 可搬型建屋内ホース

図3 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その1）  
（内部ループ通水 その1）（A系列 第1接続口）（東ルート及び西ルート）



- ※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※2 溶解施設の清澄・計量設備
- ※3 可搬型建屋内ホース

図4 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その2）  
（内部ループ通水 その1）（A系列 第2接続口）（東ルート及び西ルート）

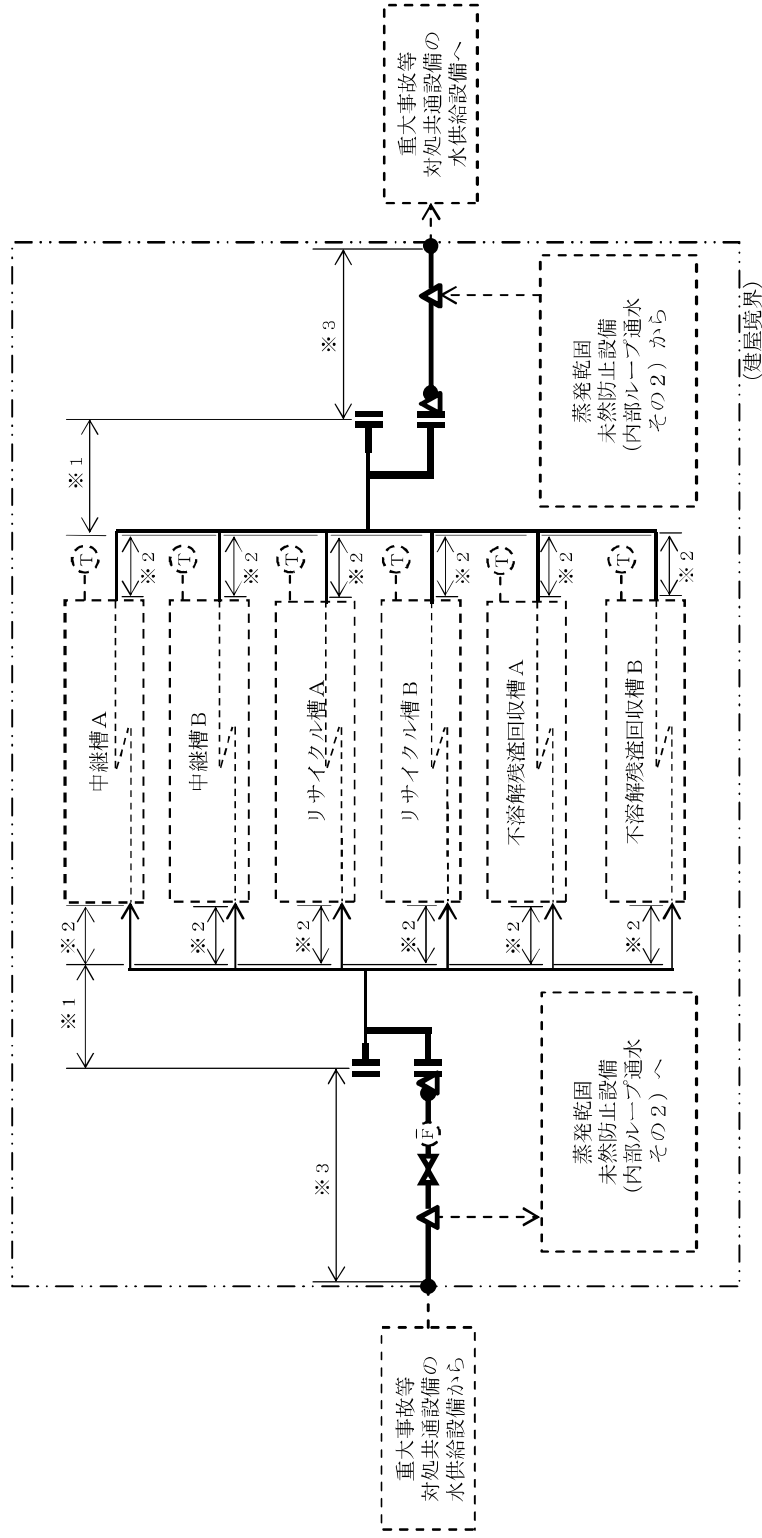


※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）

※2 溶解施設の清澄・計量設備

※3 可搬型建屋内ホース

図5 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その3）  
（内部ループ通水 その1）（B系列 第1接続口）（東ルート及び西ルート）

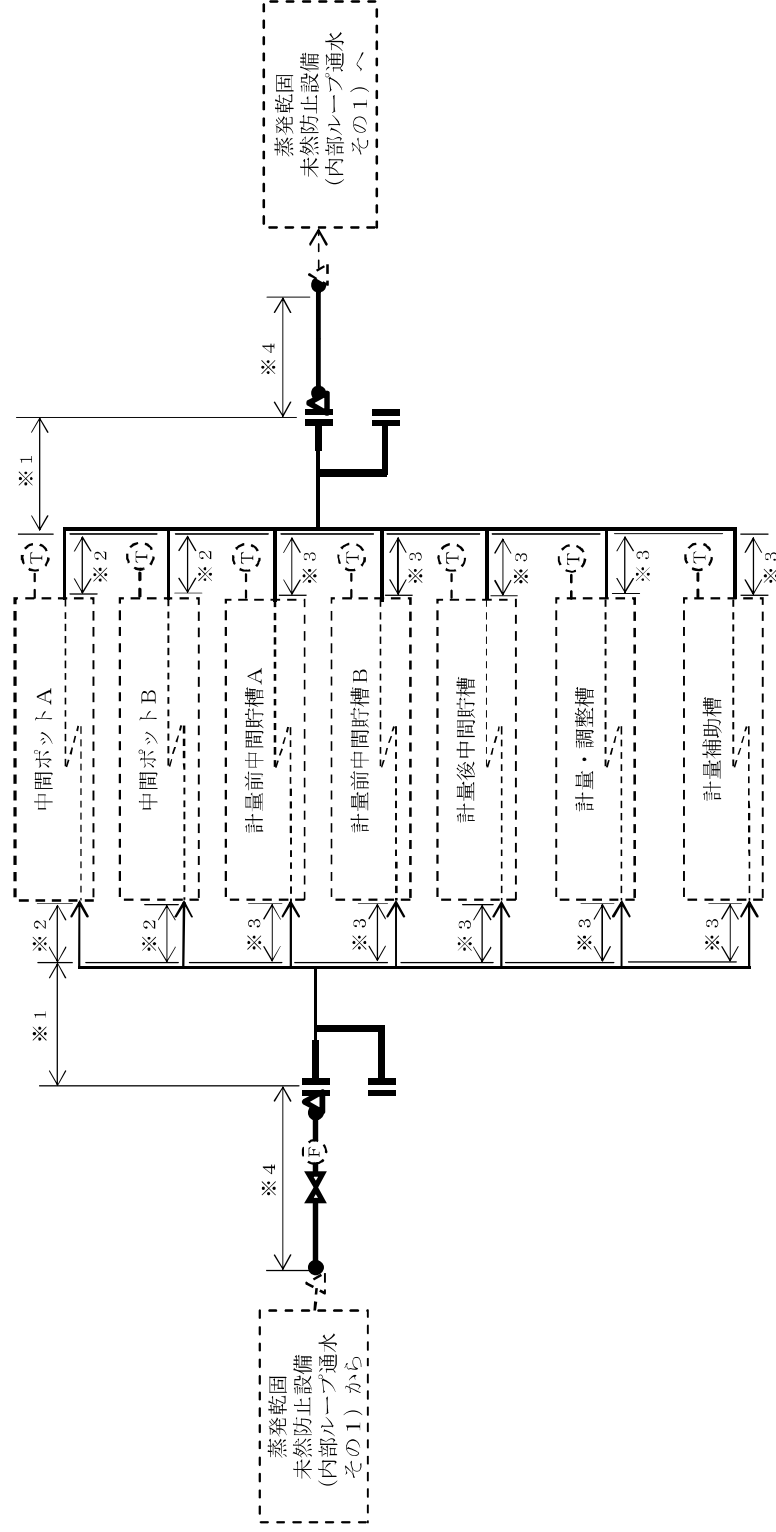


※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）

※2 溶解施設の清澄・計量設備

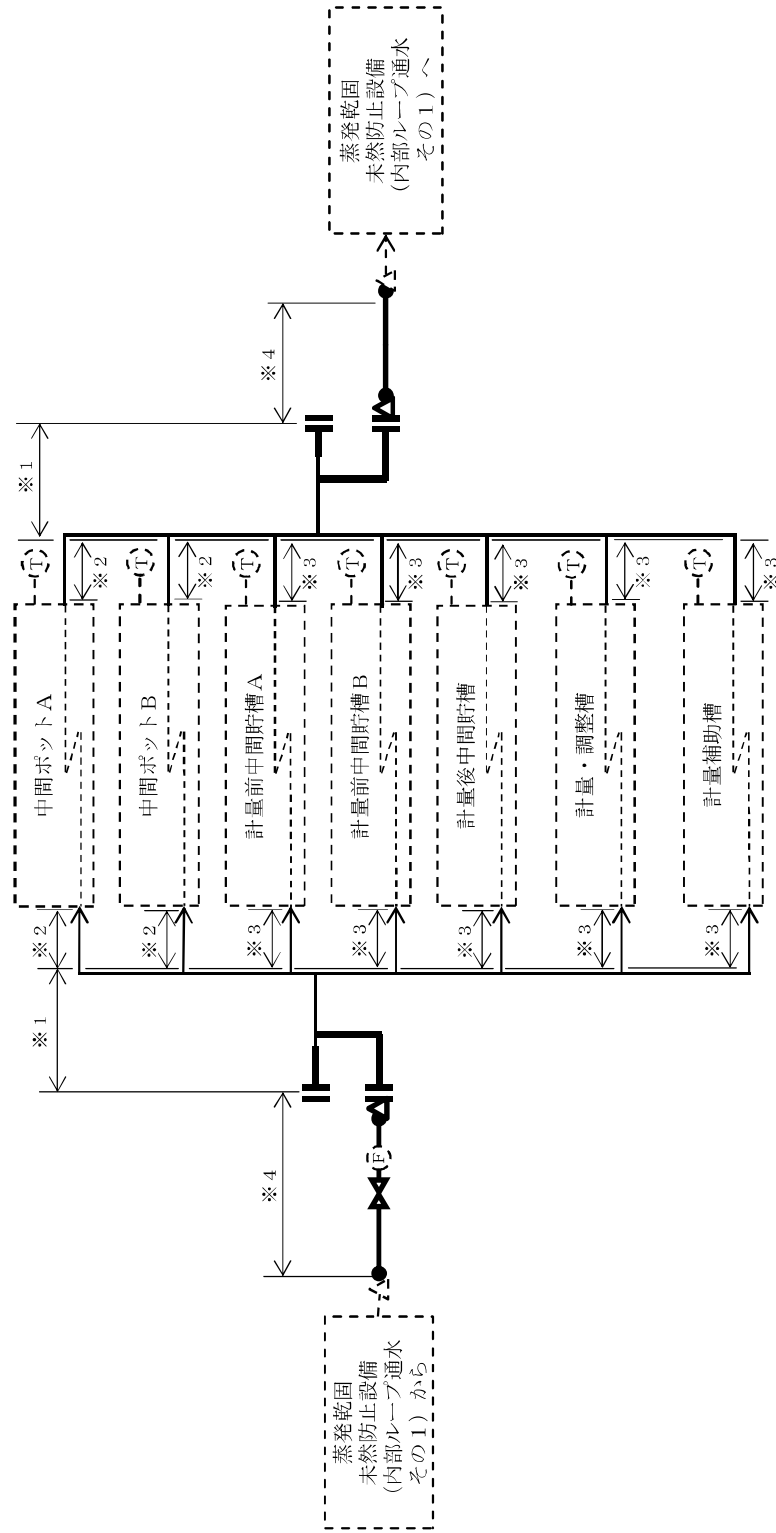
※3 可搬型建屋内ホース

図6 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その4）  
（内部ループ通水 その1）（B系列 第2接続口）（東ルート及び西ルート）



- ※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※2 溶解施設の溶解設備
- ※3 溶解施設の清澄・計量設備
- ※4 可搬型建屋内ホース

図7 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その5）  
（内部ループ通水 その2）（第1接続口）（東ルート及び西ルート）



※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）

※2 溶解施設の溶解設備

※3 溶解施設の清澄・計量設備

※4 可搬型建屋内ホース

図8 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その6）  
（内部ループ通水 その2）（第2接続口）（東ルート及び西ルート）

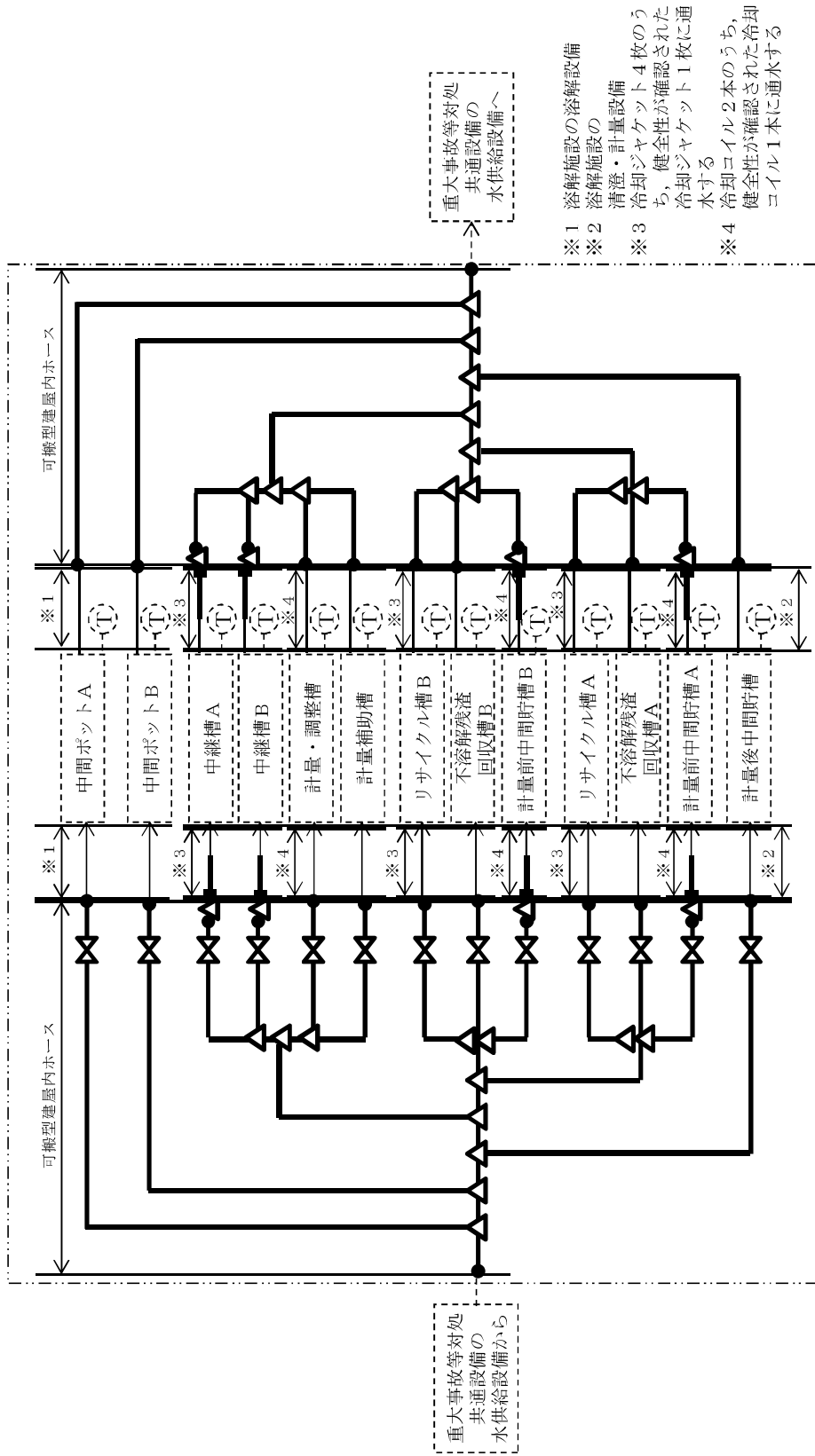


図9 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その7）  
（冷却コイル又は冷却ジャケケット通水）（東ルート及び西ルート）

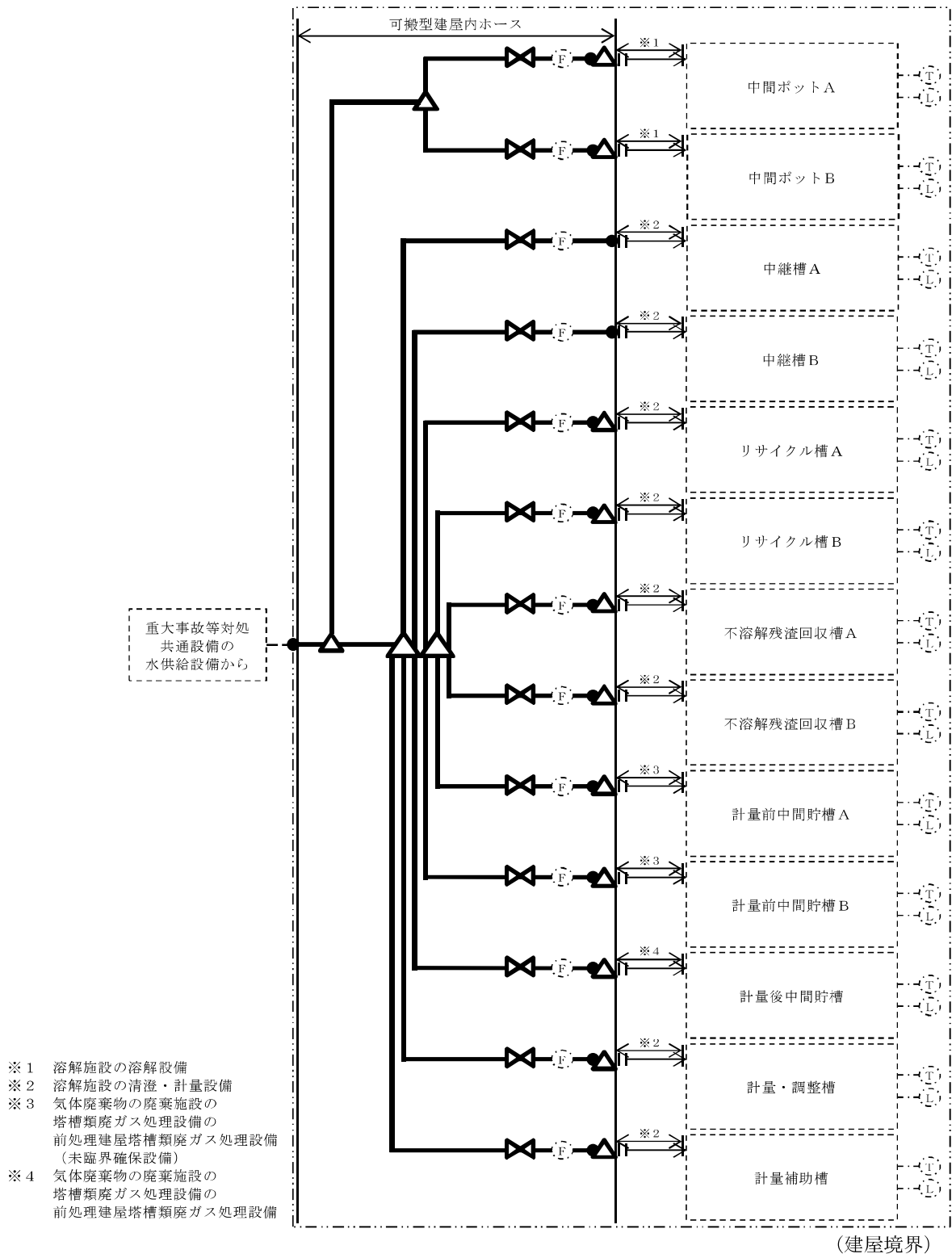


図10 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
(前処理建屋の蒸発乾固その8)  
(第1接続口) (東ルート)



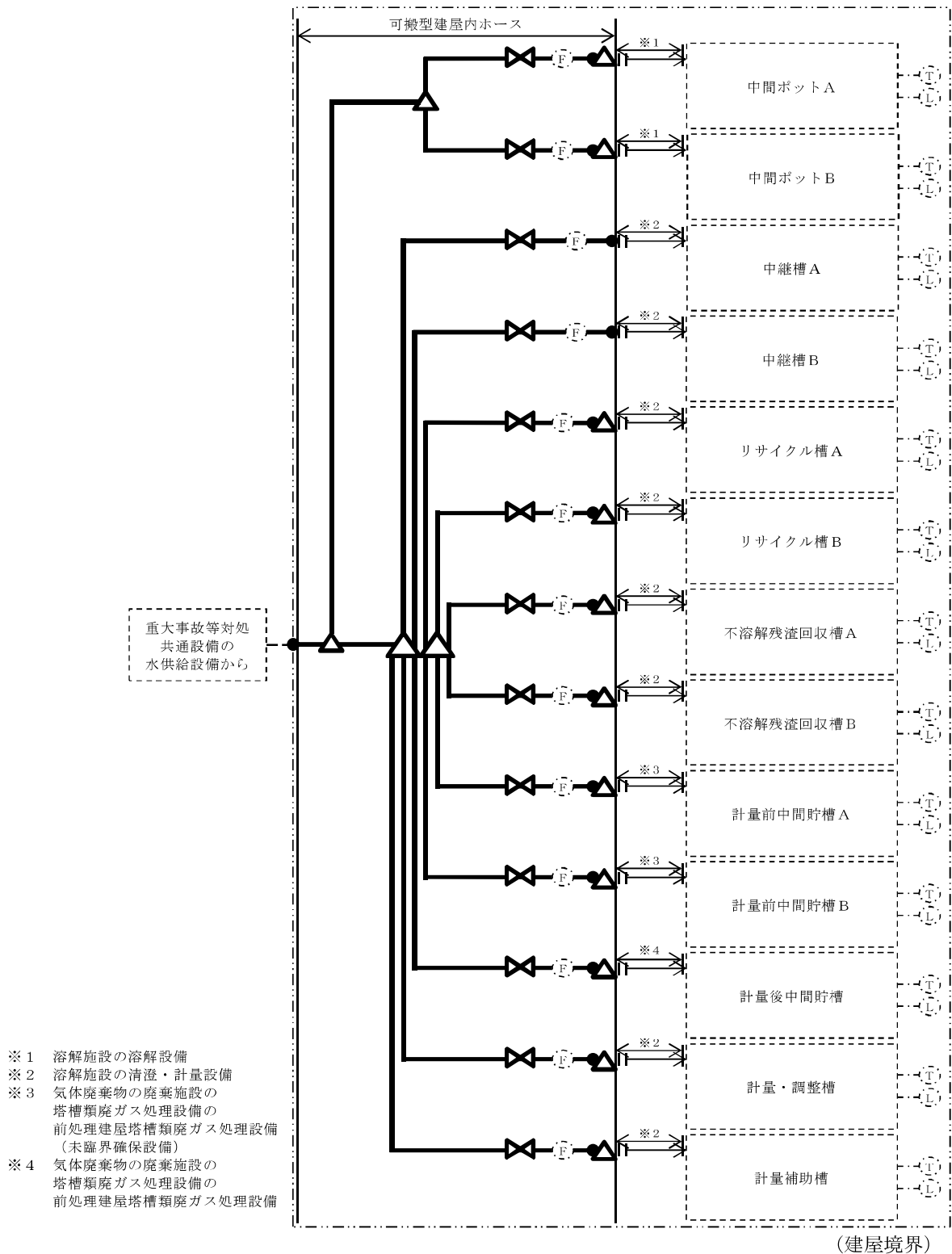


図11 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (前処理建屋の蒸発乾固その9)  
 (第1 接続口) (西ルート)

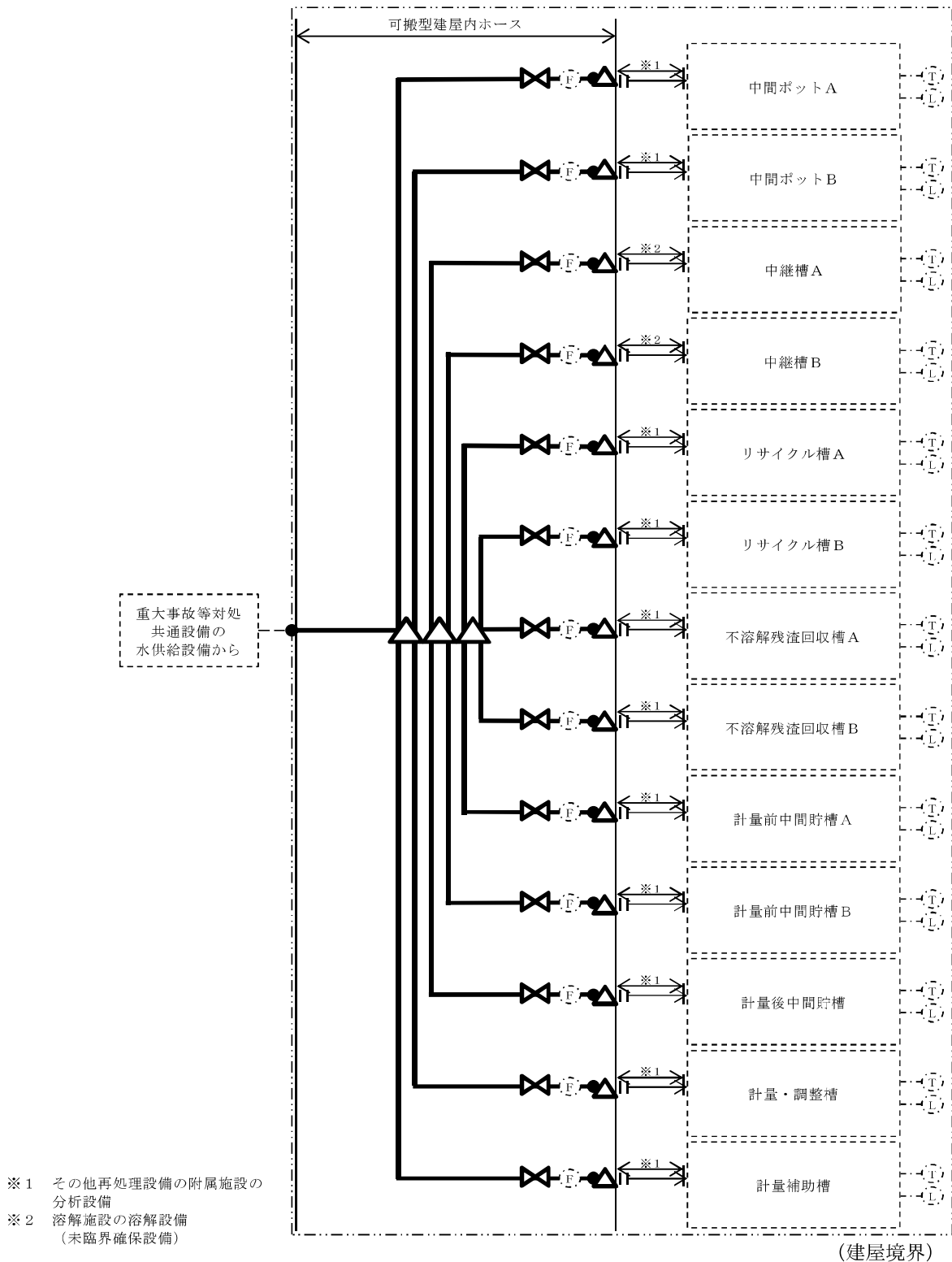


図12 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (前処理建屋の蒸発乾固その10)  
 (第2接続口) (東ルート)

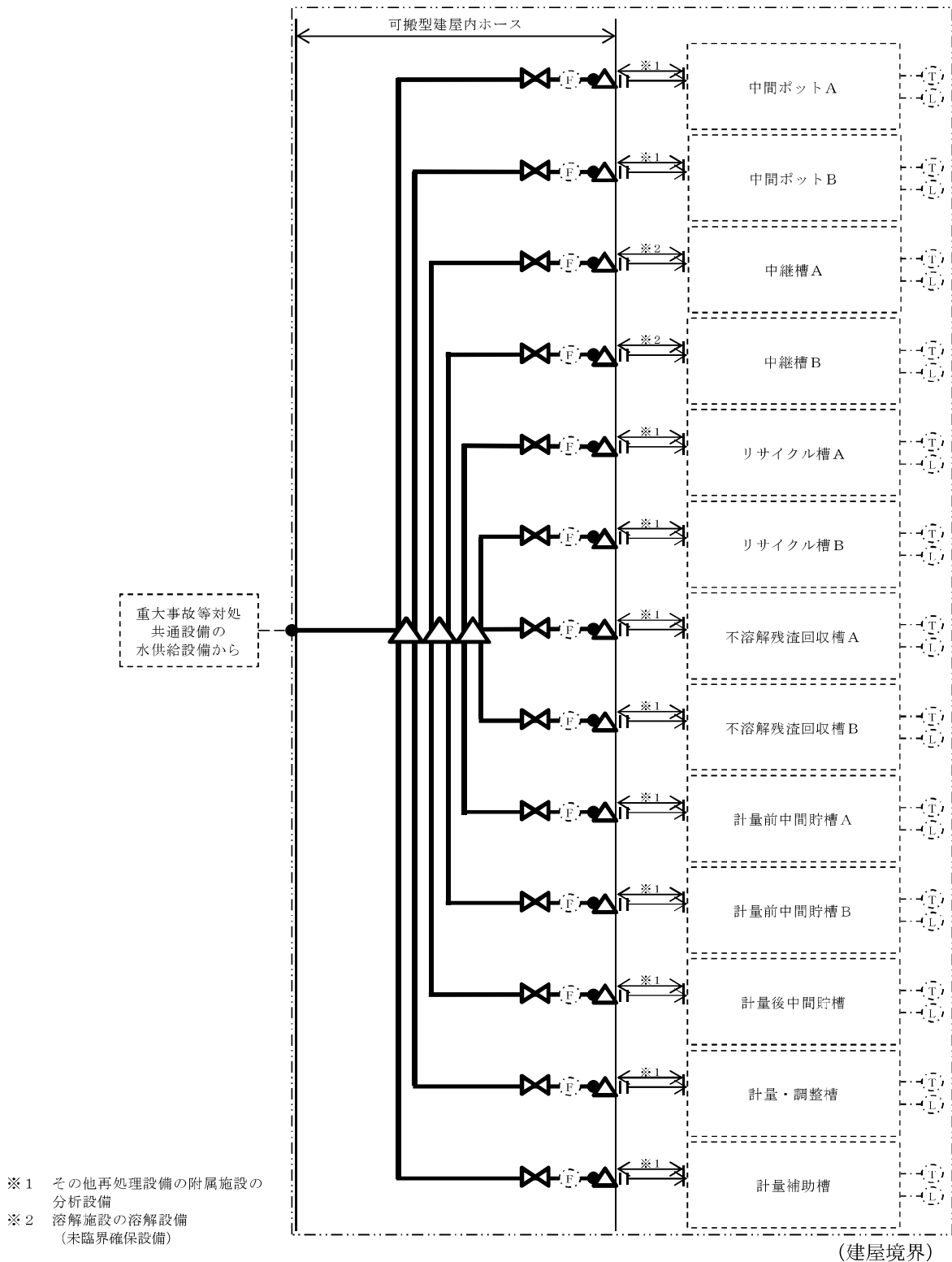


図13 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (前処理建屋の蒸発乾固その11)  
 (第2接続口) (西ルート)

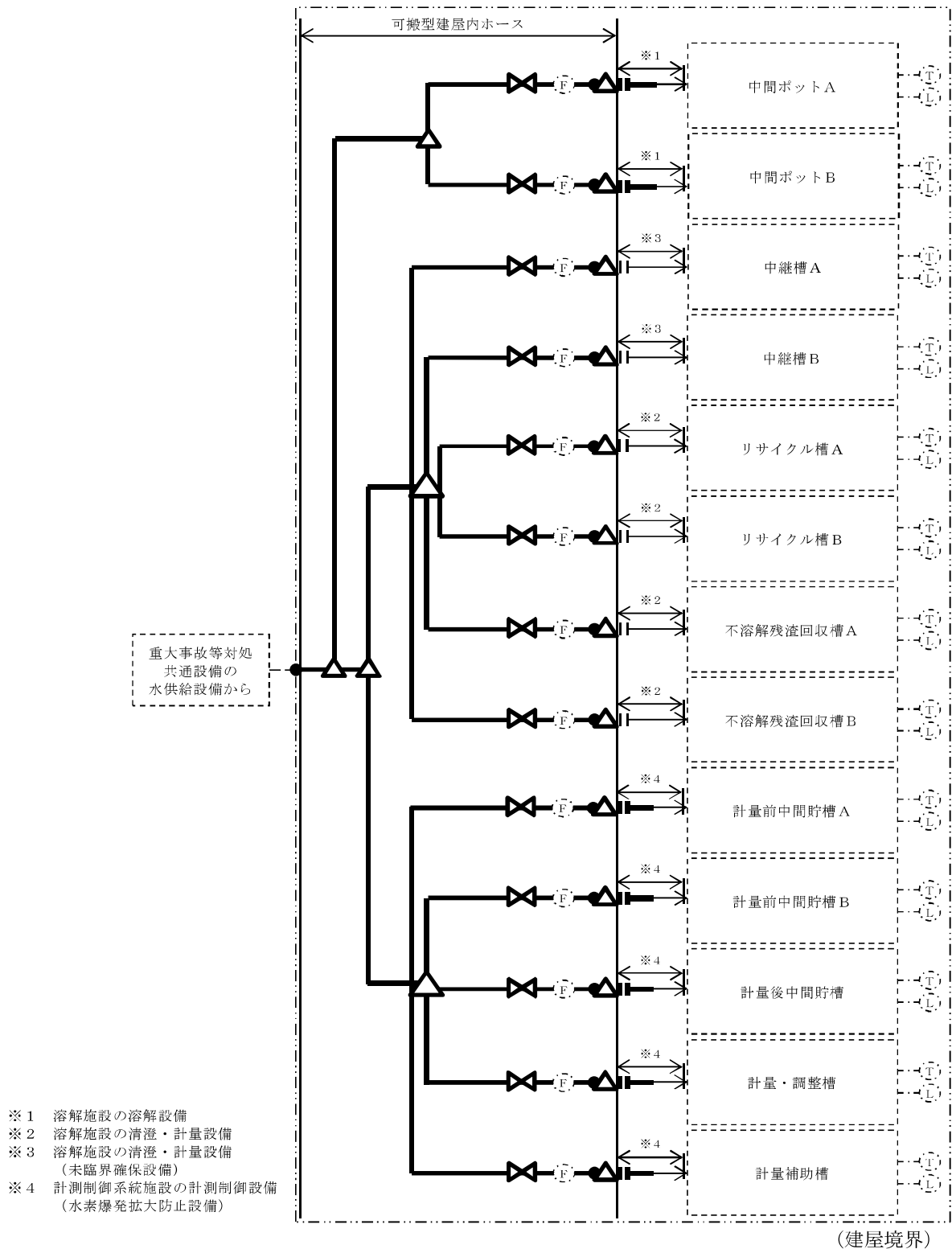


図14 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (前処理建屋の蒸発乾固その12)  
 (第3 接続口) (東ルート)

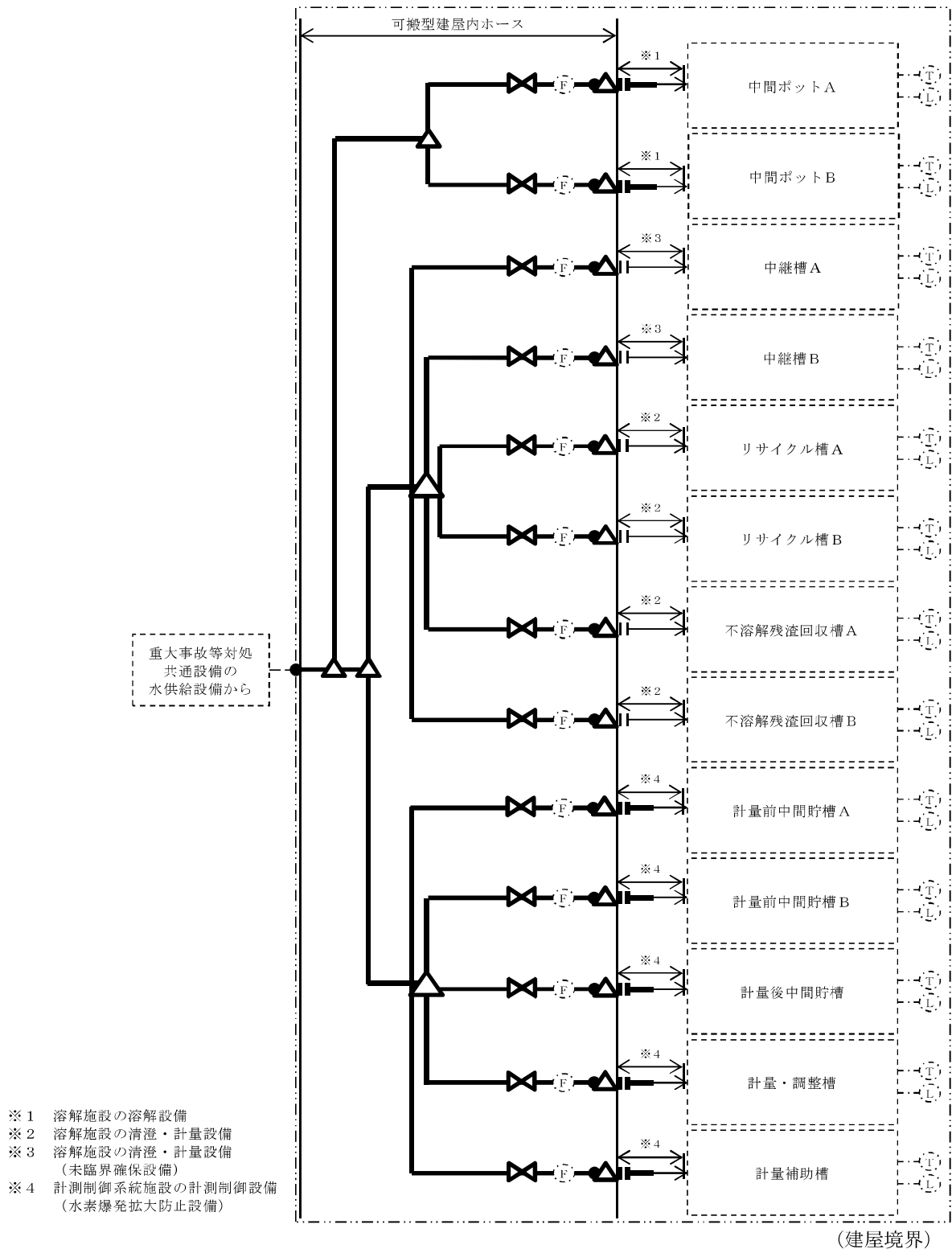


図15 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (前処理建屋の蒸発乾固その13)  
 (第3接続口) (西ルート)

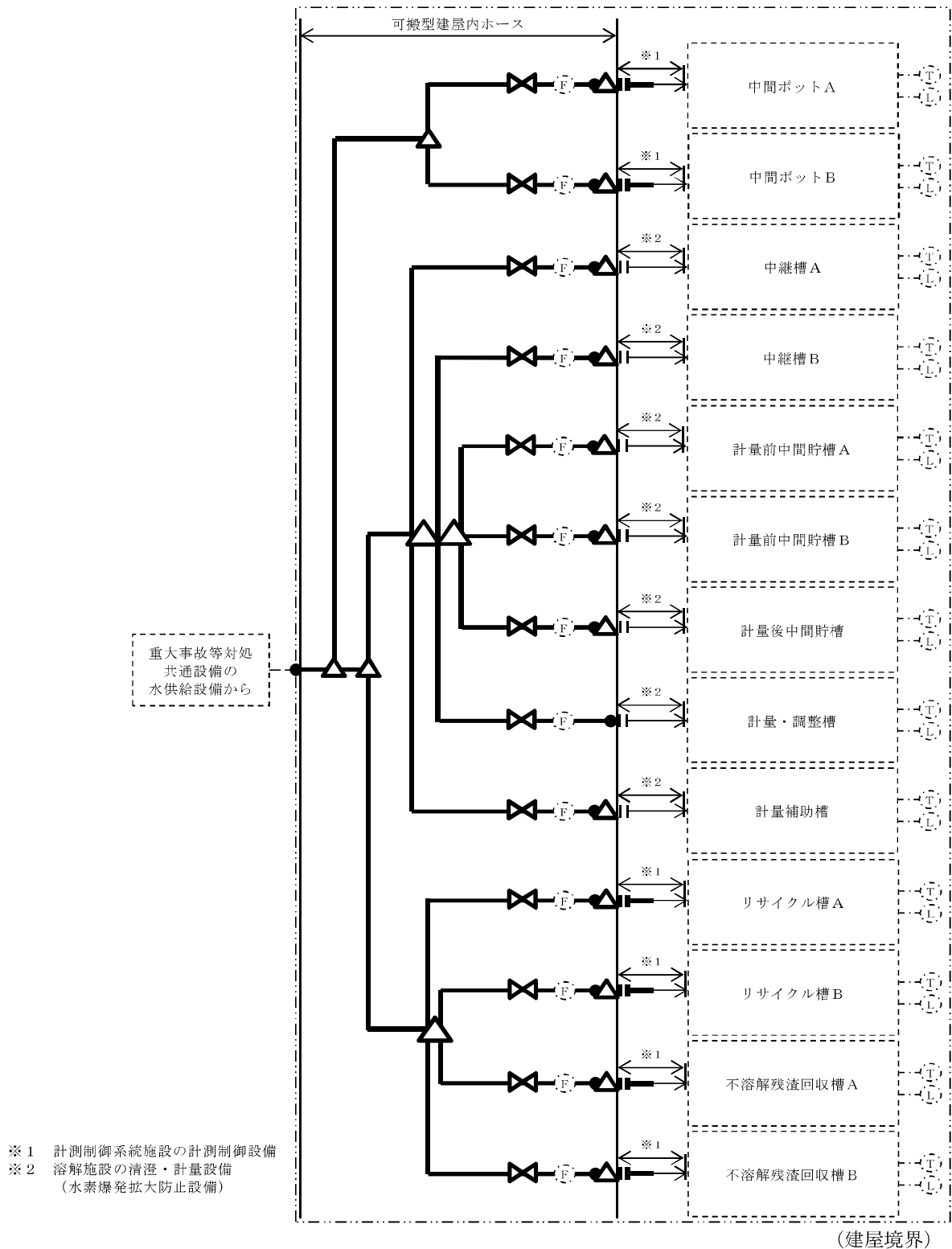


図16 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (前処理建屋の蒸発乾固その14)  
 (第4接続口) (東ルート)

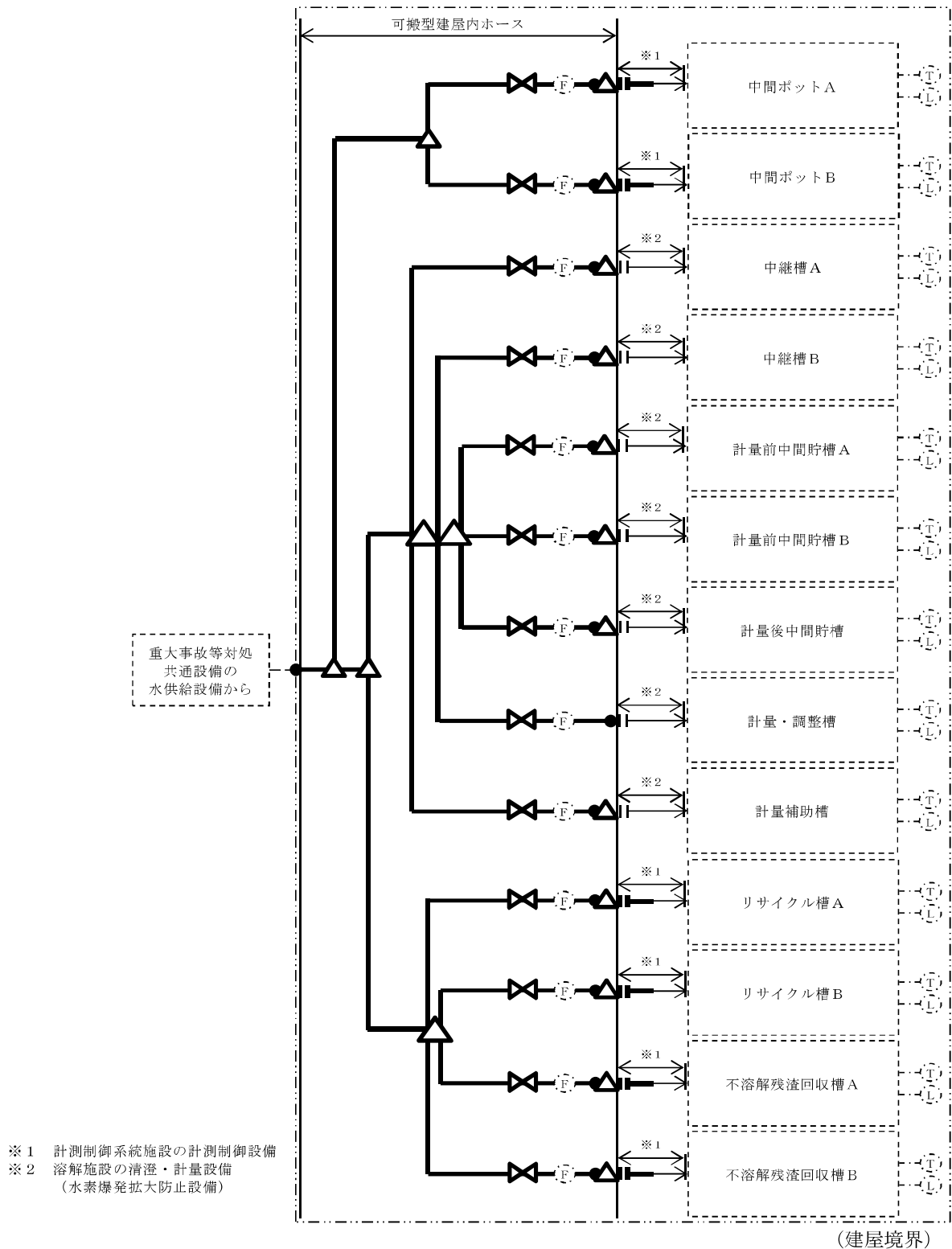


図17 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
(前処理建屋の蒸発乾固その15)  
(第4接続口) (西ルート)

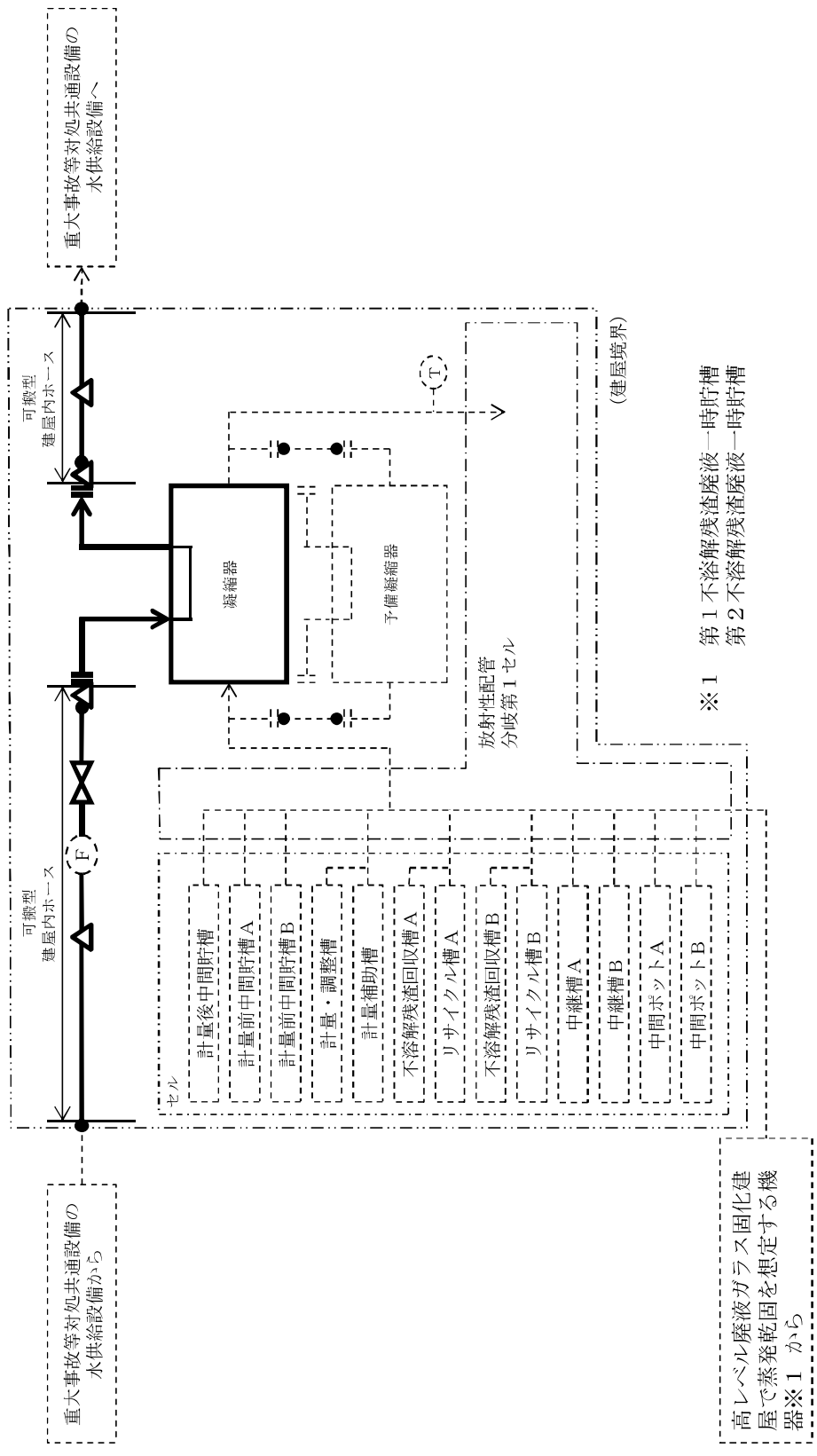


図18 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図 (前処理建屋の蒸発乾固その16)  
 (凝縮器通水) (東ルート及び西ルート)



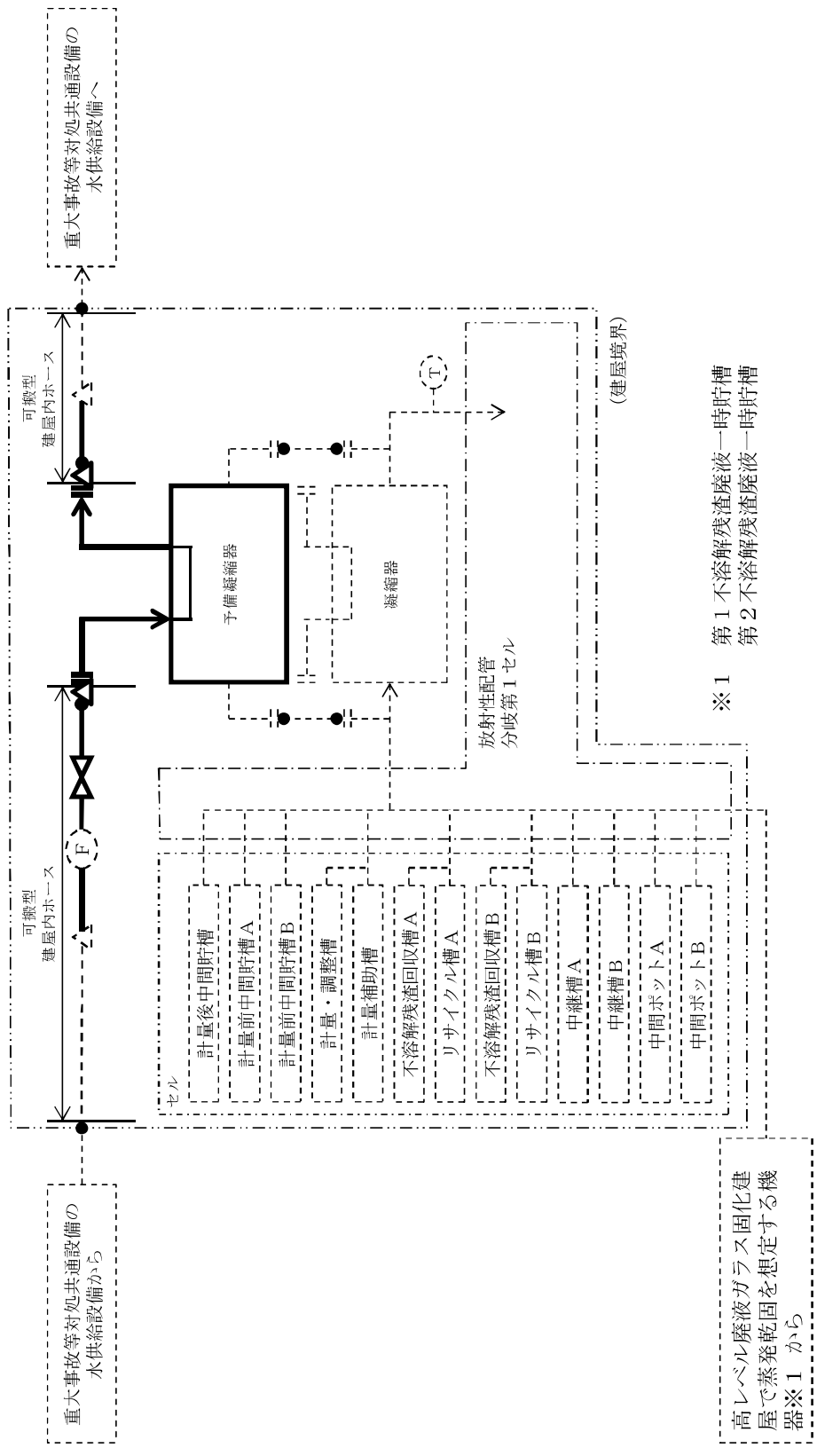
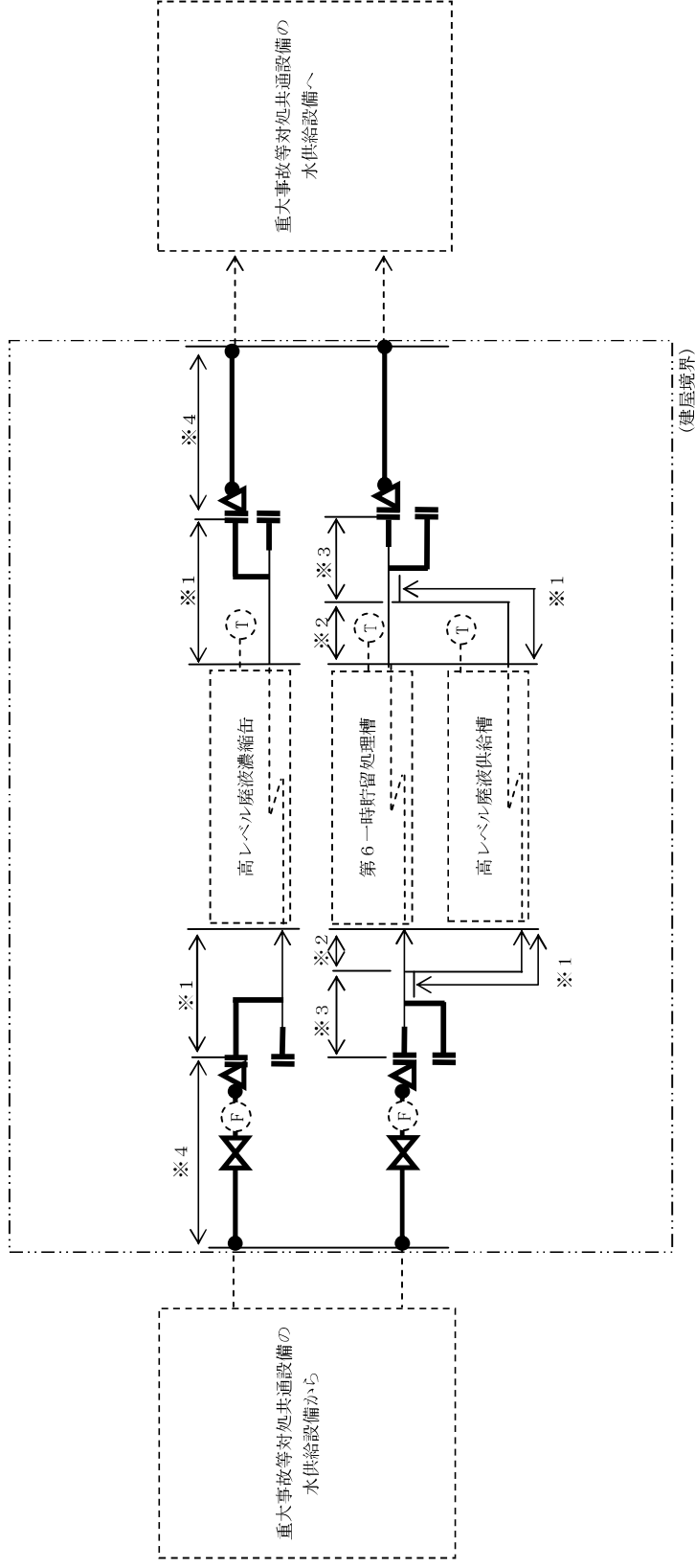
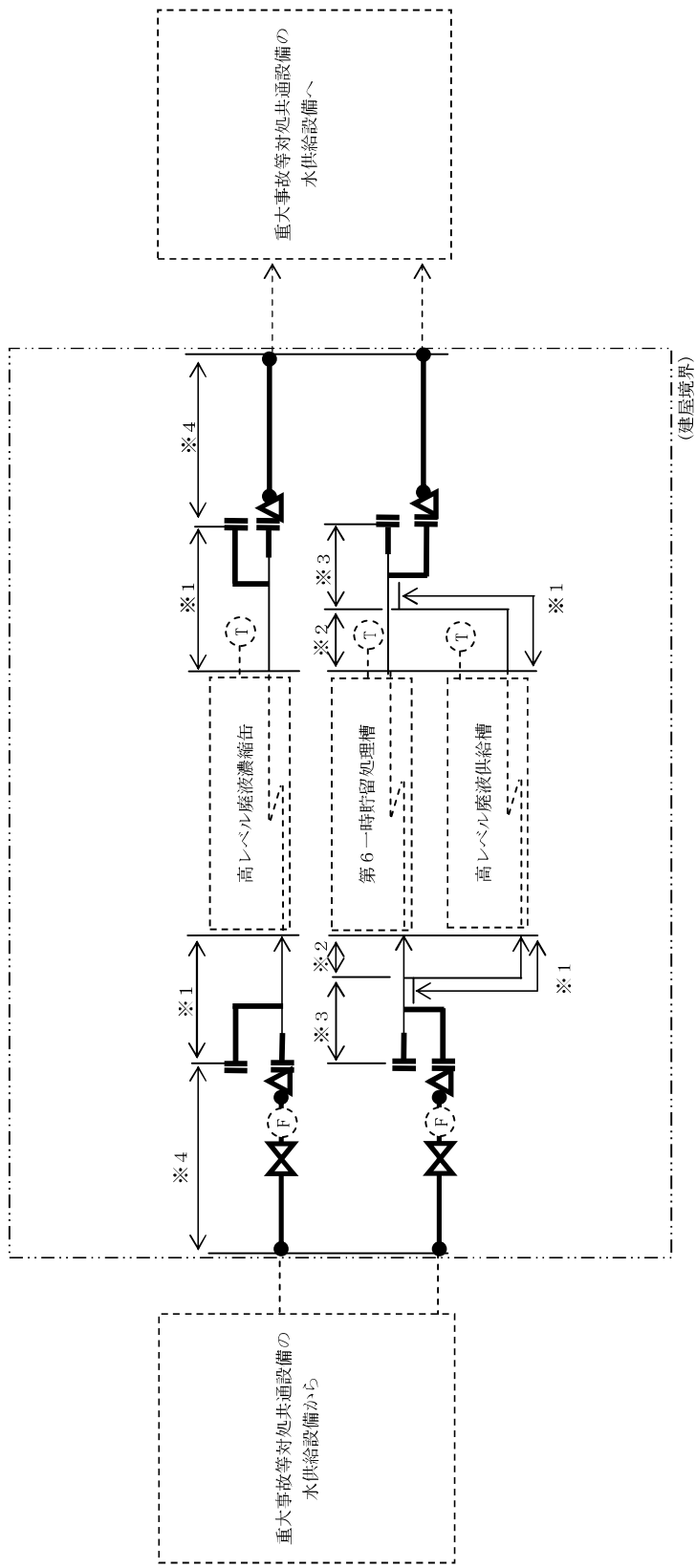


図19 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（前処理建屋の蒸発乾固その17）  
（予備凝縮器通水）（東ルート及び西ルート）



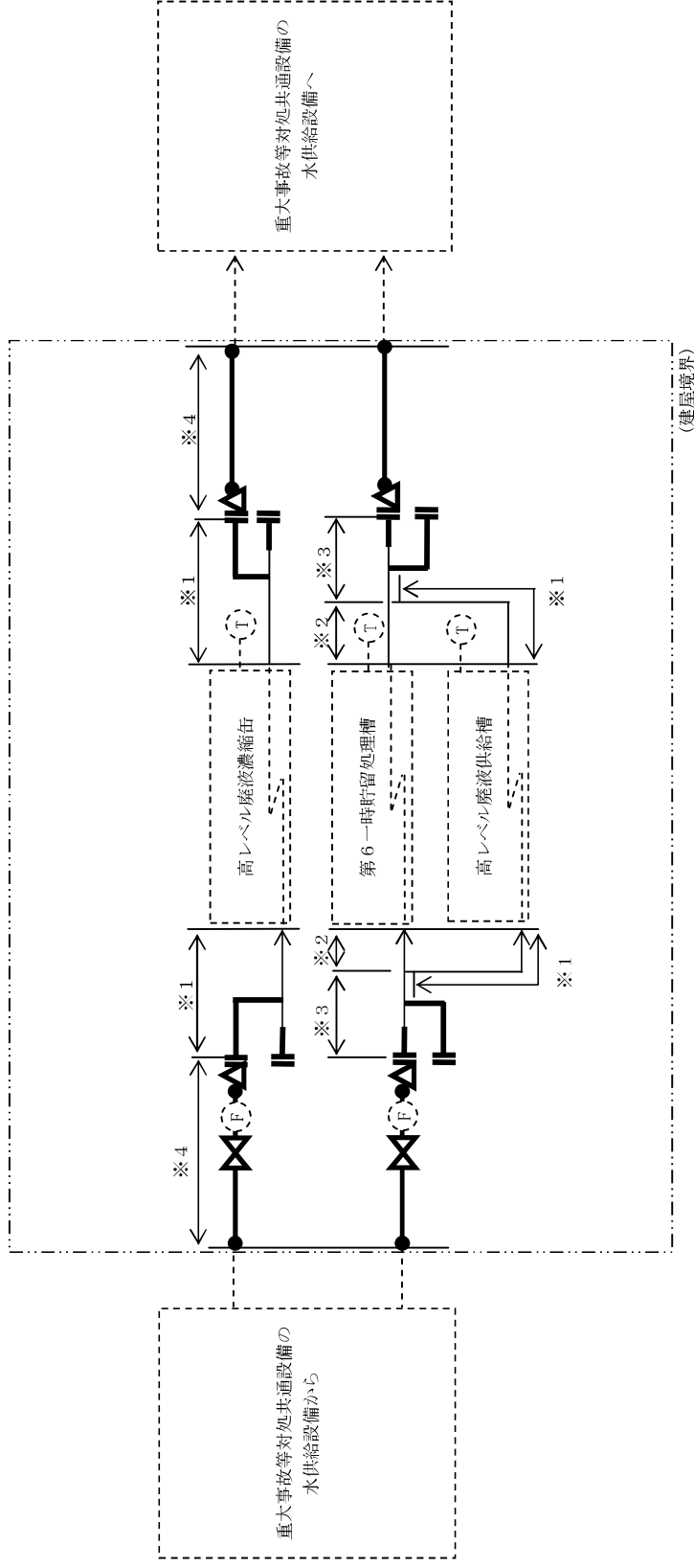
- ※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系
- ※2 分離施設の分離層一時貯留処理設備
- ※3 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※4 可搬型建屋内ホース

図20 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その1）  
（内部ループ通水 その1）（A系列 第1接続口）（東ルート及び南ルート）



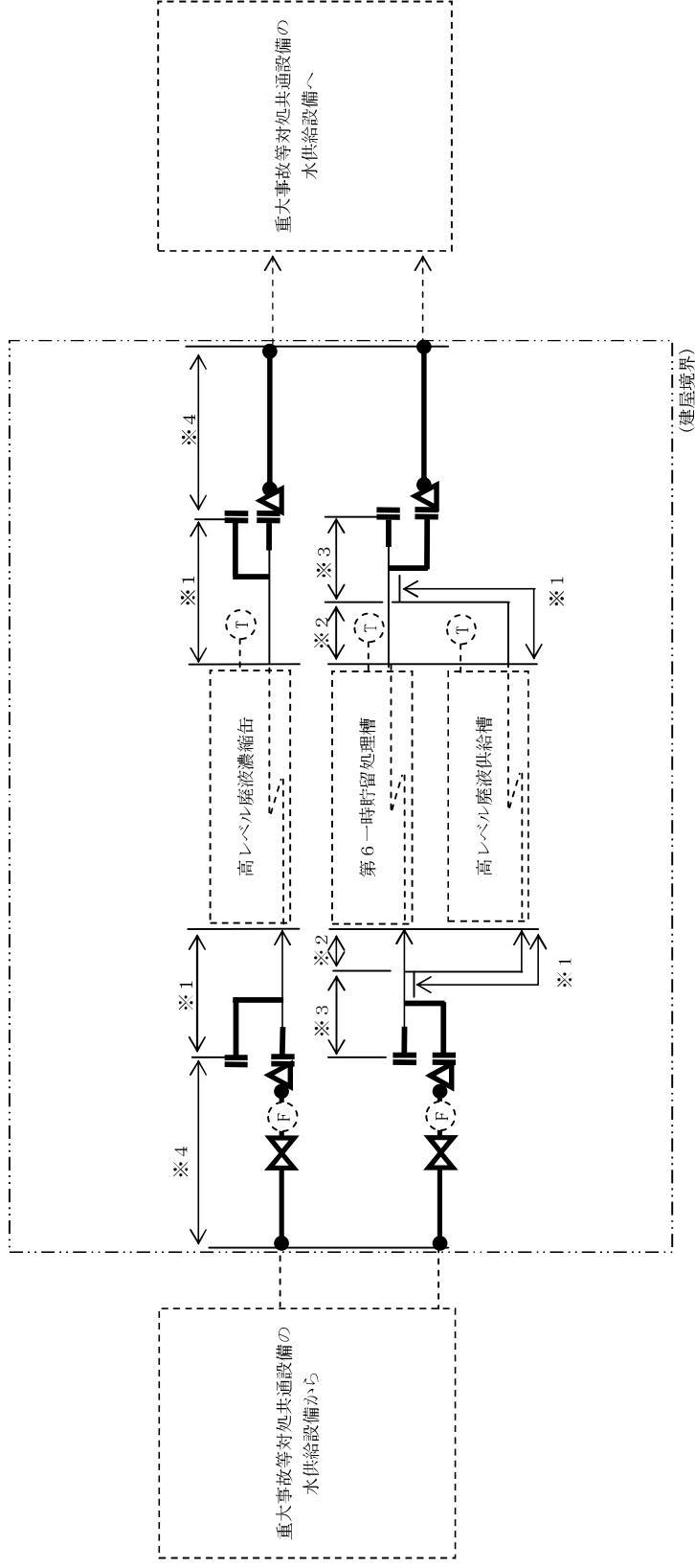
- ※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液供給系
- ※2 分離施設の分離建屋一時貯留処理設備
- ※3 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※4 可搬型建屋内ホース

図21 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その2）  
（内部ループ通水 その1）（A系列 第2接続口）（東ルート及び南ルート）



- ※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系
- ※2 分離施設の分離層一時貯留処理設備
- ※3 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※4 可搬型建屋内ホース

図22 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その3）  
（内部ループ通水 その1）（B系列 第1接続口）（東ルート及び南ルート）



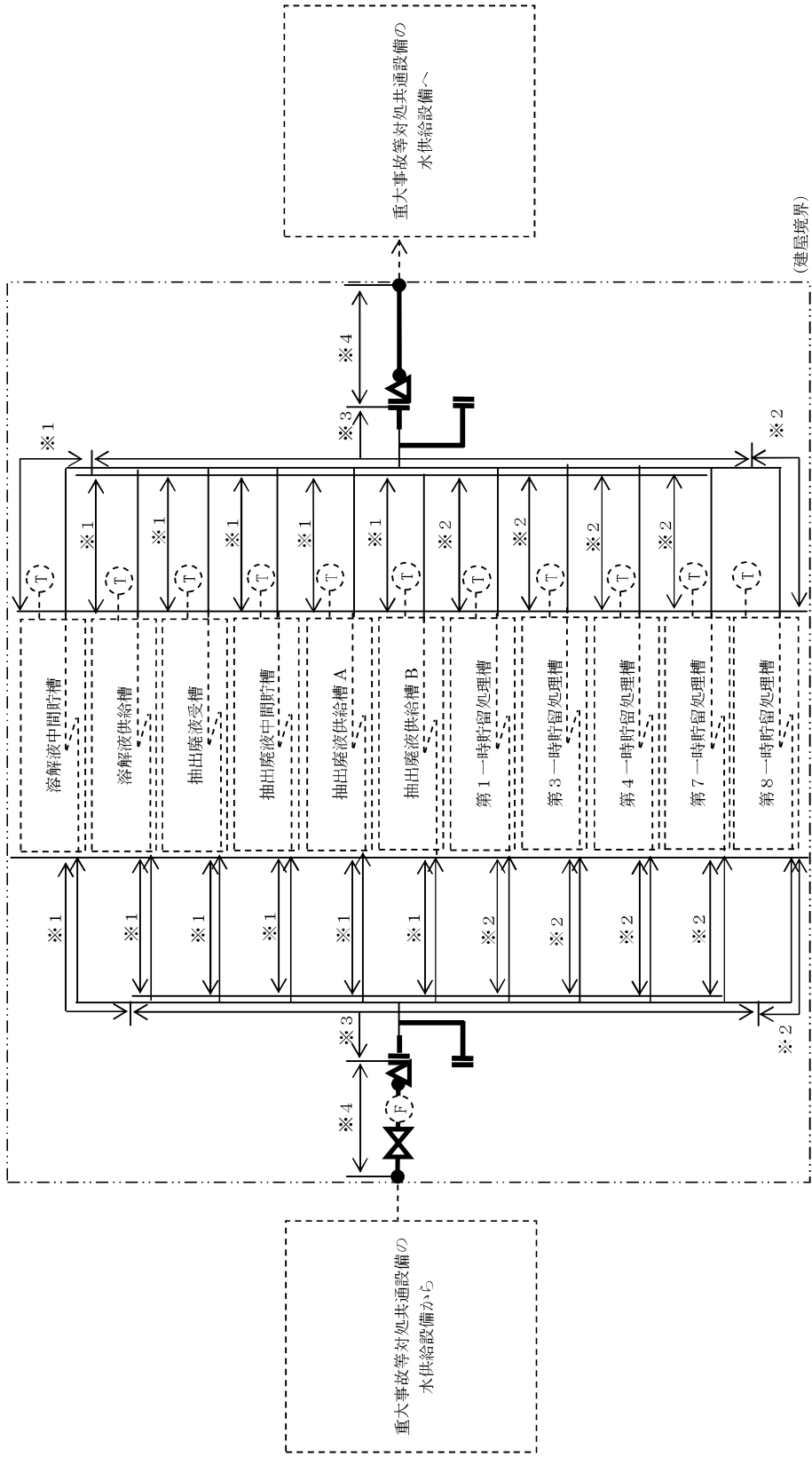
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

※2 分離施設の分離建屋一時貯留処理設備

※3 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）

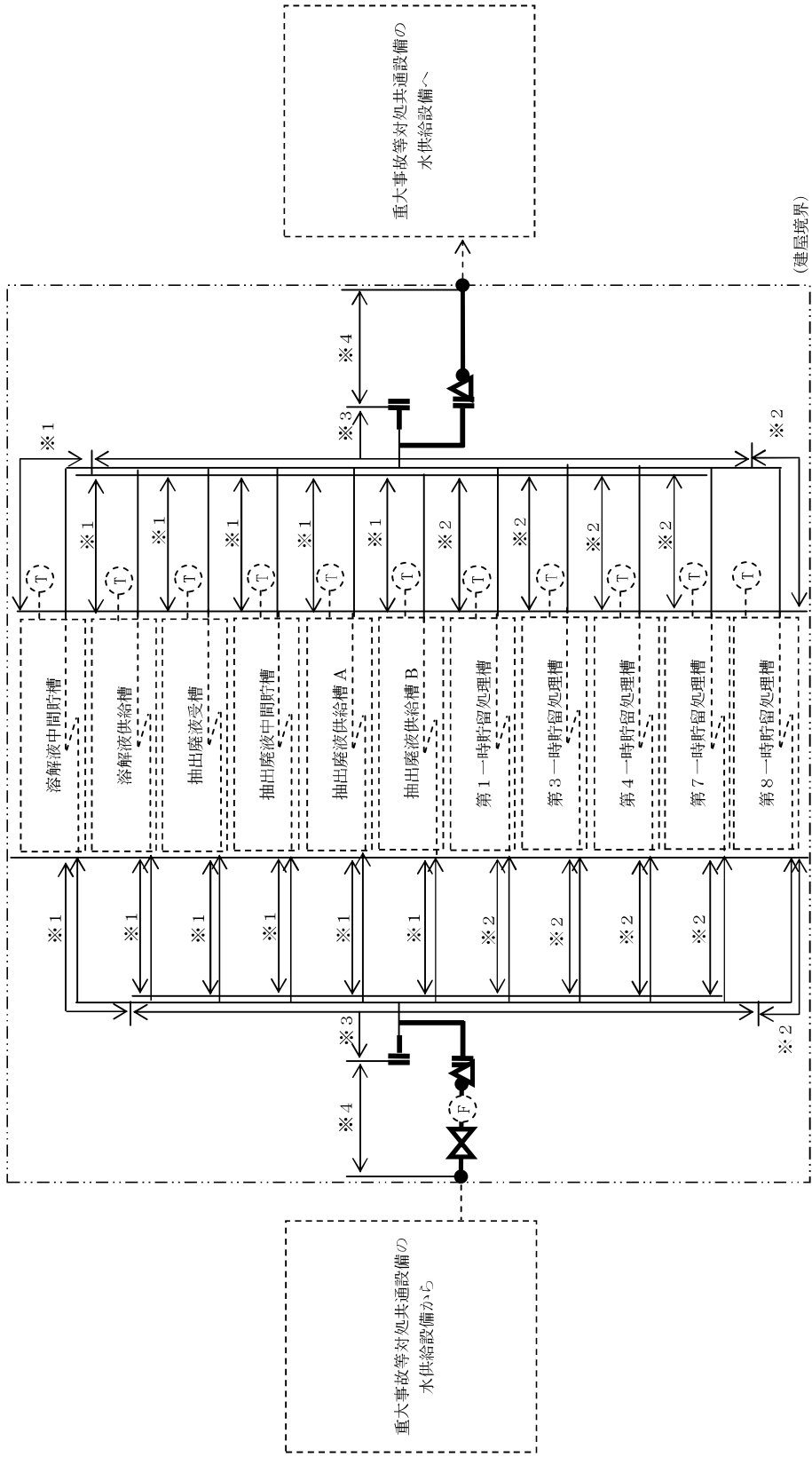
※4 可搬型建屋内ホース

図23 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その4）  
（内部ループ通水 その1）（B系列 第2接続口）（東ルート及び南ルート）



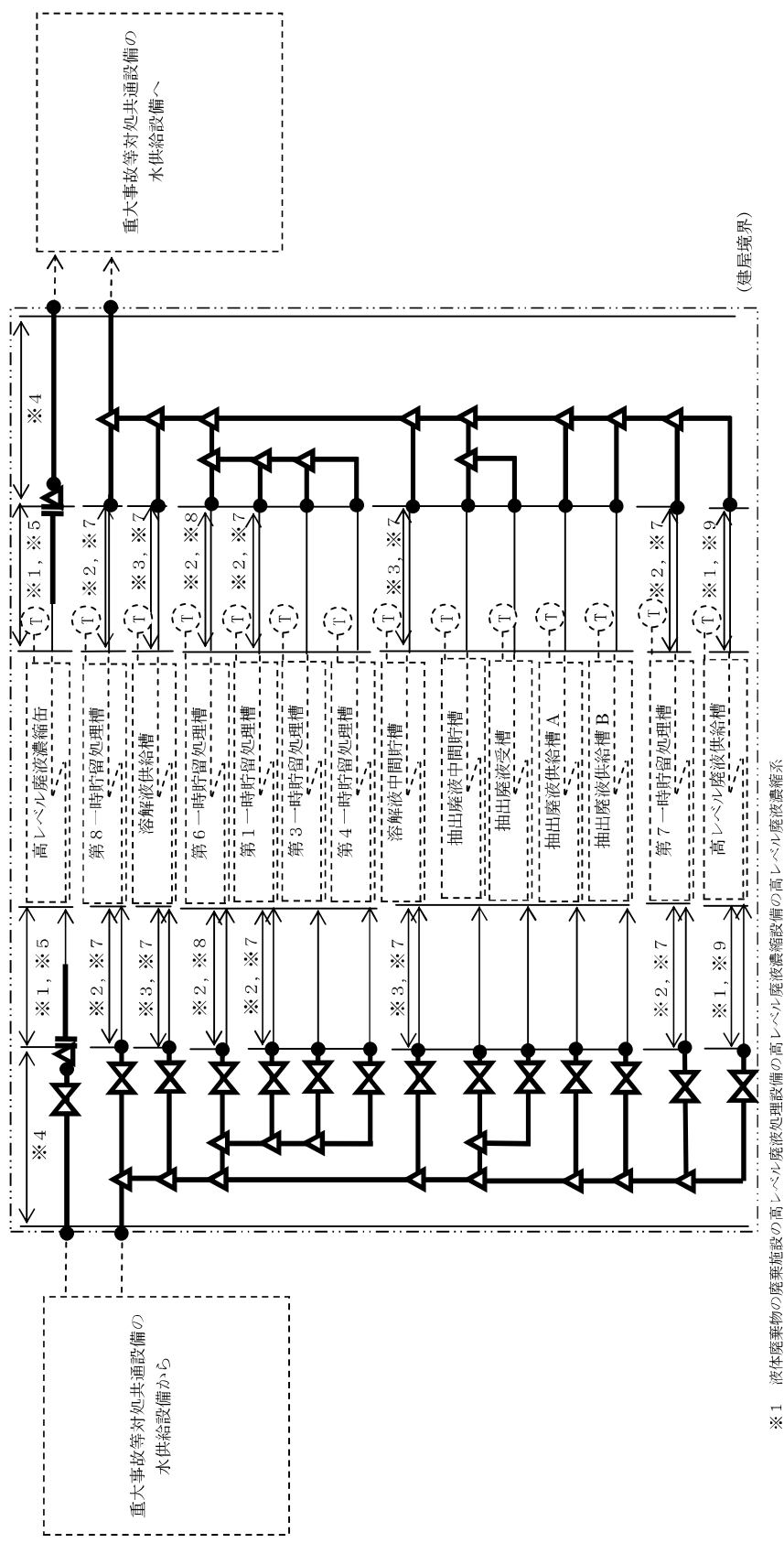
- ※1 分離施設の分離設備
- ※2 分離施設の分離建屋一時貯留処理設備
- ※3 その他の再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※4 可搬型建屋内ホース

図24 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その5）  
（内部ループ通水 その2）（第1接続口）（東ルート及び南ルート）



- ※1 分離施設の分離設備
- ※2 分離施設の分離建屋一時貯留処理設備
- ※3 その他の再処理設備の附属施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※4 可搬型建屋内ホース

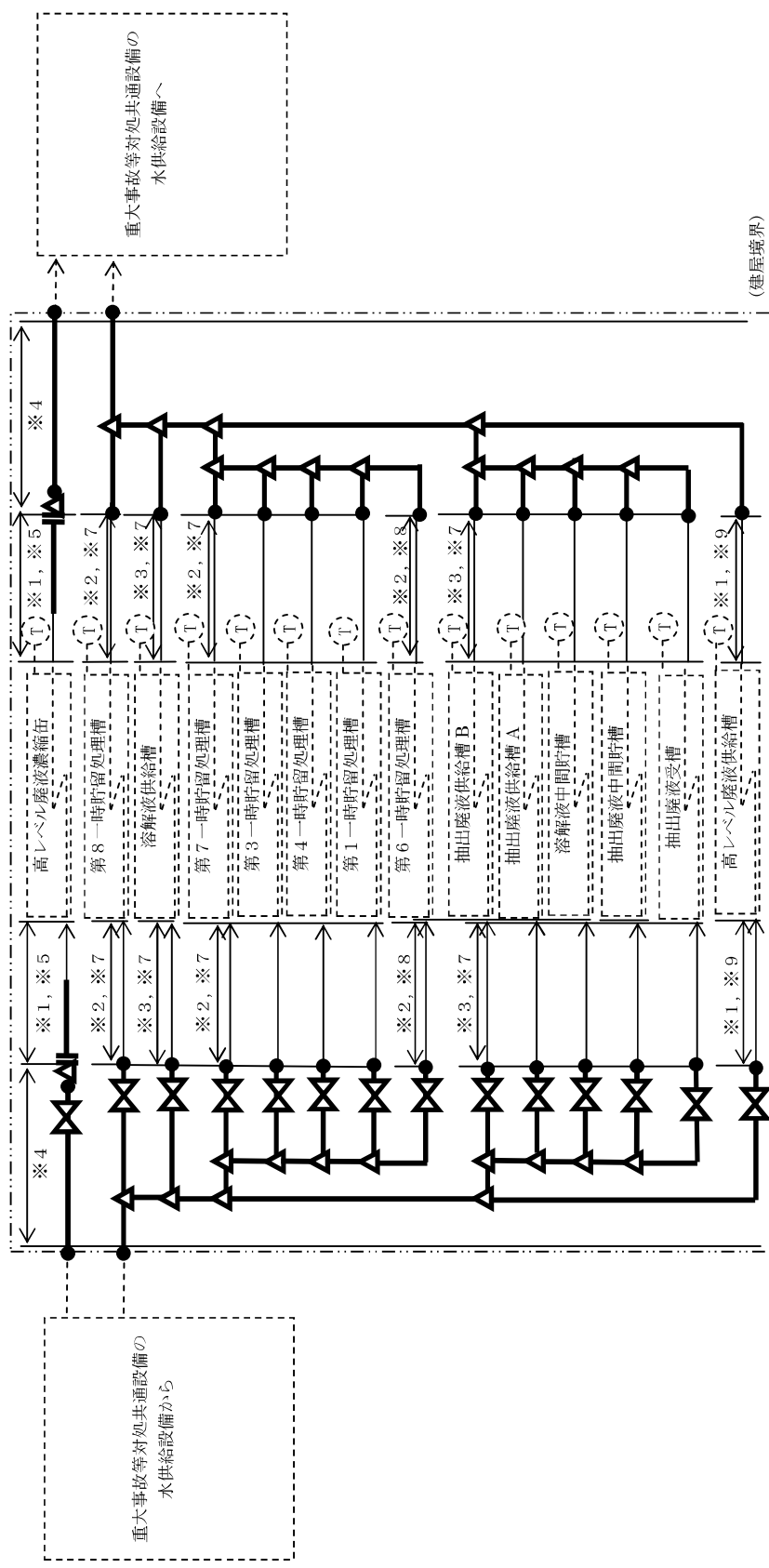
図25 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その6）  
（内部ループ通水 その2）（第2接続口）（東ルート及び南ルート）



※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮缶  
 ※2 分離施設の分離建屋一時貯留処理設備  
 ※3 分離施設の分離設備  
 ※4 可搬型建屋内ホース  
 ※5 A系の場合は冷却コイル4本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通り、健全性が確認された冷却コイル1本に通り  
 ※6 冷却コイル4本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通り  
 ※7 冷却コイル2本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通り  
 ※8 冷却ジャケット4基のうち、健全性が確認された冷却ジャケット1基に通り  
 ※9 冷却コイル6本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通り

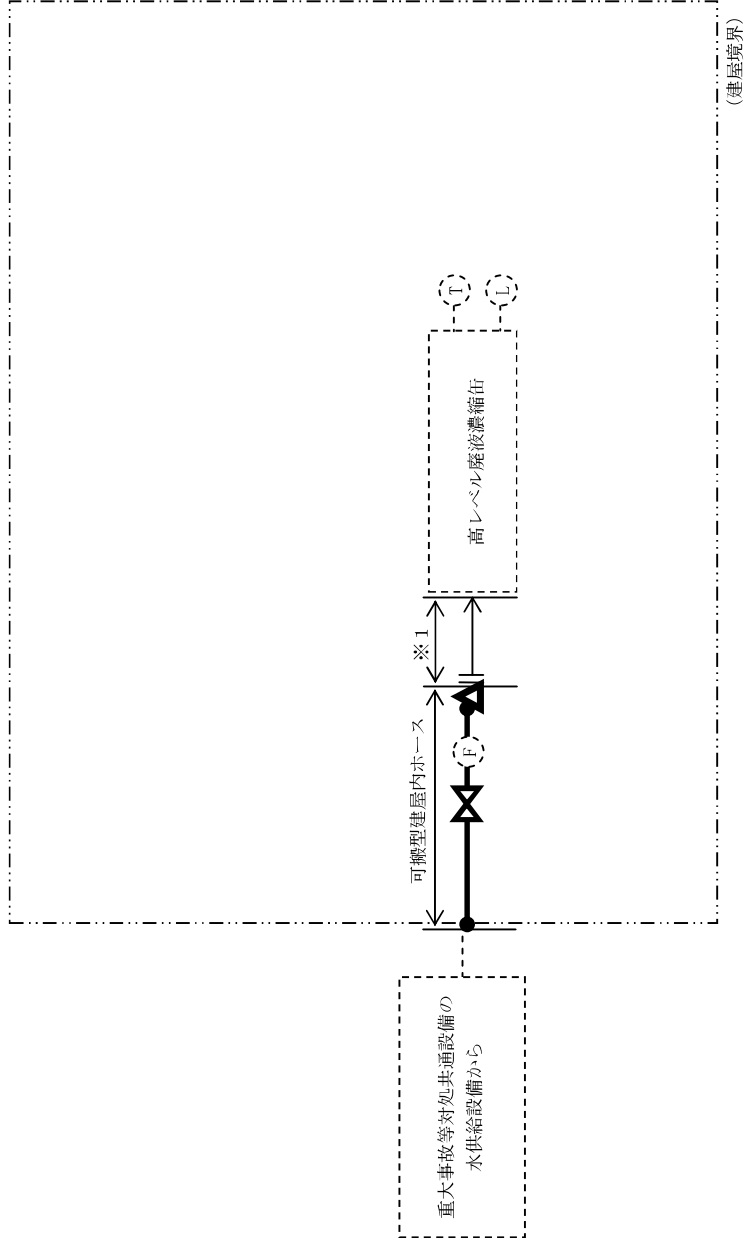
図26 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図 (分離建屋の蒸発乾固その7)  
 (冷却コイル又は冷却ジャケット通水) (東ルート)





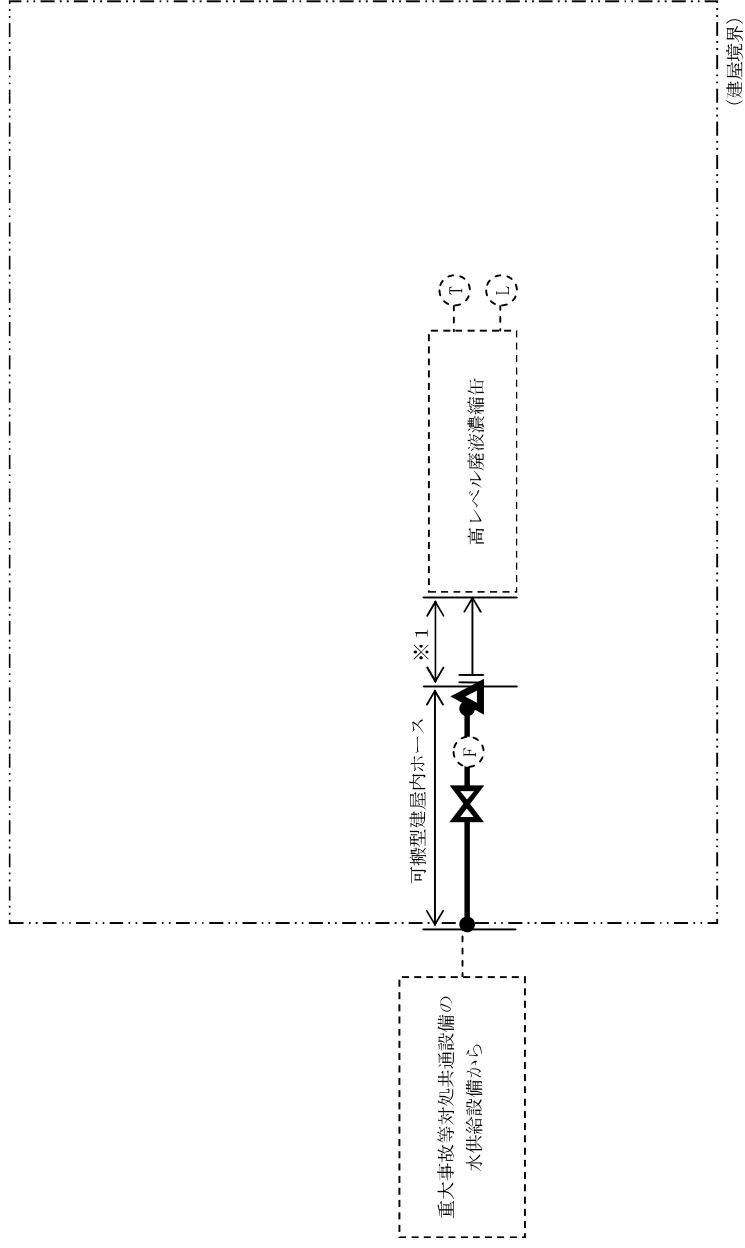
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備  
 ※2 分離施設の高レベル廃液一時貯留処理設備  
 ※3 分離施設の高レベル廃液一時貯留処理設備  
 ※4 可搬型建屋内ホース  
 ※5 A系の場合は冷却コイル4本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通過し、B系の場合は冷却コイル2本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通過する  
 ※6 冷却コイル4本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通過する  
 ※7 冷却コイル2本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通過する  
 ※8 冷却ジャケット4基のうち、健全性が確認された冷却ジャケット1基に通過する  
 ※9 冷却コイル6本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通過する

図27 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図 (分離建屋の蒸発乾固その8)  
 (冷却コイル又は冷却ジャケット通水) (南ルート)



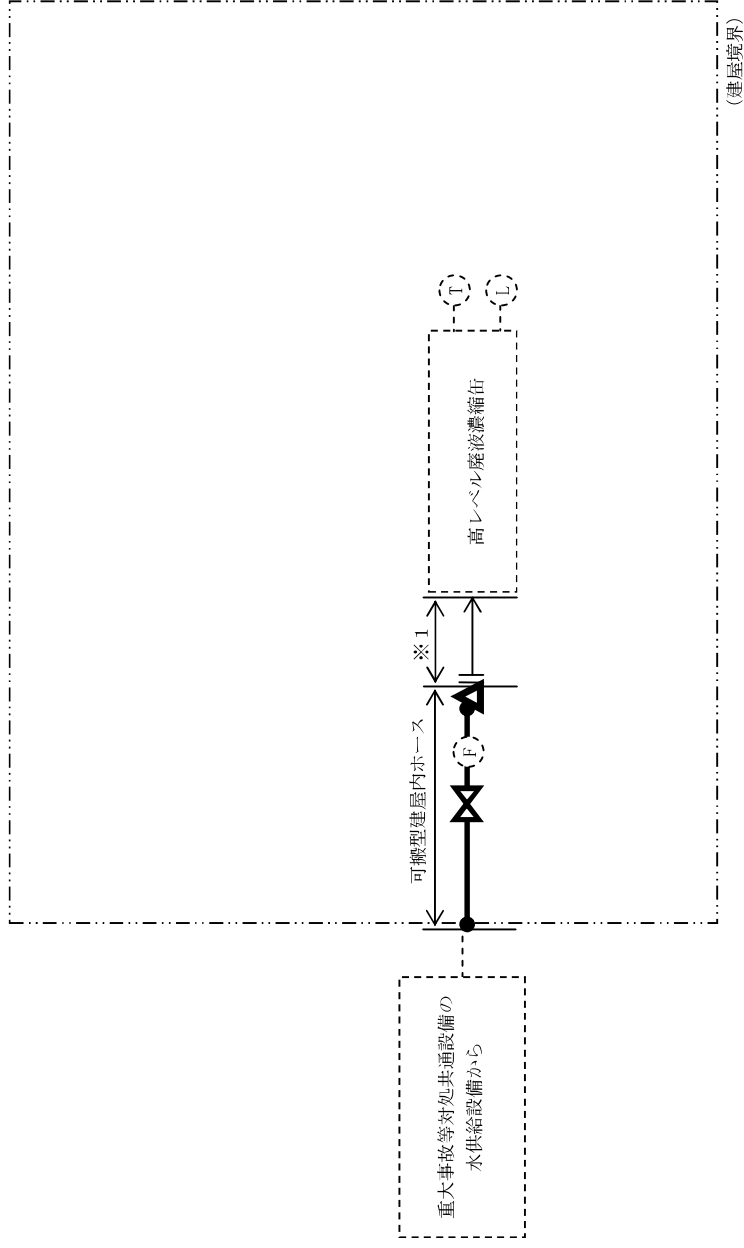
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

図28 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その9）  
（第1接続口）（東ルート）



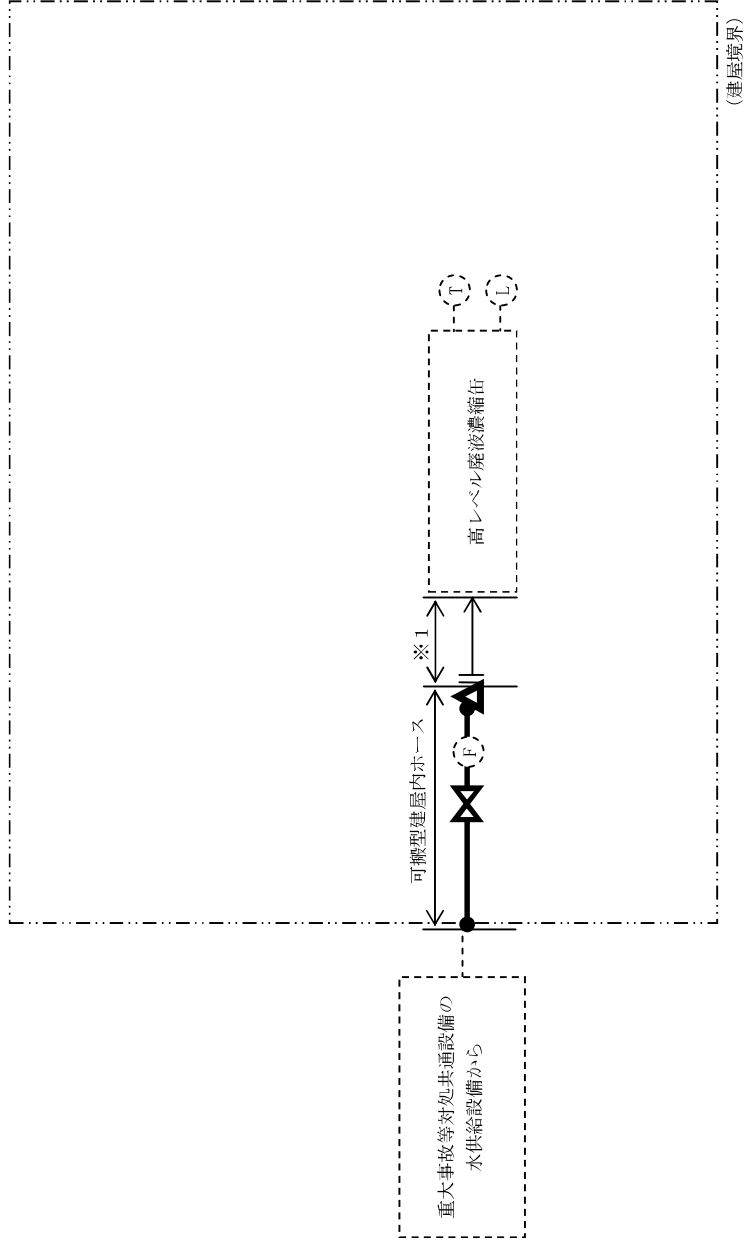
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

図29 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その10）  
（第1接続口）（南/レポート）



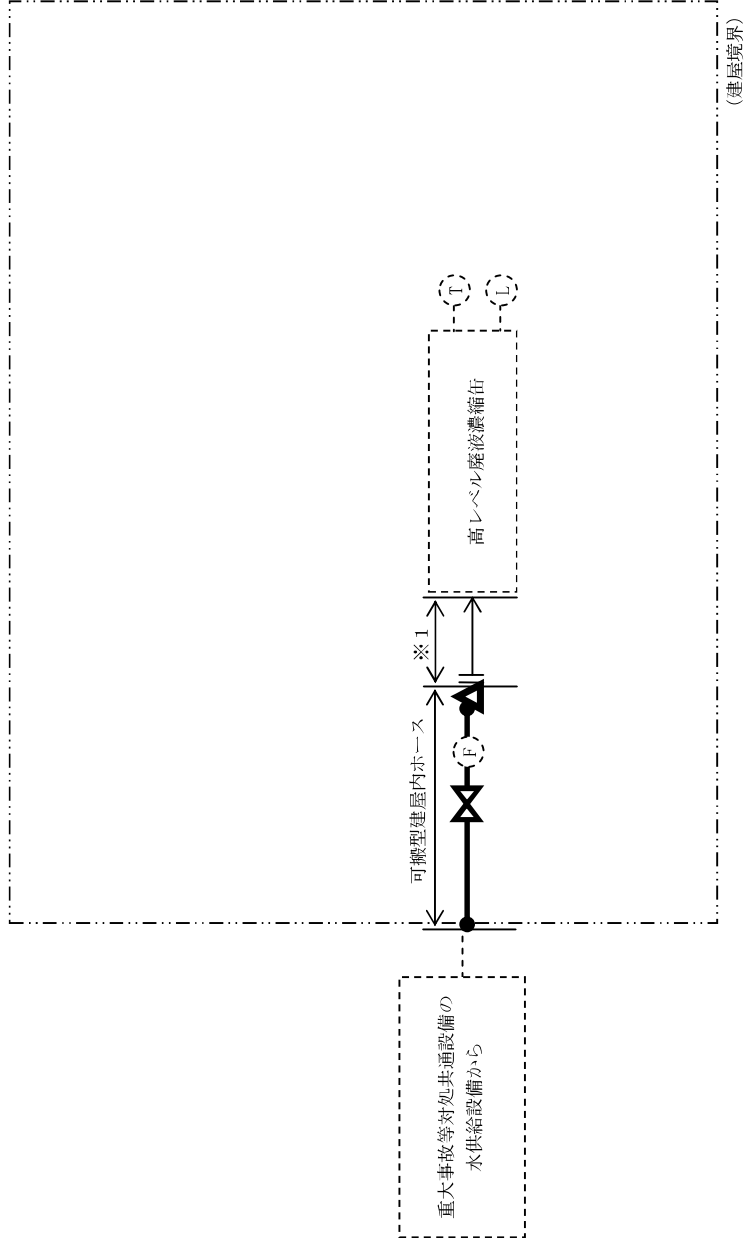
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

図30 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その11）  
（第2接続口）（東レート）



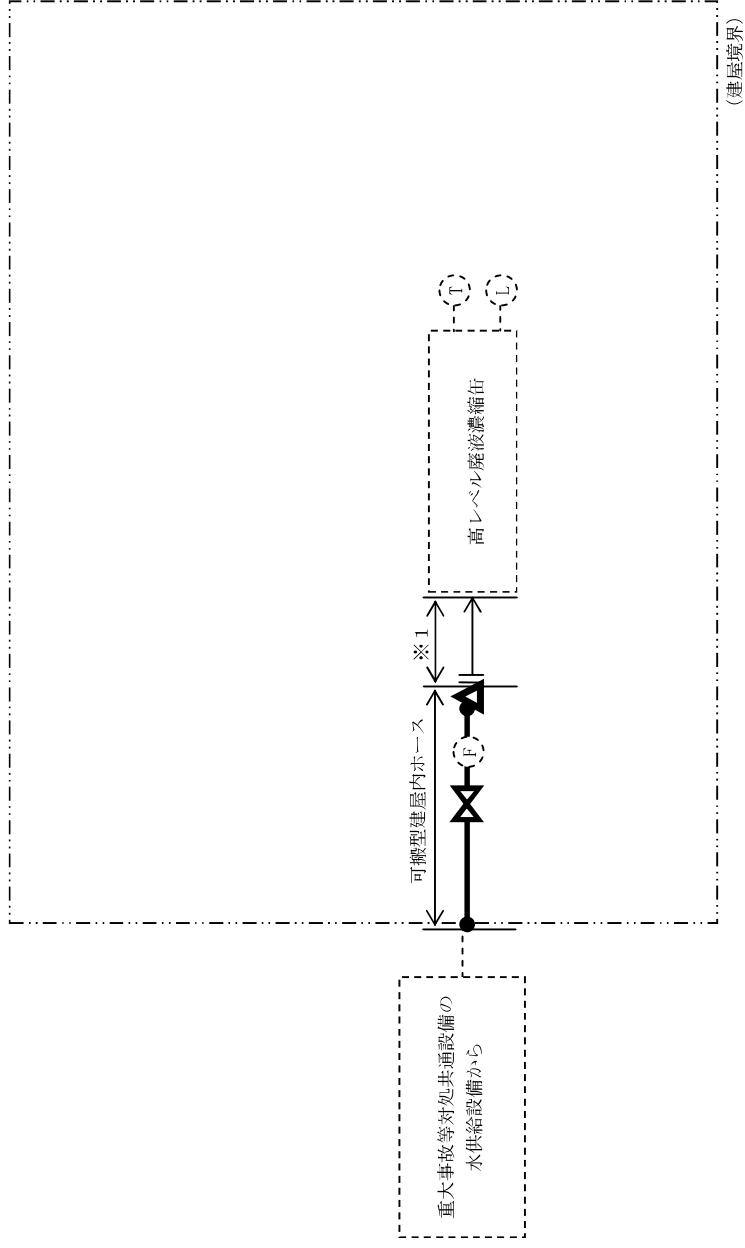
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

図31 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その12）  
（第2接続口）（南ルート）



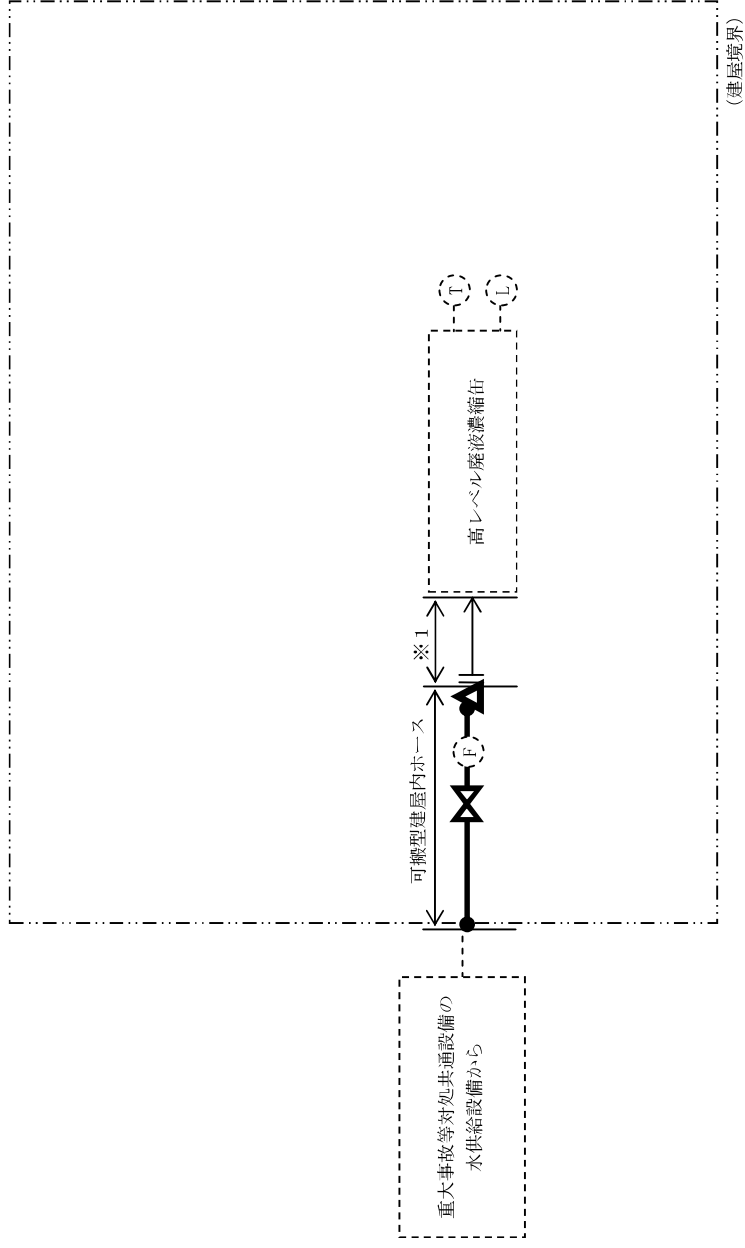
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

図32 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その13）  
（第3接続口）（東レート）



※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

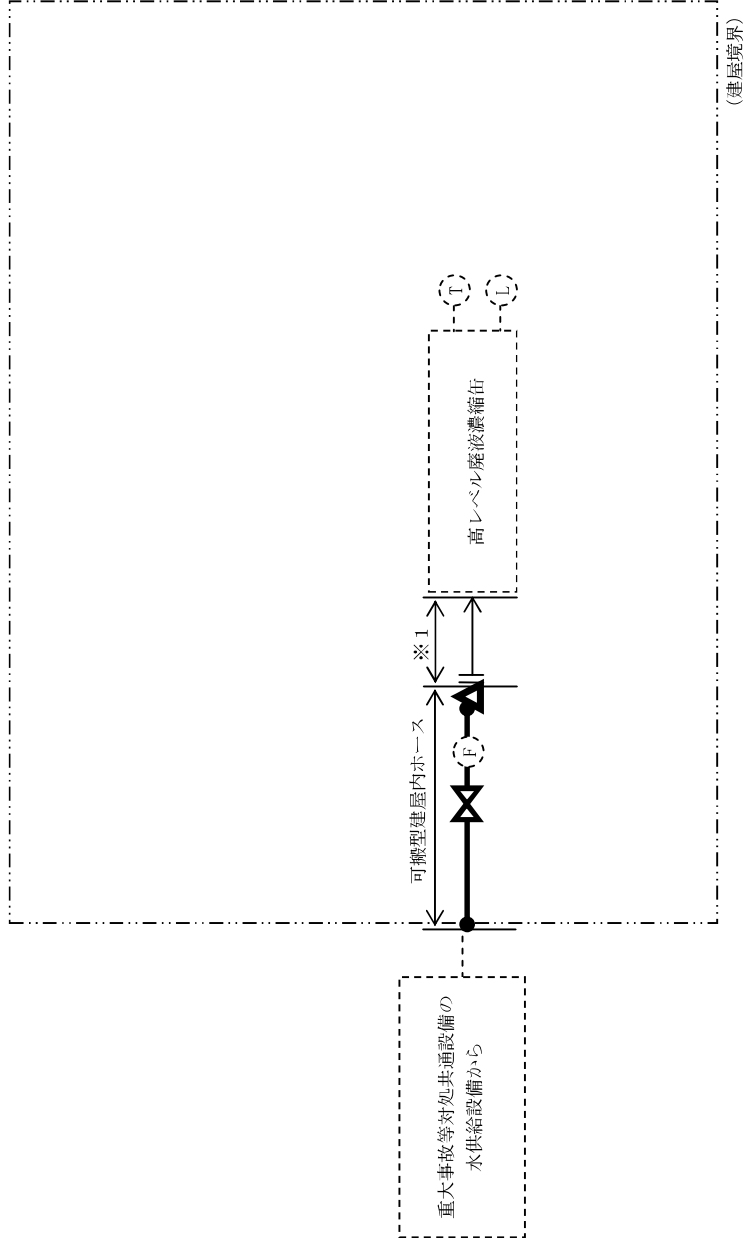
図33 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その14）  
（第3接続口）（南ルート）



※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

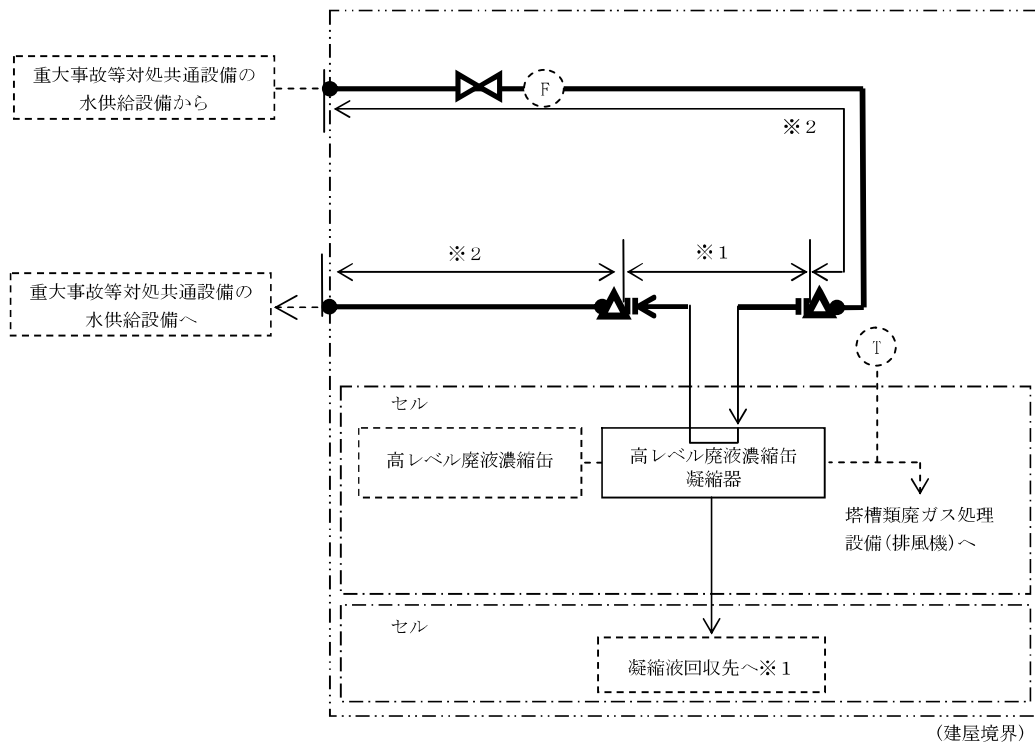
図34 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その15）  
（第4接続口）（東レート）





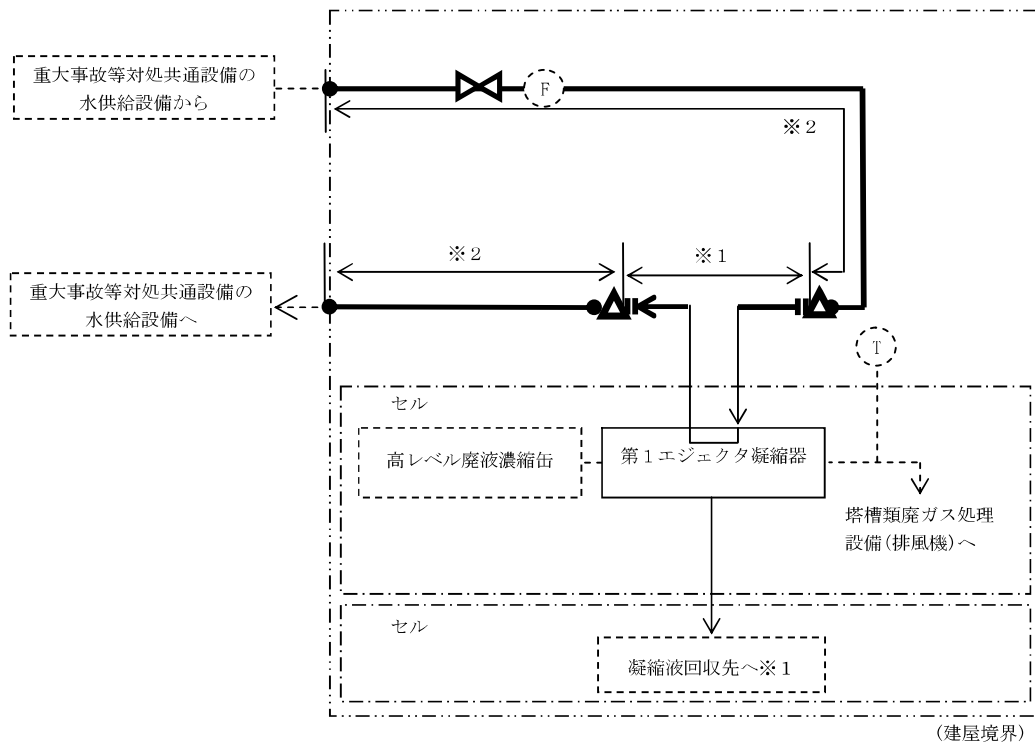
※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系

図35 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（分離建屋の蒸発乾固その16）  
（第4接続口）（南レポート）



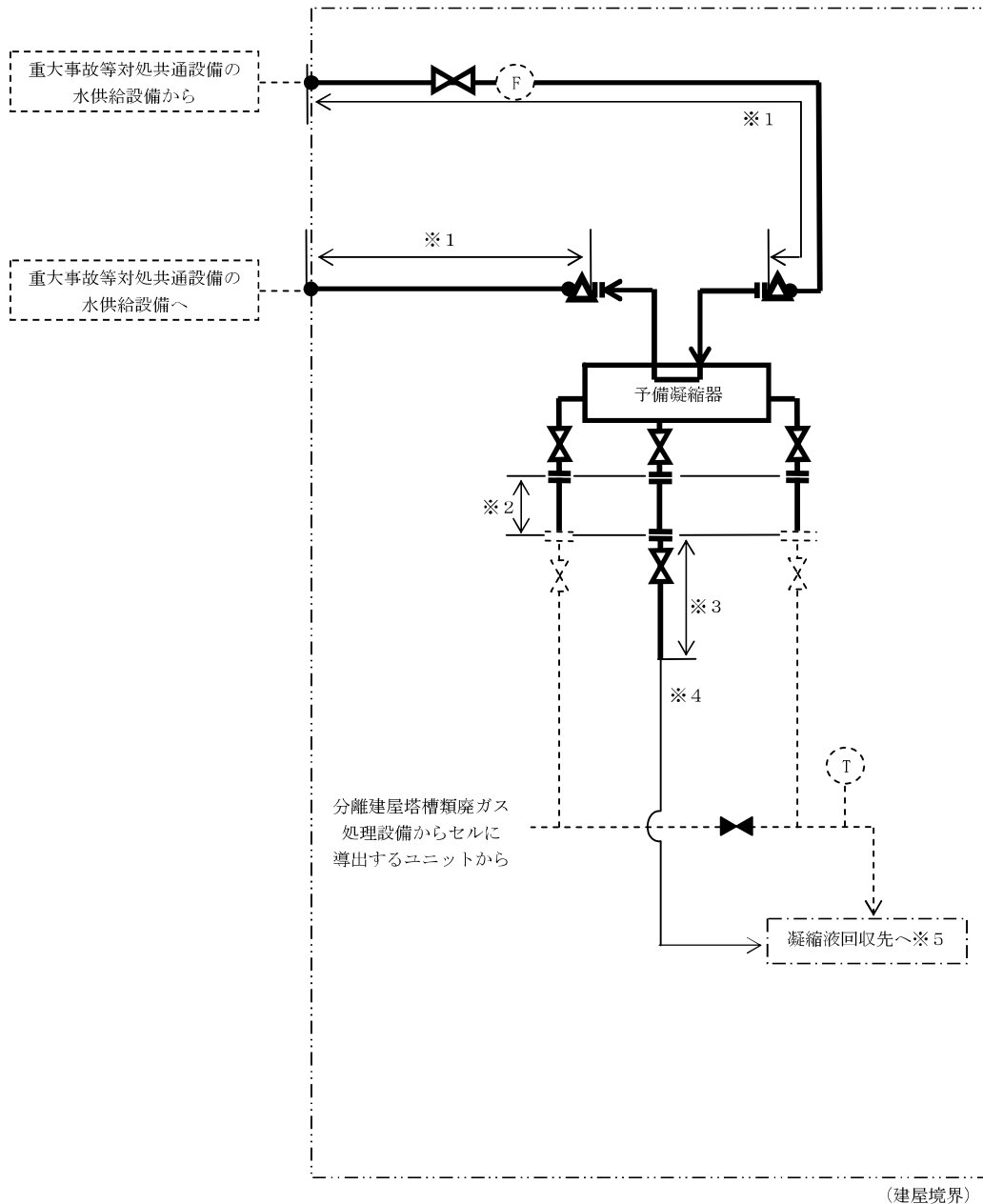
- ※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系
- ※2 可搬型建屋内ホース

図36 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (分離建屋の蒸発乾固その17)  
 (高レベル廃液濃縮缶凝縮器通水) (東ルート及び南ルート)



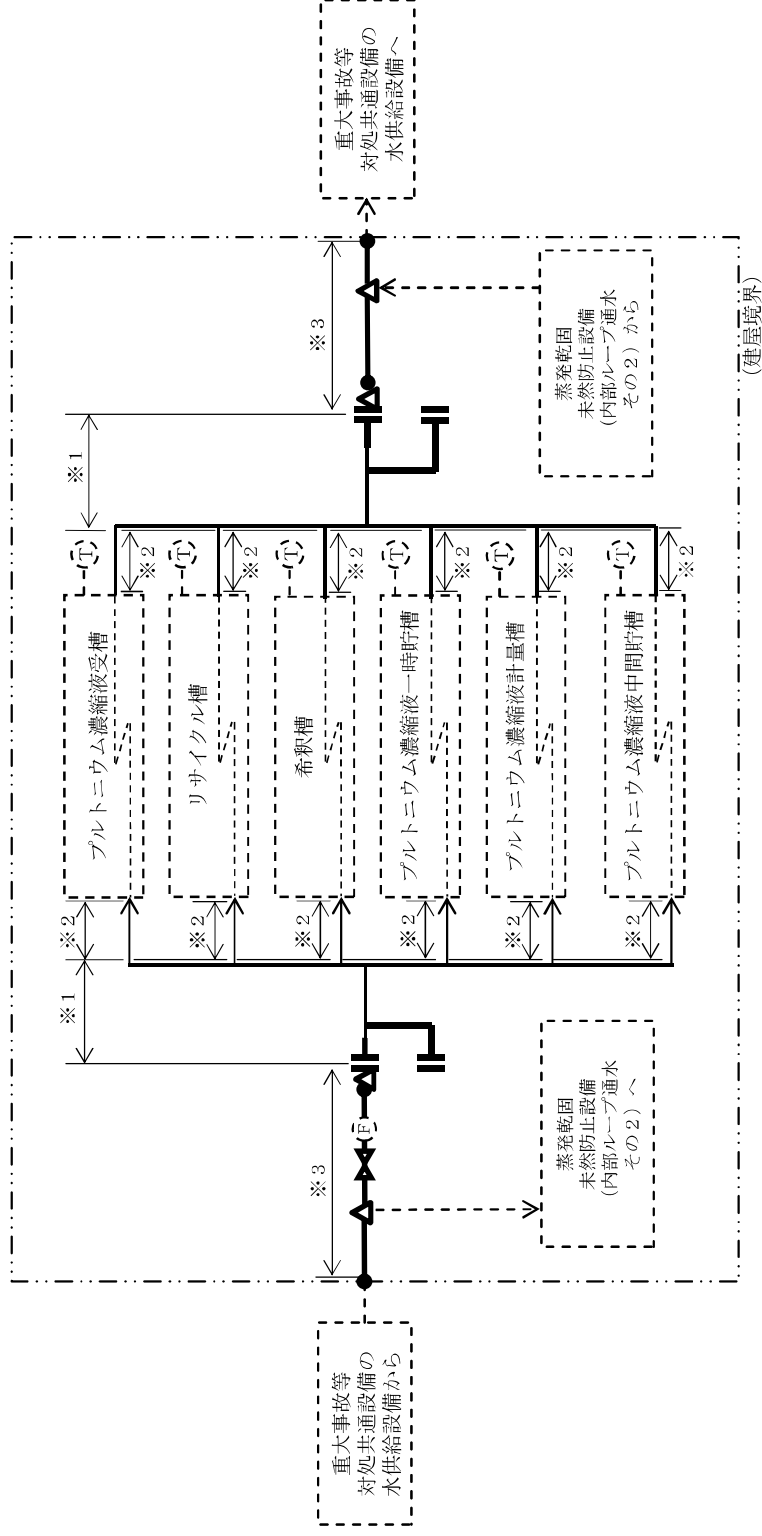
- ※1 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液濃縮設備の高レベル廃液濃縮系
- ※2 可搬型建屋内ホース

図37 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (分離建屋の蒸発乾固その18)  
 (第1エジェクタ凝縮器通水) (東ルート及び南ルート)



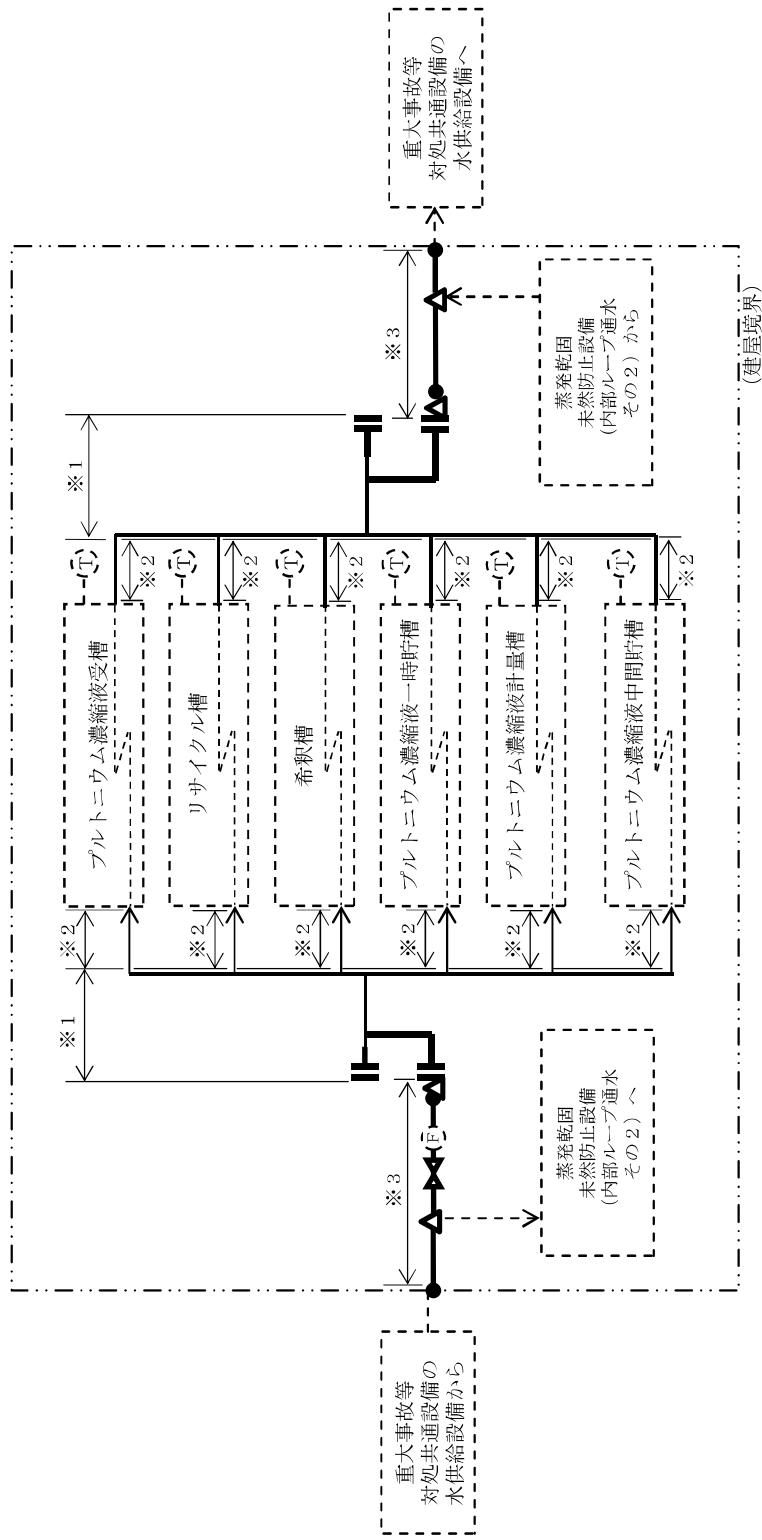
- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 可搬型配管
- ※3 凝縮液回収系
- ※4 分離施設の分離設備
- ※5 放射性配管分岐第1セル

図38 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (分離建屋の蒸発乾固その19)  
 (予備凝縮器通水) (東ルート及び南ルート)



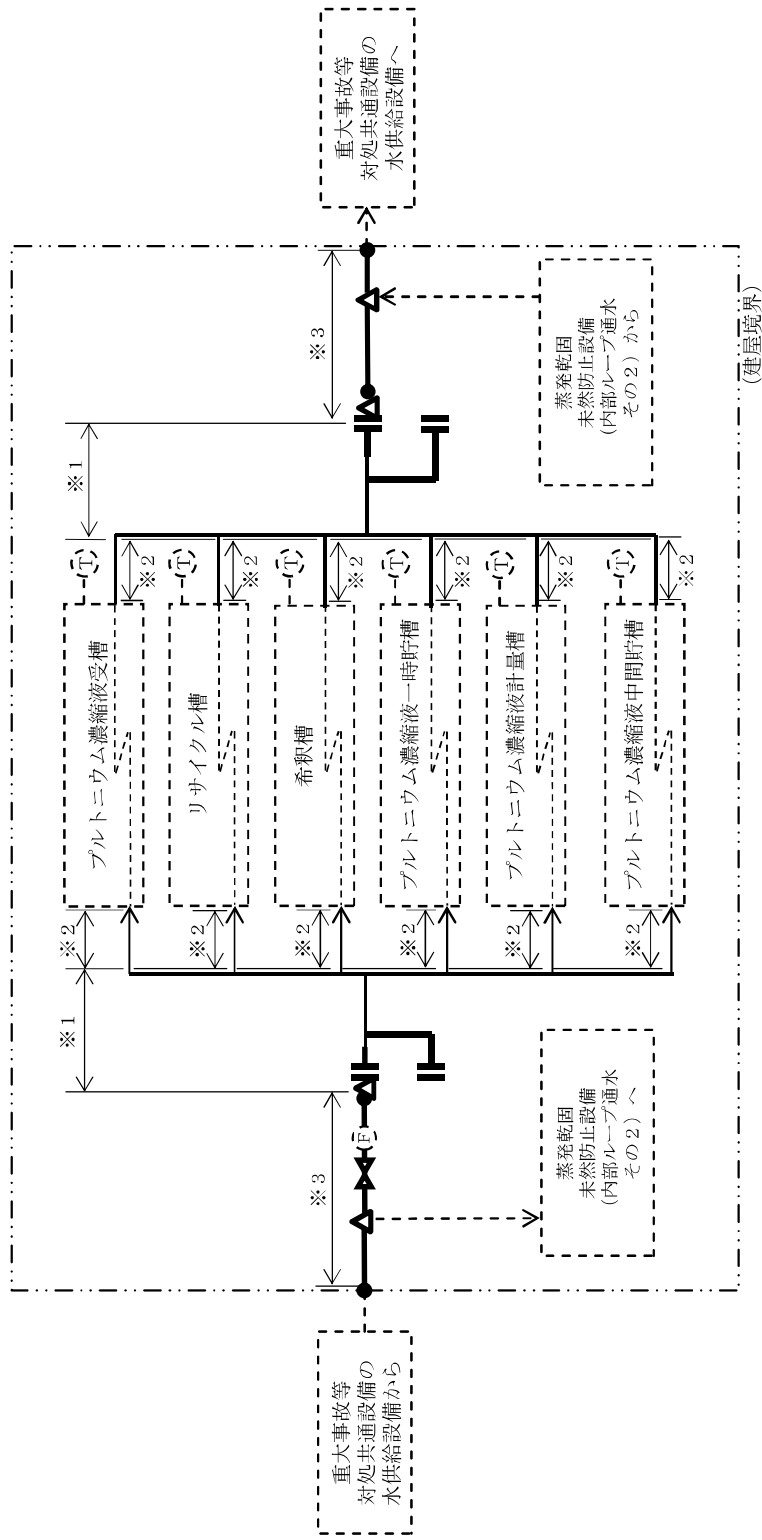
- ※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※2 精製施設のプルトニウム精製設備
- ※3 可搬型建屋内ホース

図39 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（精製建屋の蒸発乾固その1）  
（内部ループ通水 その1）（A系列 第1接続口）（南1ルート及び南2ルート）



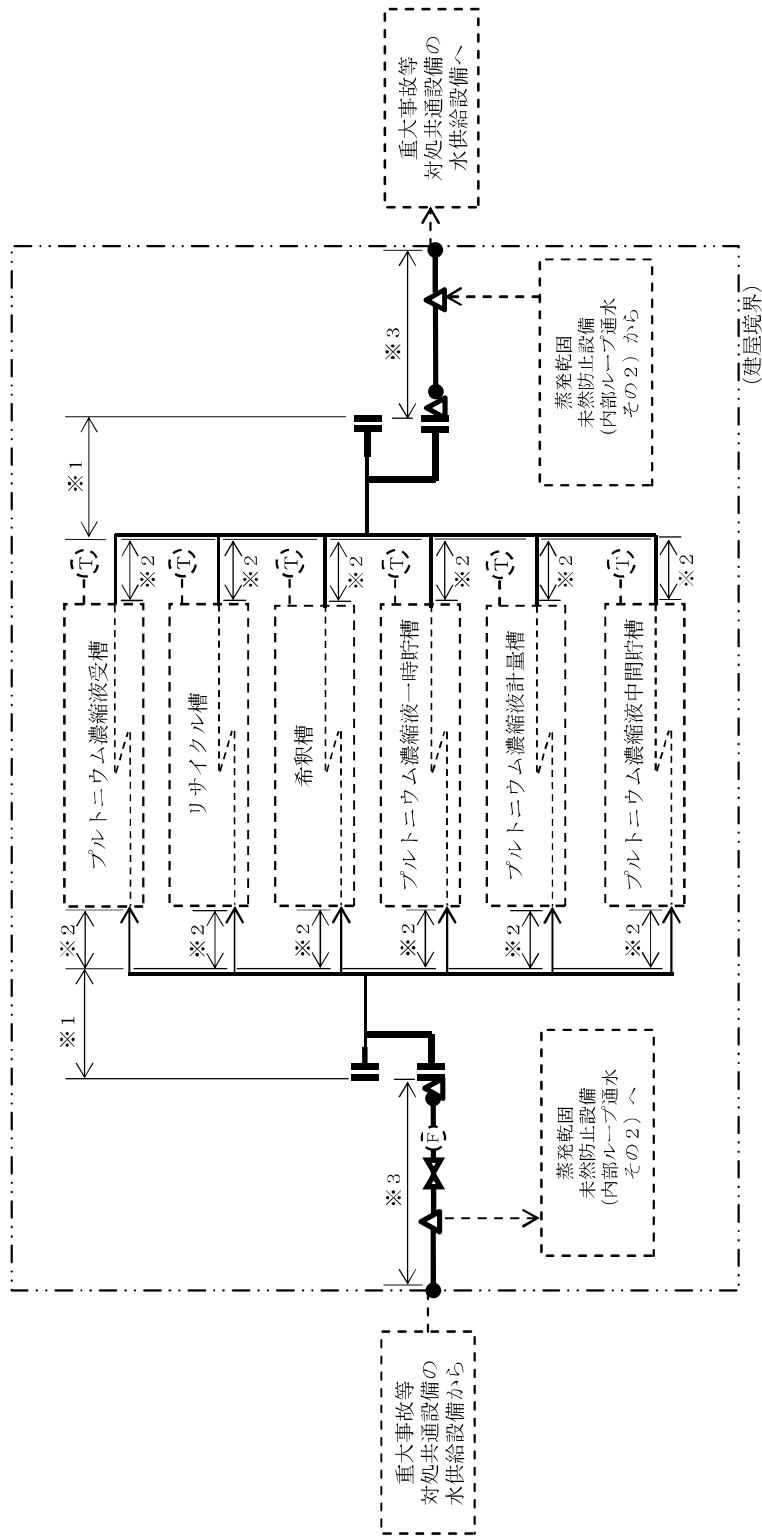
- ※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※2 精製施設のプルトリウム精製設備
- ※3 可搬型建屋内ホース

図40 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（精製建屋の蒸発乾固その2）  
 （内部ループ通水 その1）（A系列 第2接続口）（南1ルート及び南2ルート）



- ※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※2 精製施設のプルトニウム精製設備
- ※3 可搬型建屋内ホース

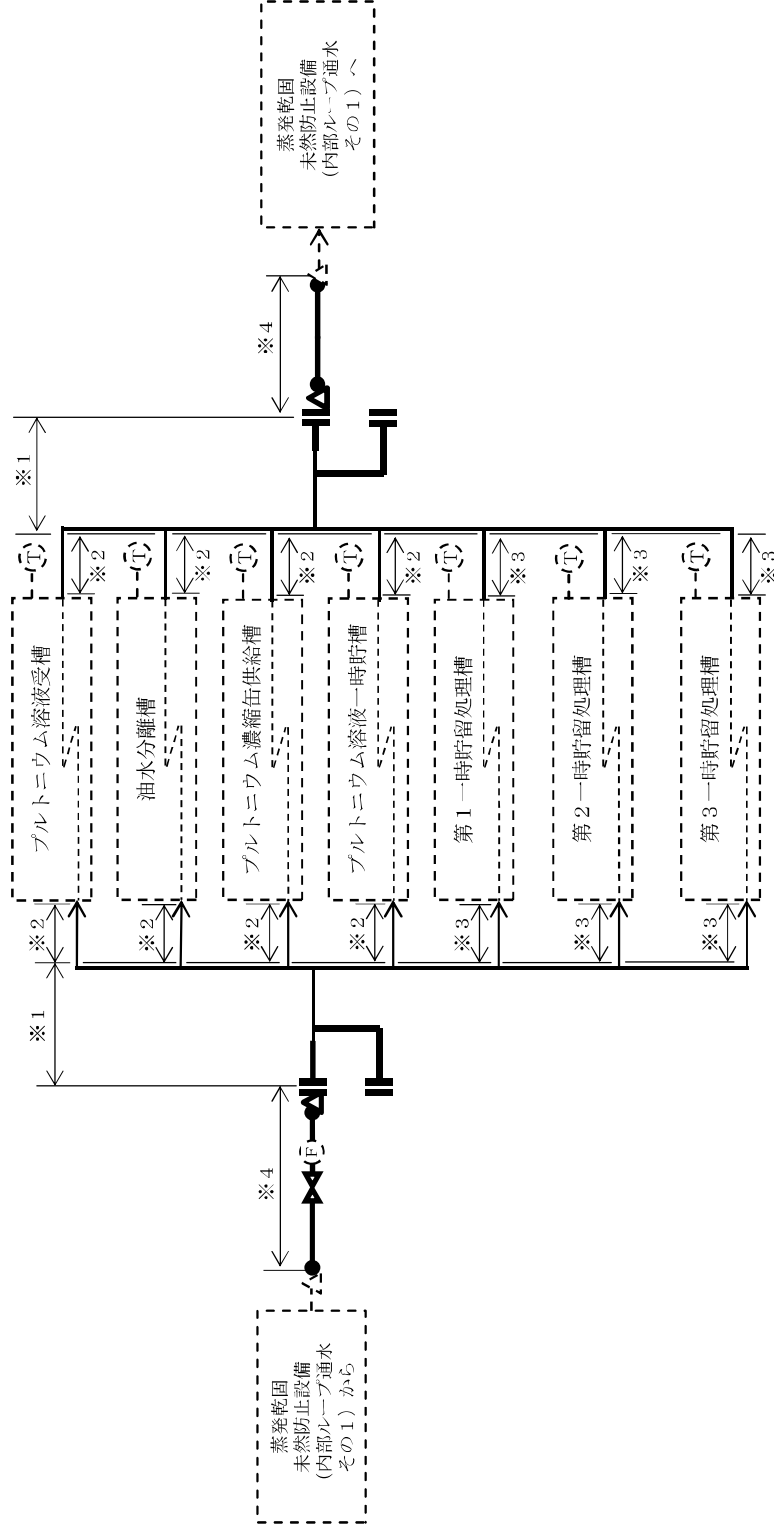
図41 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（精製建屋の蒸発乾固その3）  
（内部ループ通水 その1）（B系列 第1接続口）（南1ルート及び南2ルート）



- ※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※2 精製施設のプラトニウム精製設備
- ※3 可搬型建屋内ホース

図42 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図（精製建屋の蒸発乾固その4）  
 （内部ループ通水 その1）（B系列 第2接続口）（南1ルート及び南2ルート）





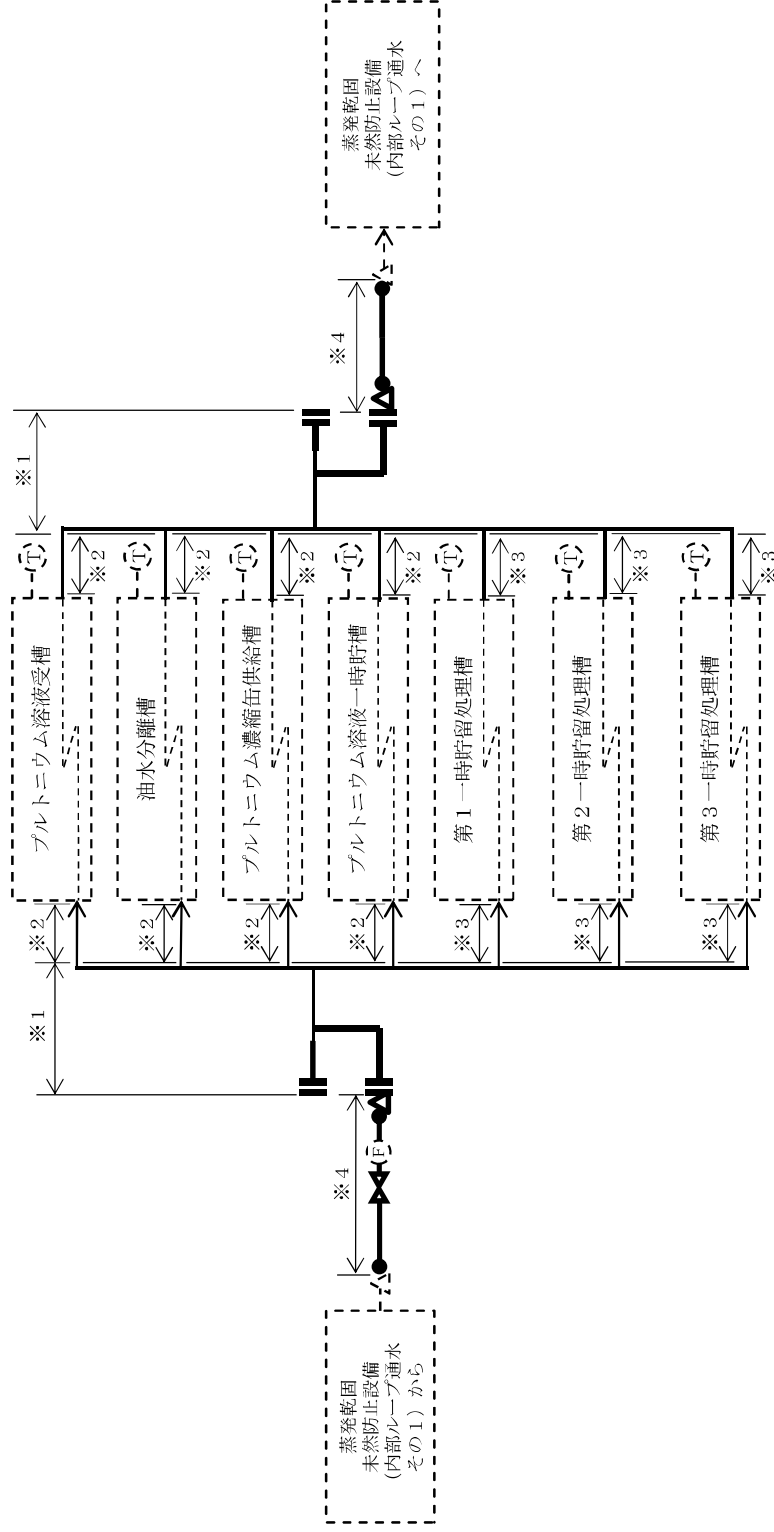
※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）

※2 精製施設のプルトニウム精製設備

※3 精製施設の精製建屋一時貯留処理設備

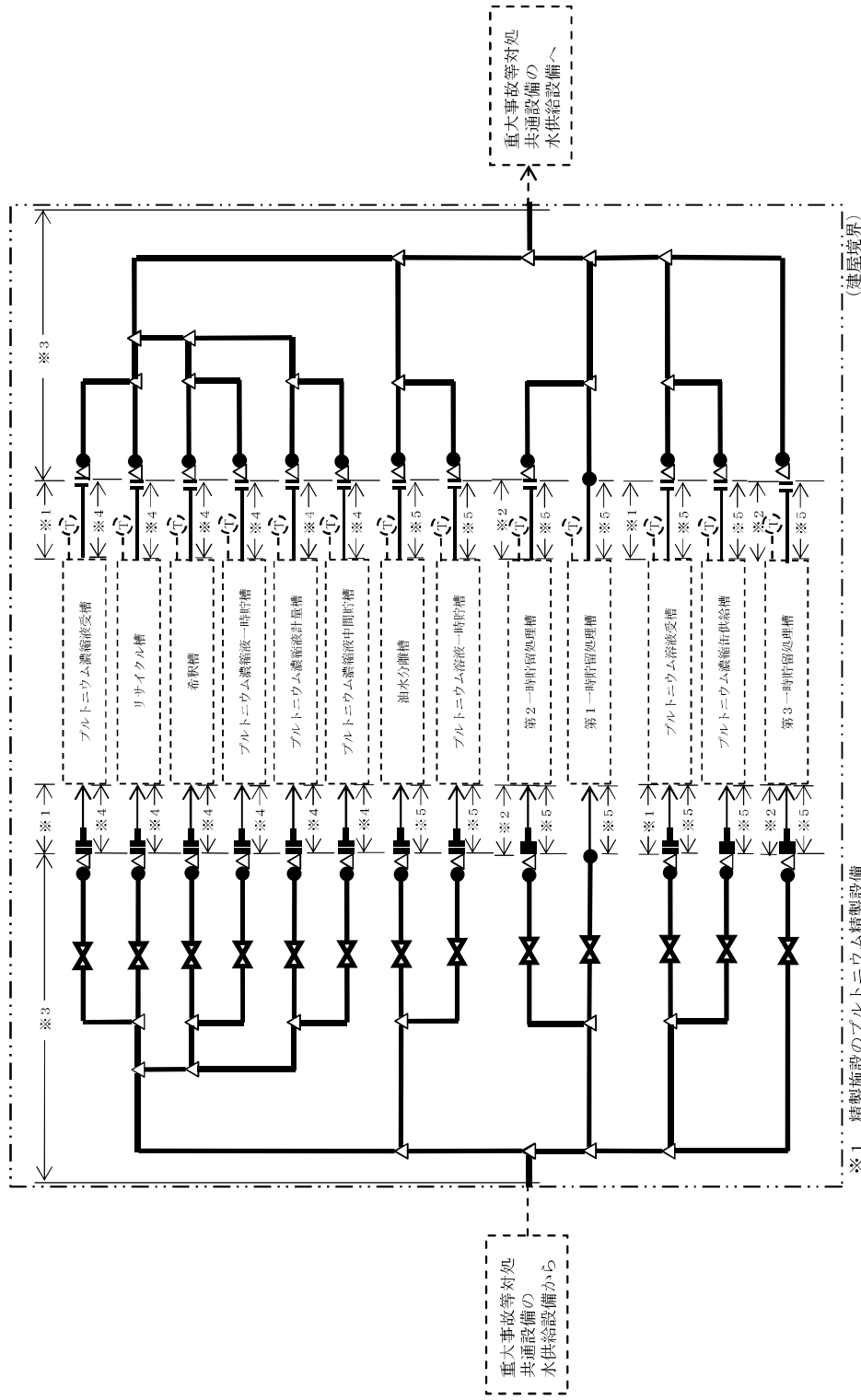
※4 可搬型建屋内ホース

図43 重大事故等への対処(必要となる水の供給設備の系統概要図（精製建屋の蒸発乾固その5）  
（内部ループ通水 その2）（第1接続口）（南1ルート及び南2ルート）



- ※1 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※2 精製施設のプルトニウム精製設備
- ※3 精製施設の精製建屋一時貯留処理設備
- ※4 可搬型建屋内ホース

図44 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図（精製建屋の蒸発乾固その6）  
 （内部ループ通水 その2）（第2接続口）（南1ルート及び南2ルート）



- ※1 精製施設のフルトニウム精製設備
- ※2 精製施設の精製建屋一時貯留処理設備
- ※3 可搬型建屋内ホース
- ※4 冷却コイル4本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する
- ※5 冷却コイル2本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する

図45 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図 (精製建屋の蒸発乾固その7)  
(冷却コイル通水) (南1ルート)

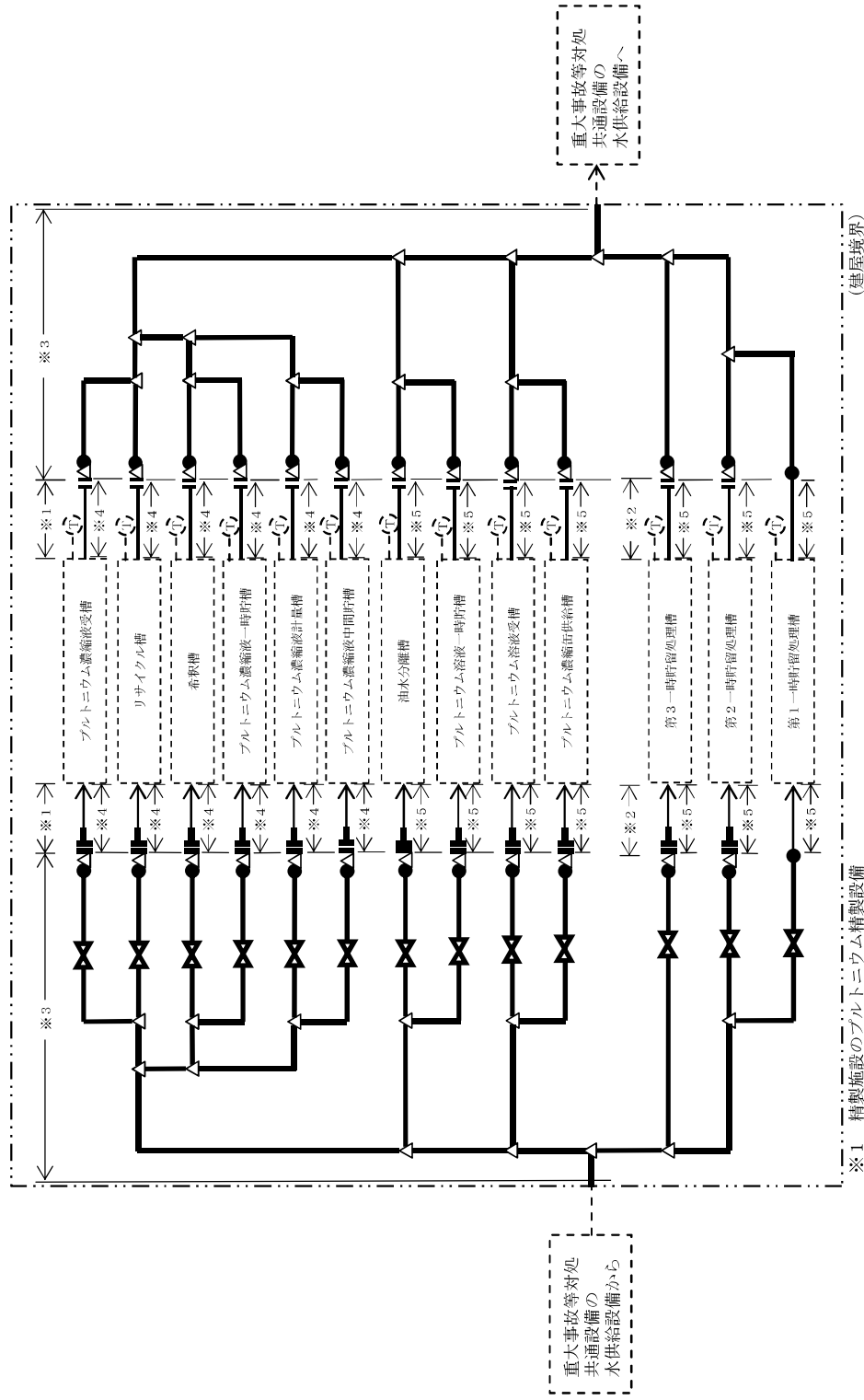
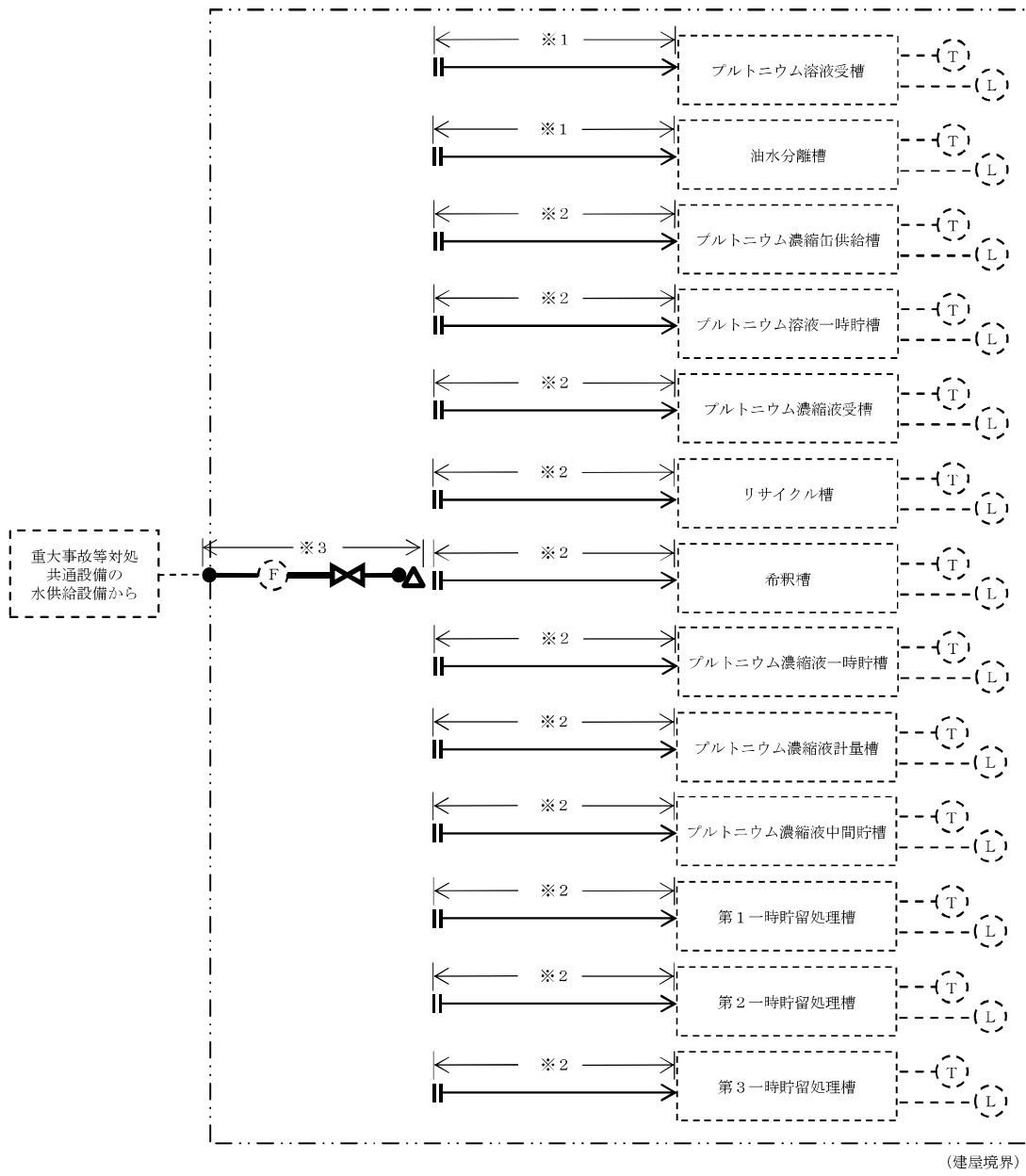
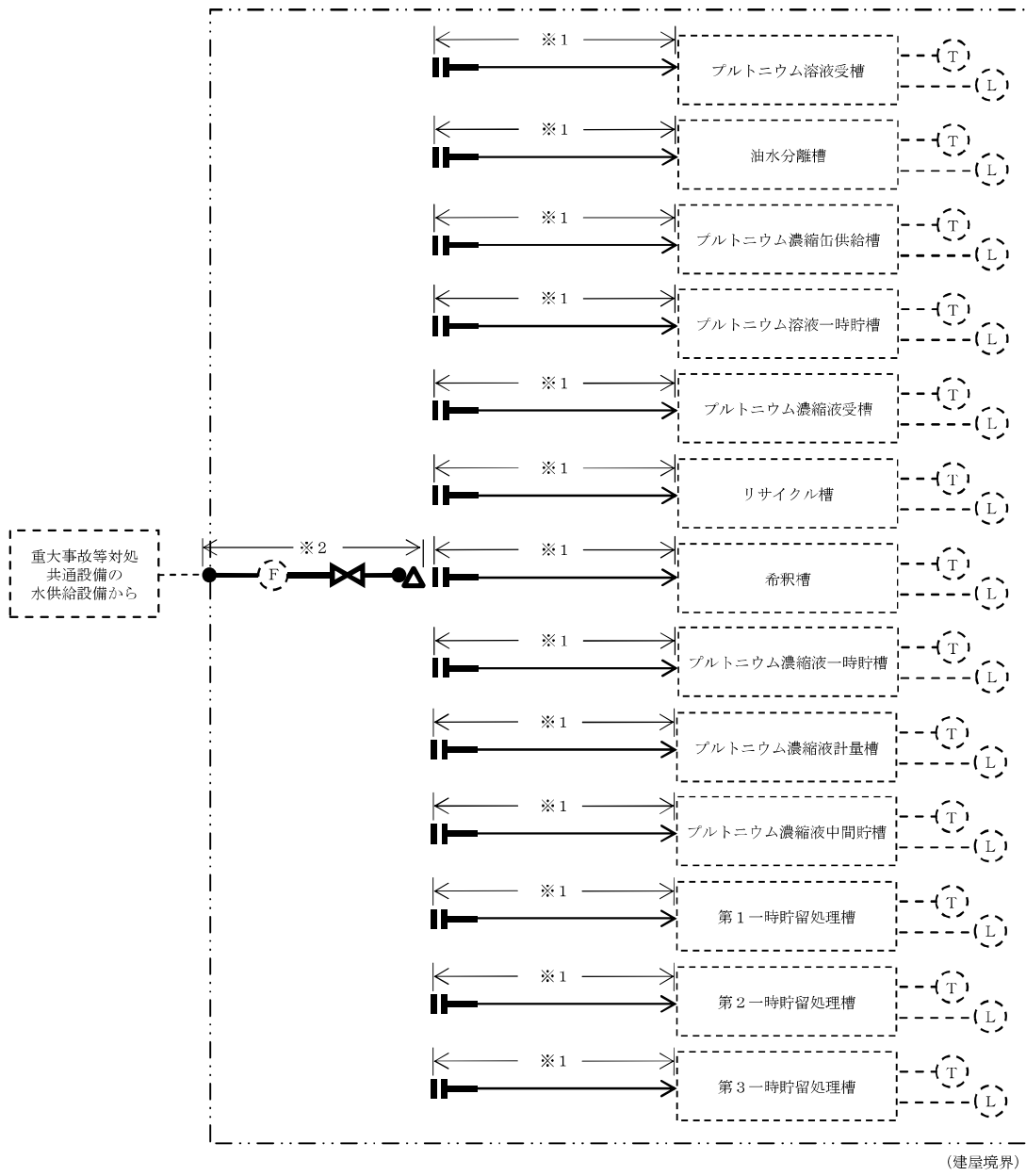


図46 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図 (精製建屋の蒸発乾固その8)  
(冷却コイル通水) (南2ルート)



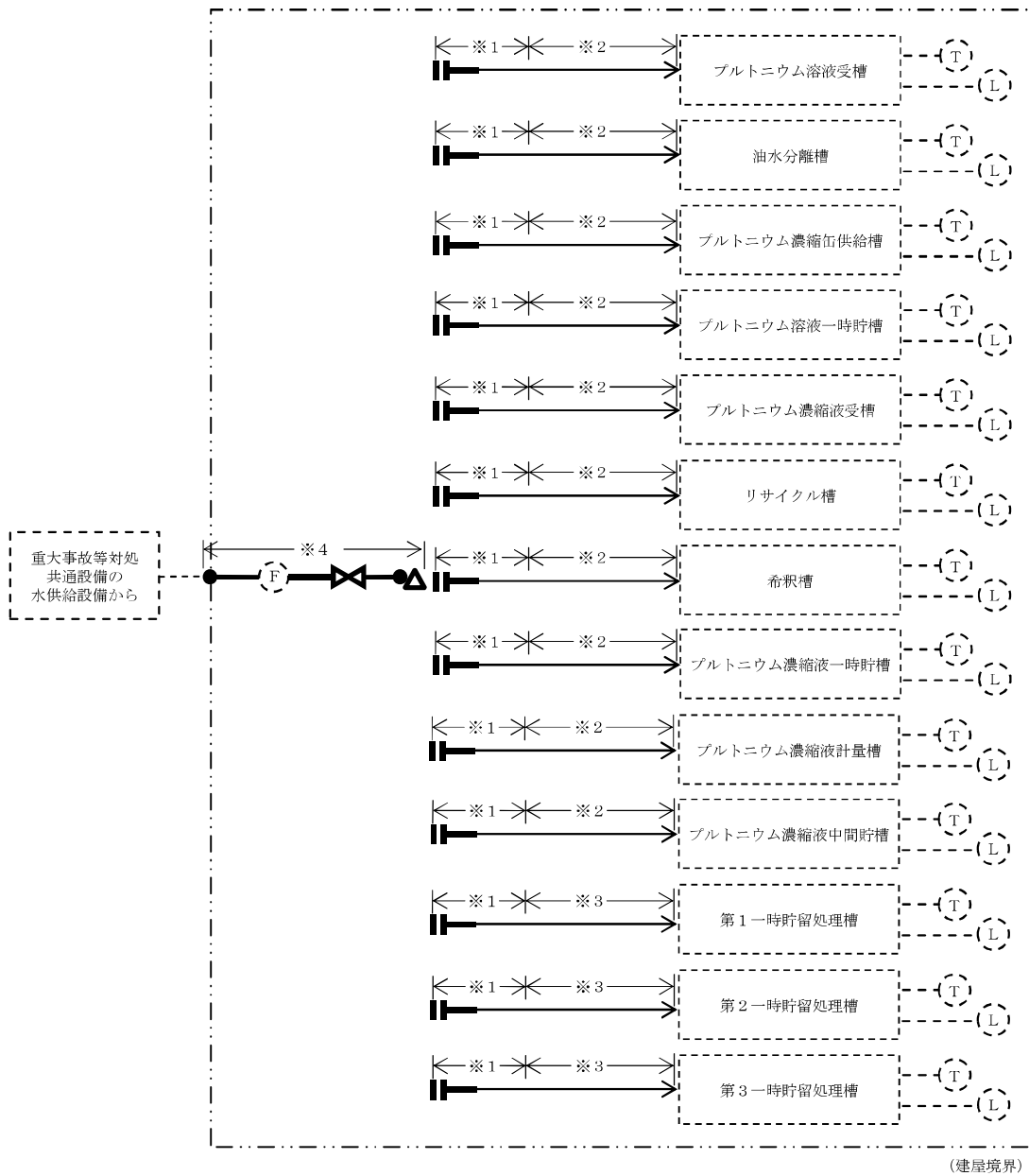
- ※1 精製施設のプルトニウム精製設備
- ※2 気体廃棄物の廃棄施設の塔槽類廃ガス処理設備の精製建屋塔槽類廃ガス処理設備の塔槽類廃ガス処理系 (プルトニウム系)
- ※3 可搬型建屋内ホース

図47 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (精製建屋の蒸発乾固その9)  
 (第1接続口) (南1ルート及び南2ルート)



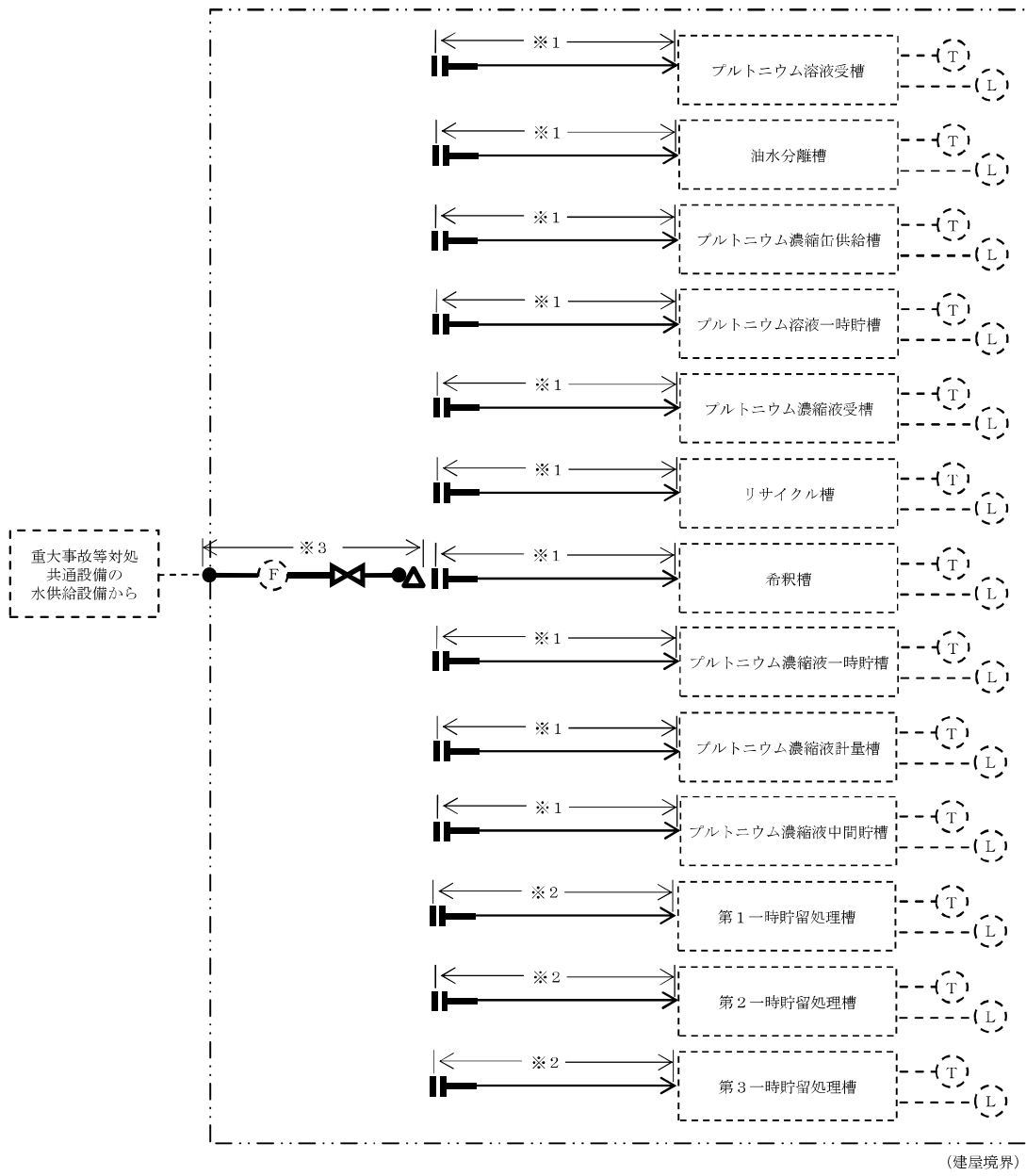
- ※1 その他再処理設備の附属施設の分析設備
- ※2 可搬型建屋内ホース

図48 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (精製建屋の蒸発乾固その10)  
 (第2 接続口) (南1ルート及び南2ルート)



- ※1 その他再処理設備の附属施設の圧縮空気設備の水素掃気用安全圧縮空気系（水素爆発未然防止設備）
- ※2 精製施設のプルトニウム精製設備（水素爆発未然防止設備）
- ※3 精製施設の精製建屋一時貯留処理設備（水素爆発未然防止設備）
- ※4 可搬型建屋内ホース

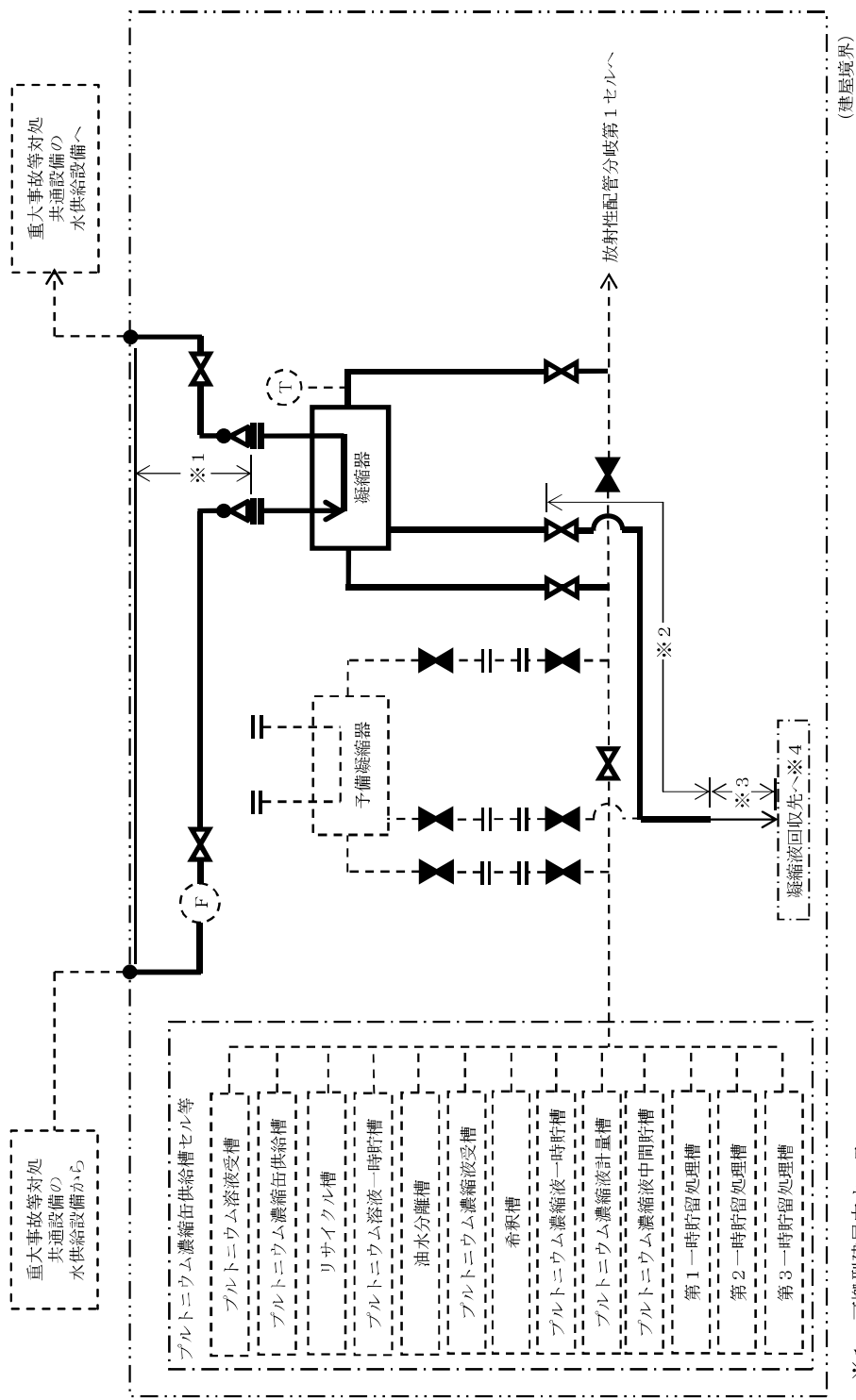
図49 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (精製建屋の蒸発乾固その11)  
 (第3接続口) (南1ルート及び南2ルート)



- ※1 精製施設のプルトニウム精製設備（水素爆発未然防止設備）
- ※2 精製施設の精製建屋一時貯留処理設備（水素爆発未然防止設備）
- ※3 可搬型建屋内ホース

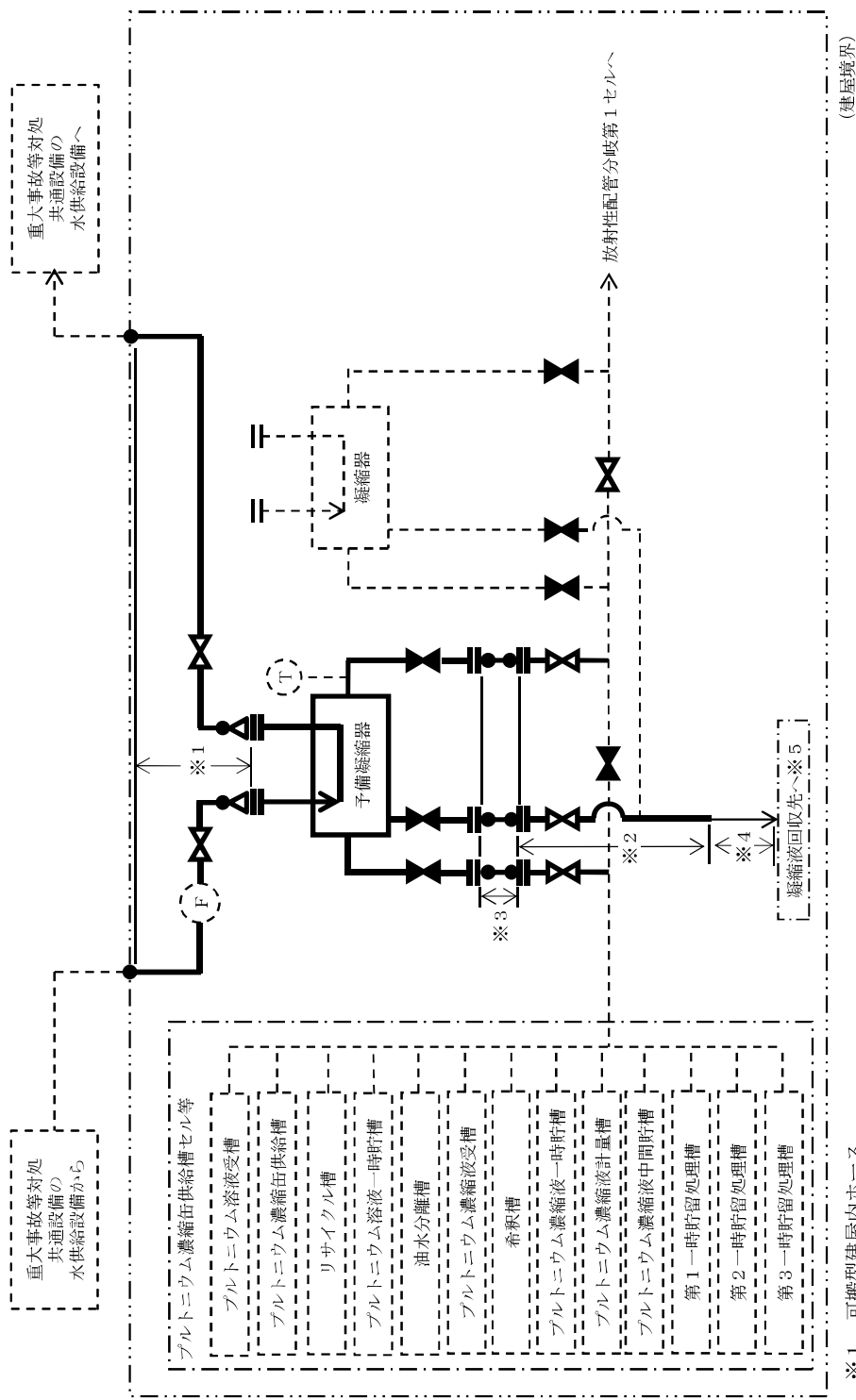
図50 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 精製建屋の蒸発乾固その12)  
 (第4 接続口) (南1ルート及び南2ルート)





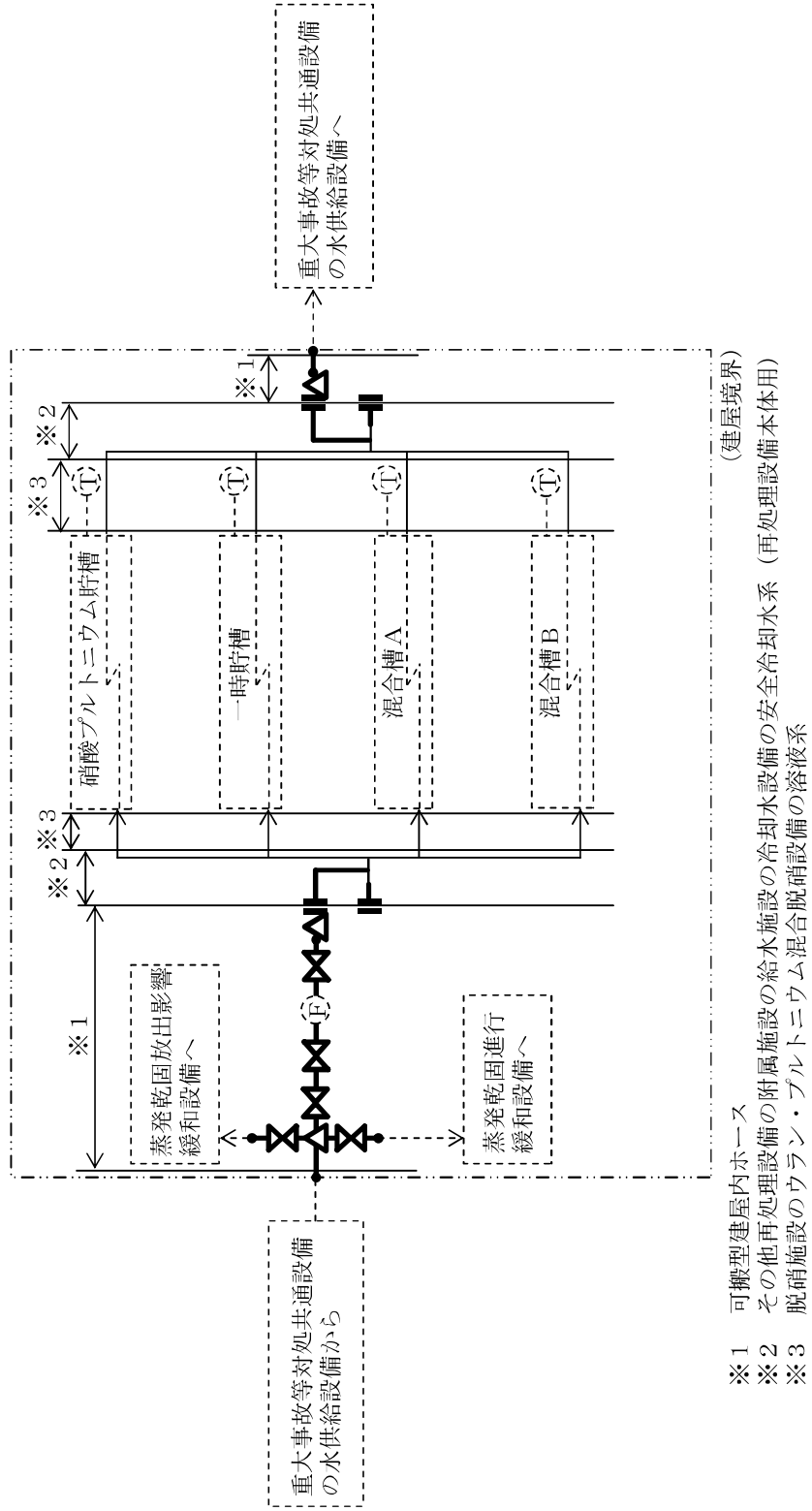
- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 凝縮液回収系
- ※3 精製施設のプルトニウム精製設備
- ※4 精製建屋一時貯留処理槽第1セル

図51 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図 (精製建屋の蒸発乾固その13)  
 (凝縮器通水) (南1ルート及び南2ルート)



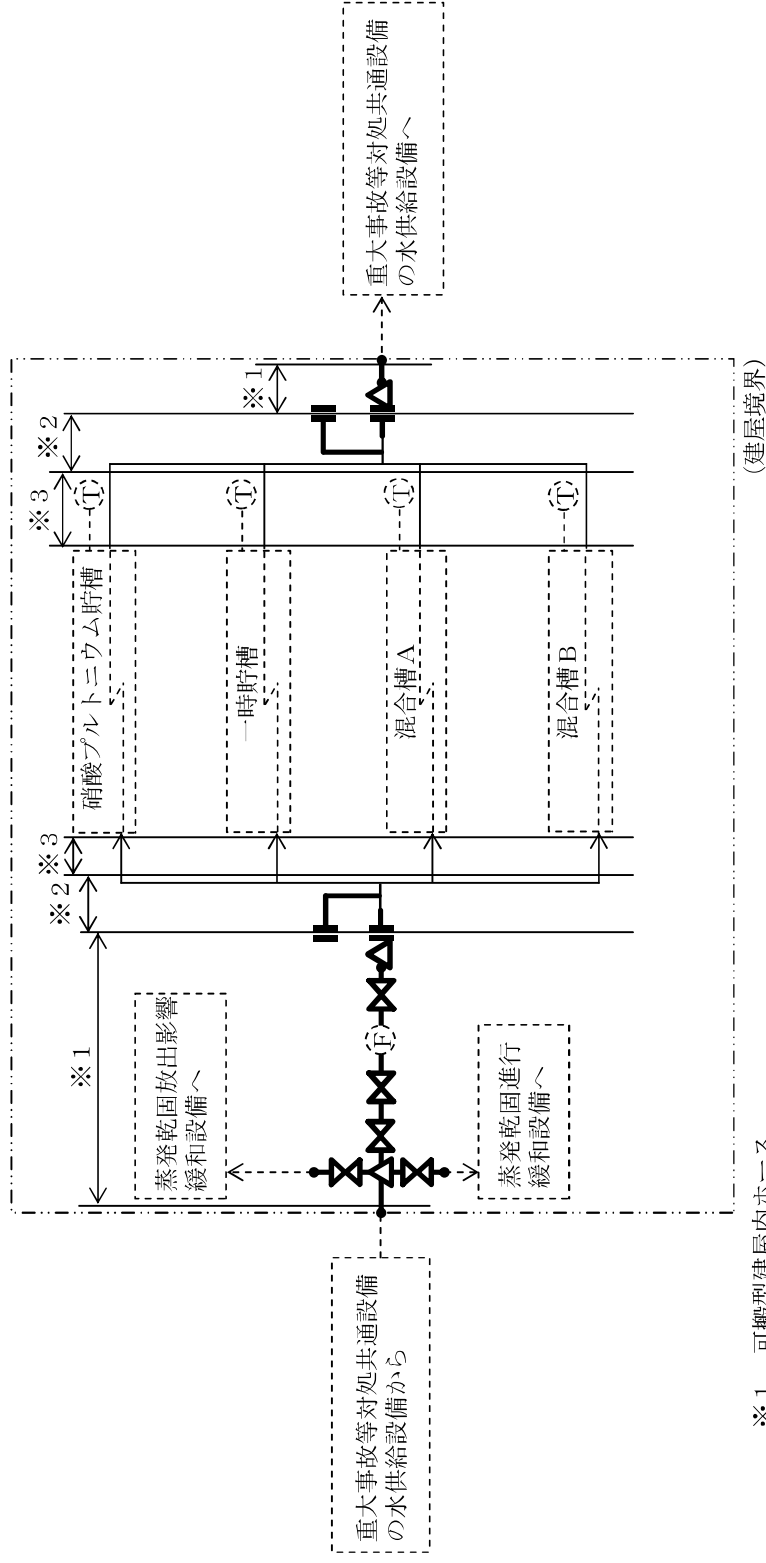
- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 凝縮液回収系
- ※3 予備凝縮器を接続するための可搬型建屋内ホース
- ※4 精製施設のブルトニウム精製設備
- ※5 精製建屋一時貯留処理槽第1セル

図52 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図 (精製建屋の蒸発乾固その14)  
(予備凝縮器通水) (南1ルート及び南2ルート)



- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※3 脱硝施設のウラン・プルトニウム混合脱硝設備の溶液系

図53 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その1)  
 (内部ループ通水) (A系列 第1接続口) (東ルート及び西ルート)



- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 その他再処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全冷却水系（再処理設備本体用）
- ※3 脱硝施設のウラン・プルトリウム混合脱硝設備の溶液系

図54 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトリウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その2)  
 (内部ループ通水) (A系列 第2接続口) (東ルート及び西ルート)

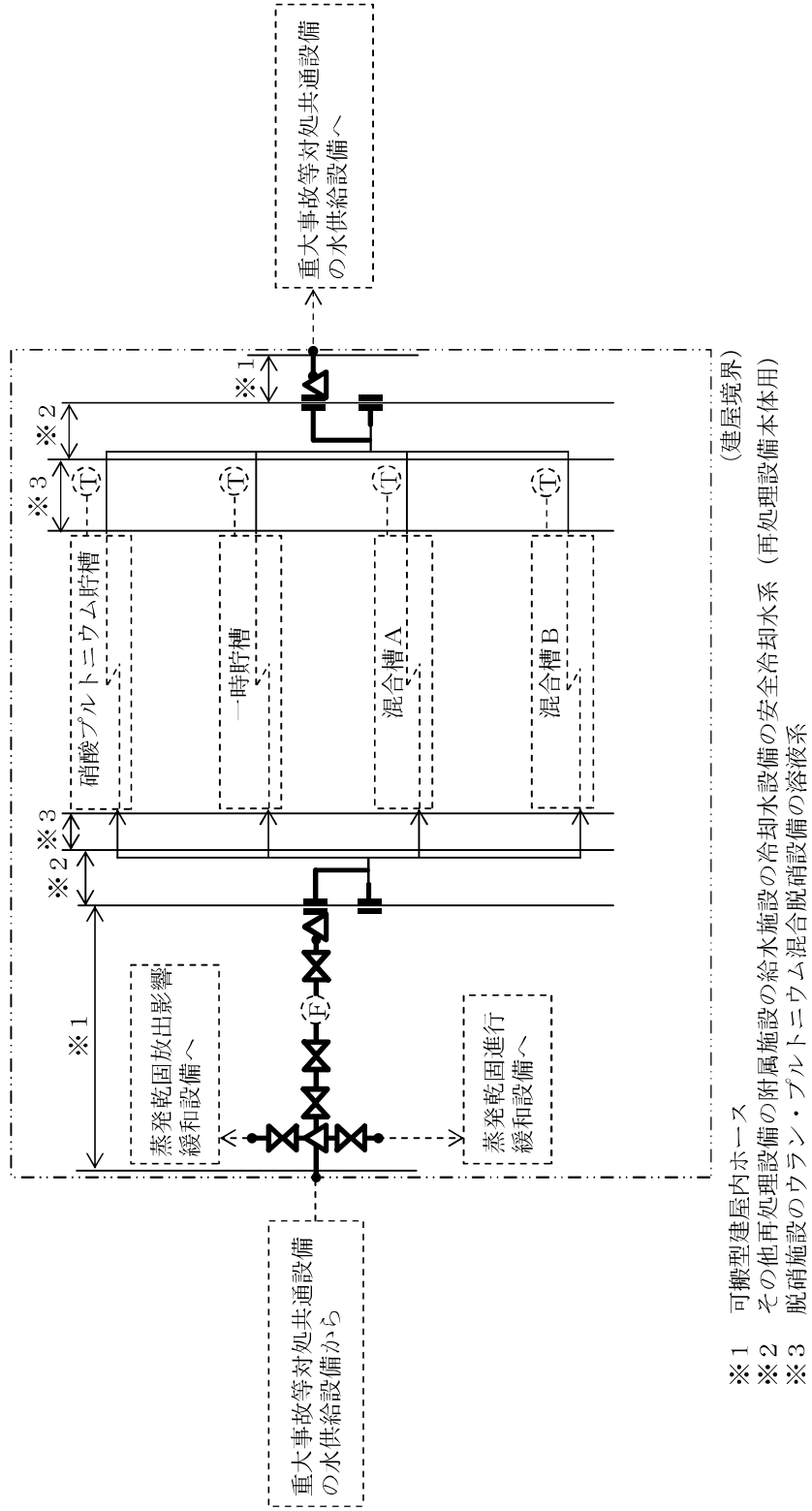


図55 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その3)  
 (内部ループ通水) (B系列 第1接続口) (東ルート及び西ルート)

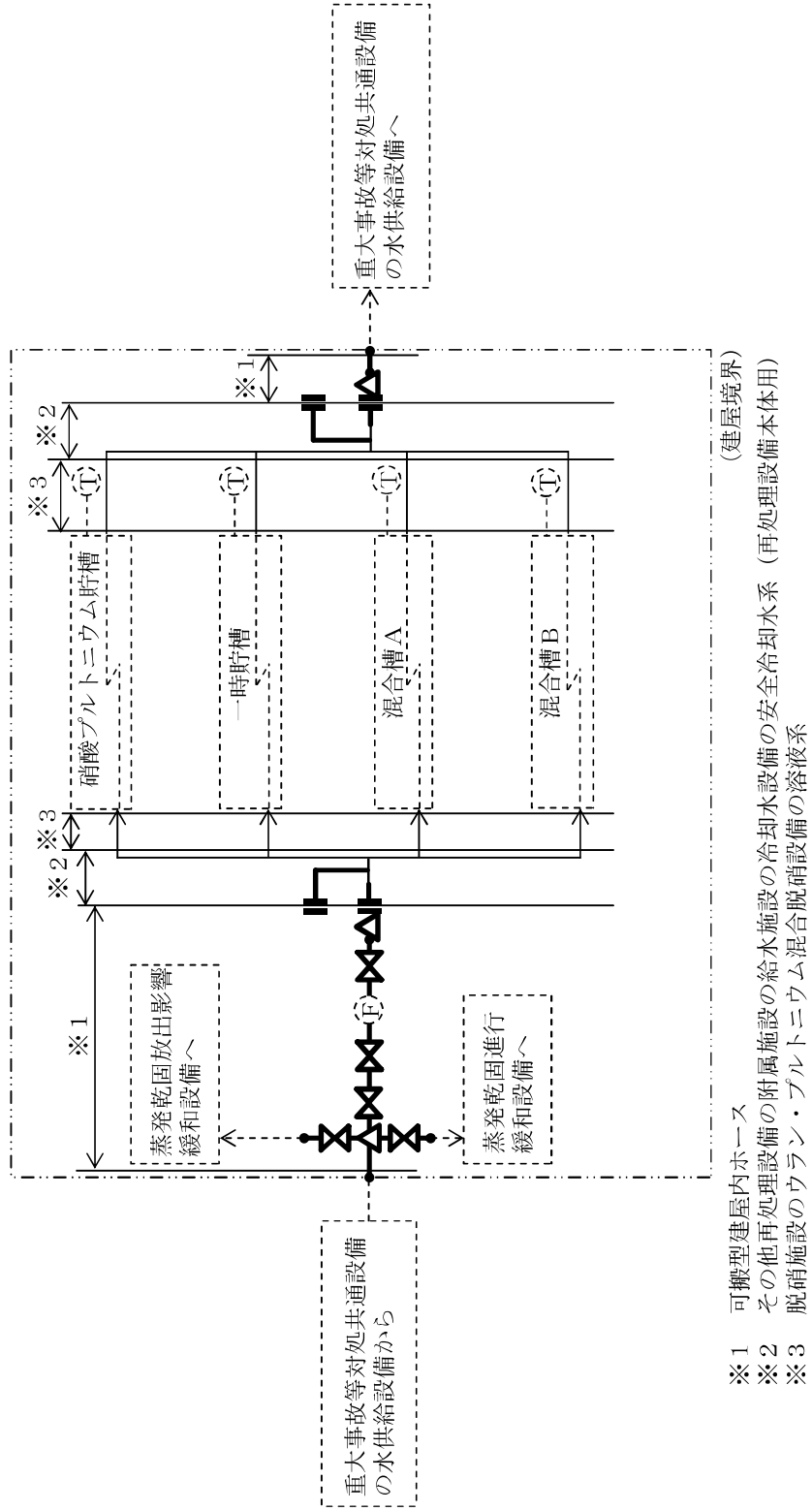
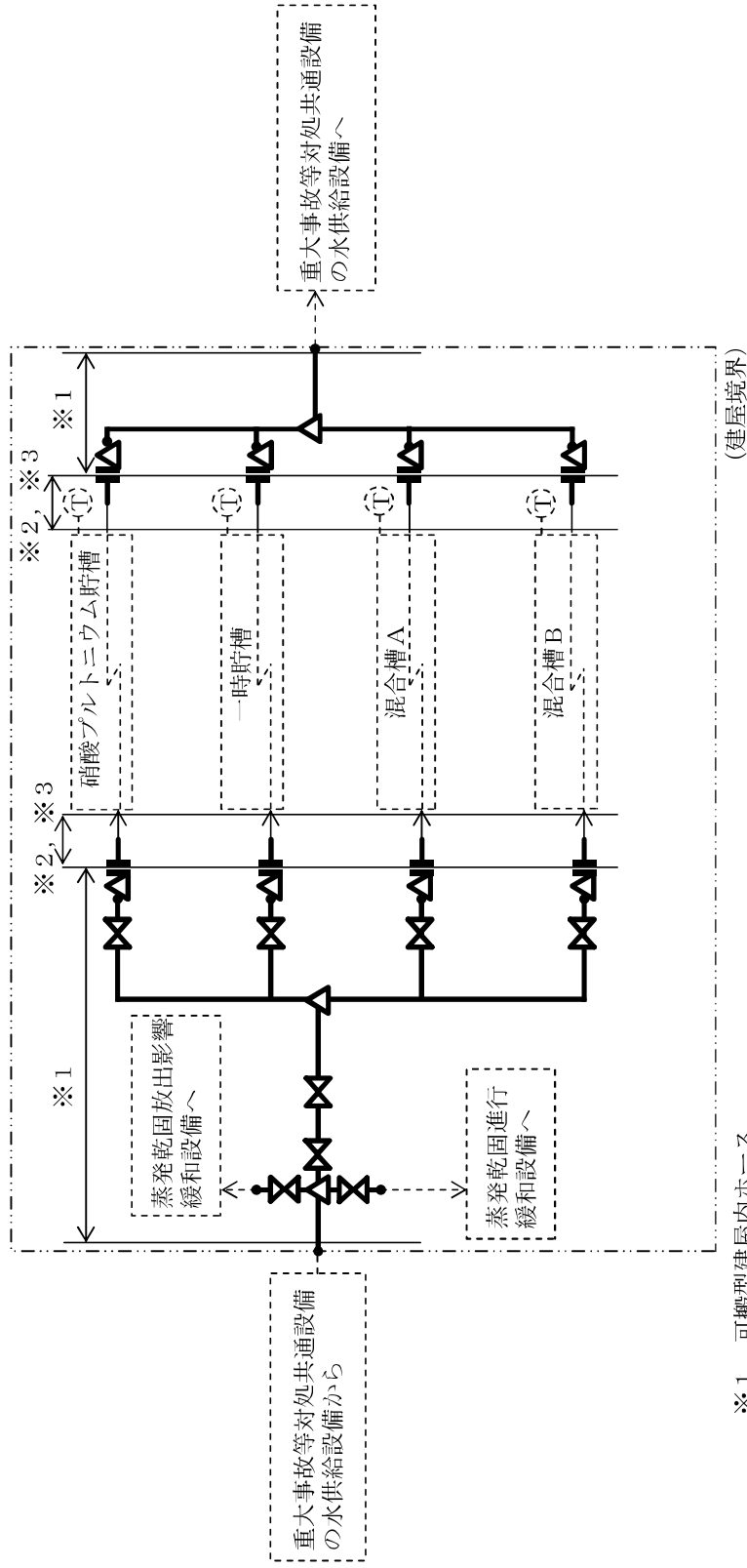


図56 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図

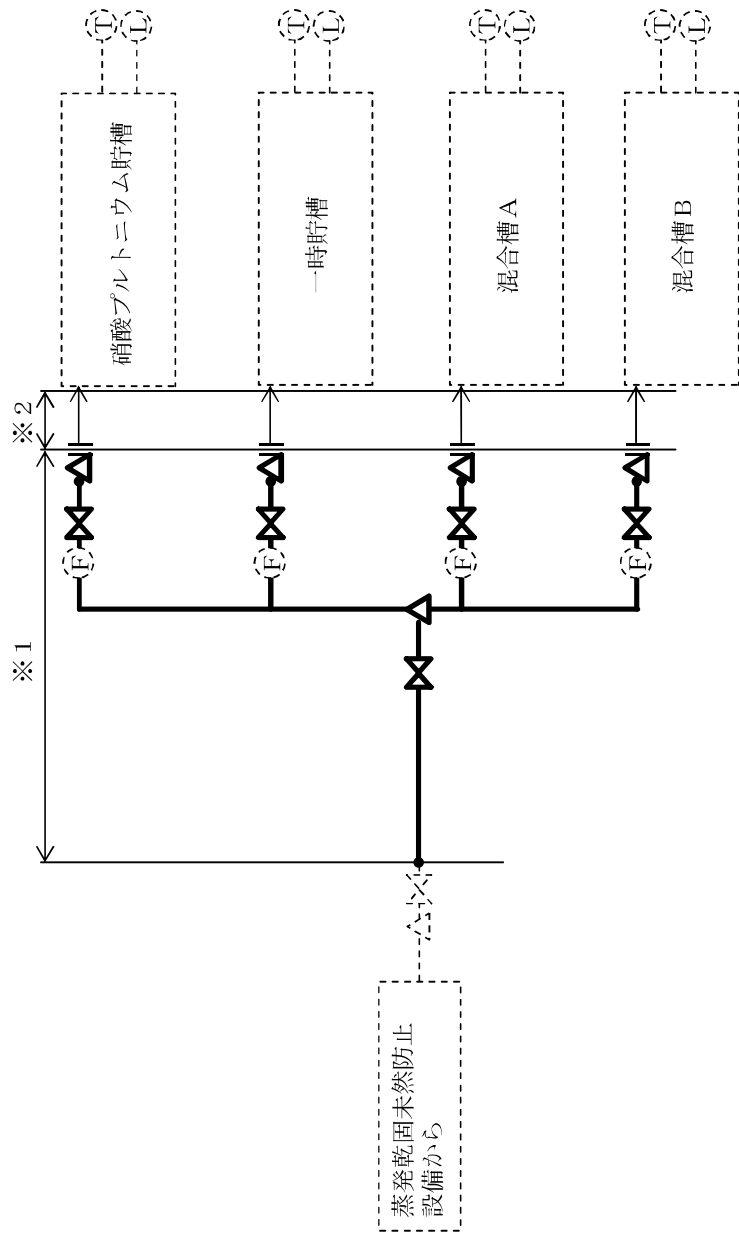
(ウラン・プルトリウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その4)

(内部ループ通水) (B系列 第2接続口) (東ルート及び西ルート)



- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 脱硝施設のウラン・プルトリウム混合脱硝設備の溶液系
- ※3 冷却ジャケット2本のうち、健全性が確認された冷却ジャケット1本に通水する

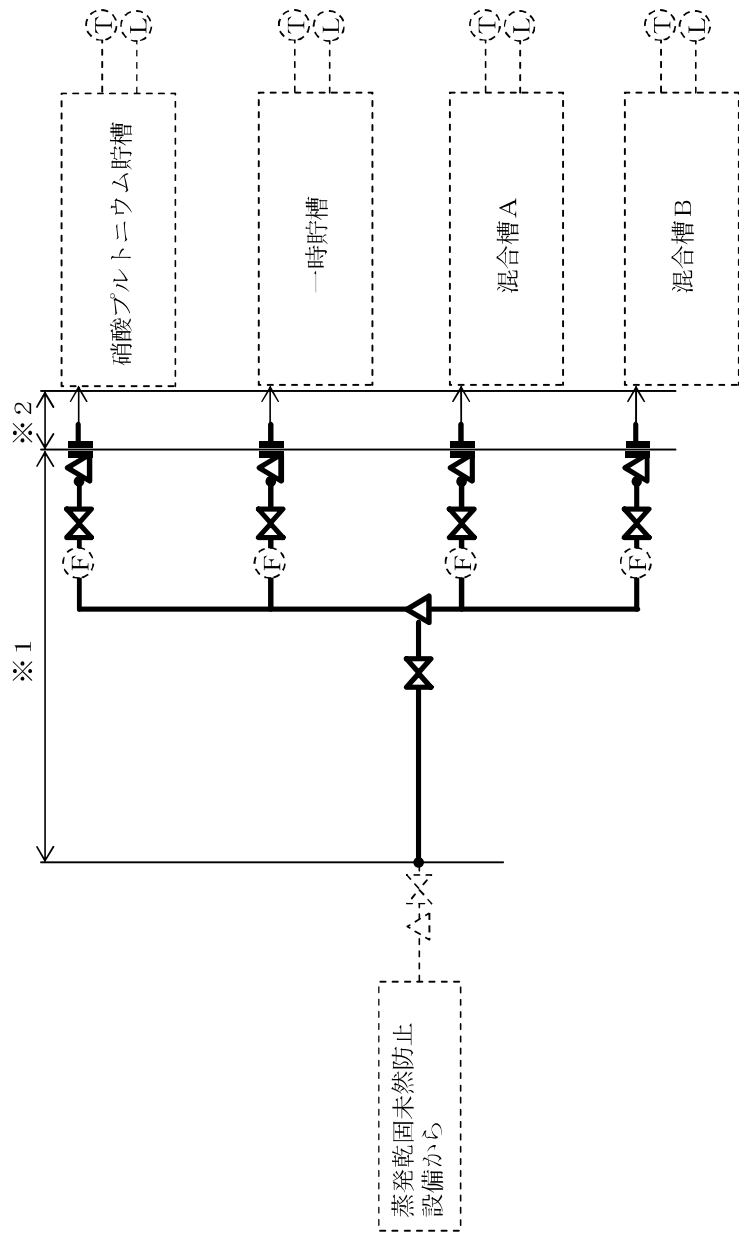
図57 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトリウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その5)  
 (冷却ジャケット通水) (東ルート及び西ルート)



- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 脱硝施設のウラン・プルトニウム混合脱硝設備の溶液系

図58 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その6)  
 (第1 接続口) (東ルート及び西ルート)





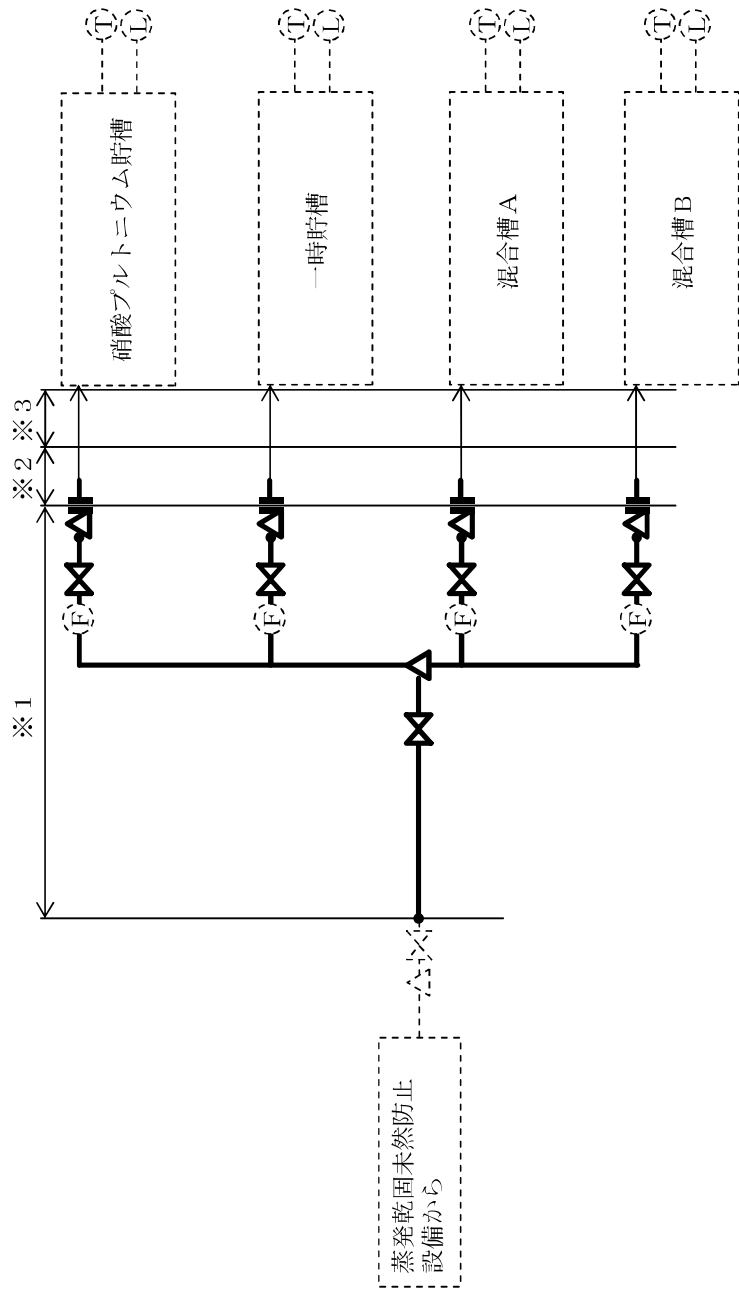
※1 可搬型建屋内ホース

※2 計測制御系統施設の計測制御設備

図59 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図

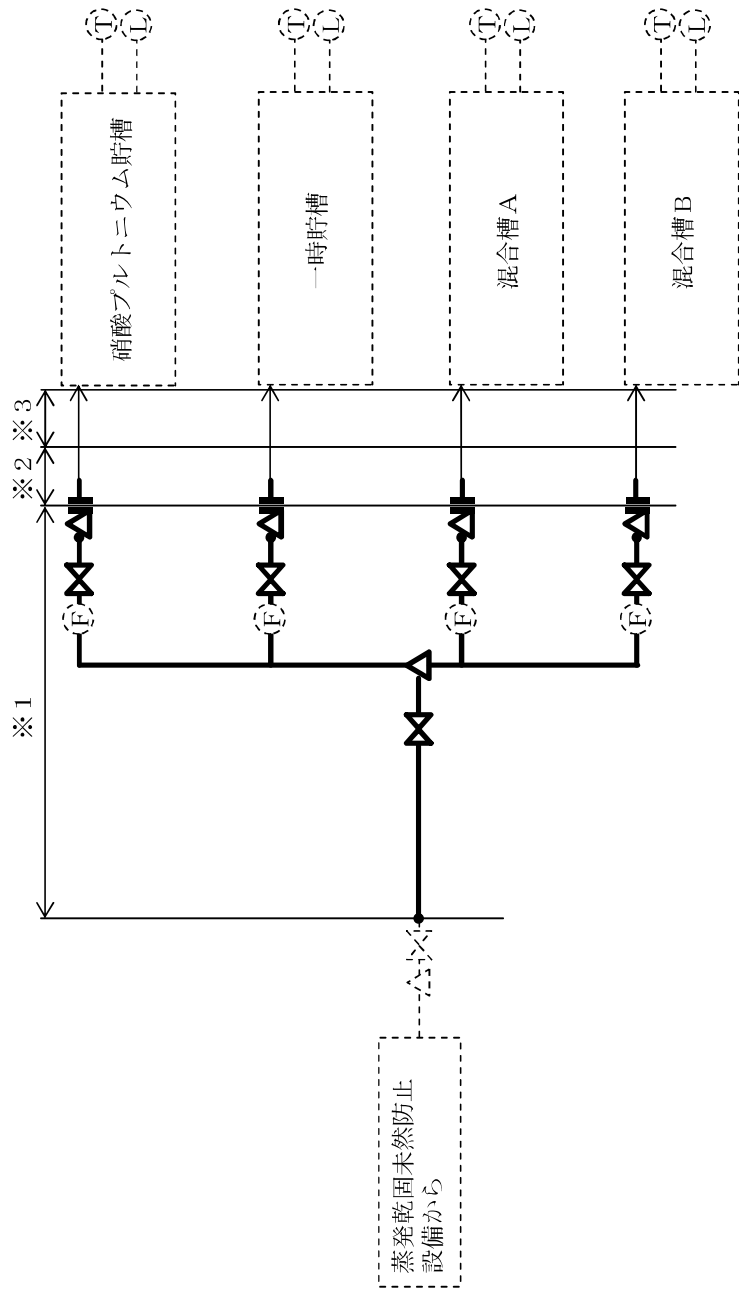
(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その7)

(第2接続口) (東ルート及び西ルート)



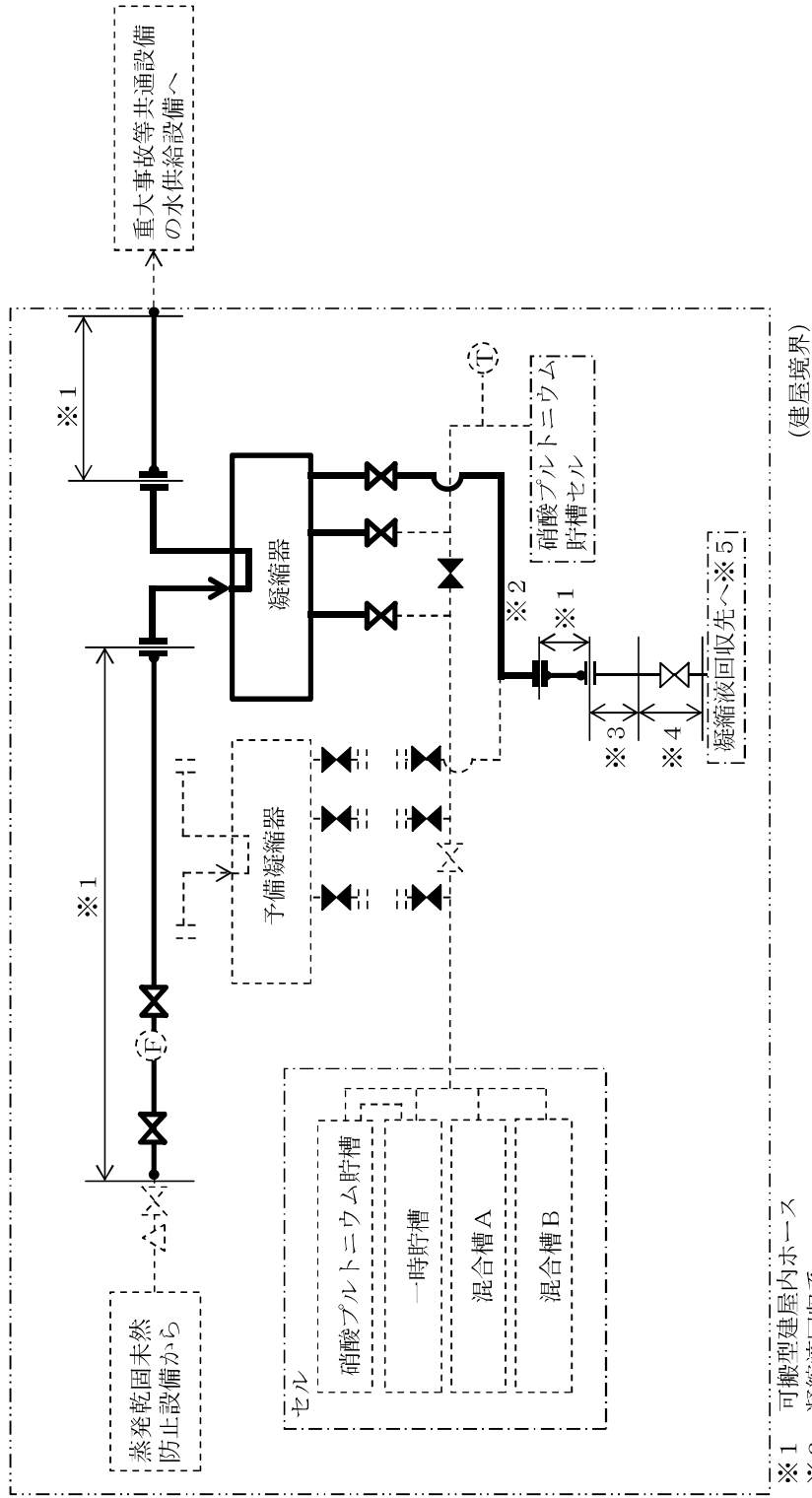
- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 その他処理設備の附属施設の圧縮空気設備の水素掃気用安全圧縮空気系（水素爆発未然防止設備）
- ※3 脱硝施設のウラン・プルトニウム混合脱硝設備の溶液系（水素爆発未然防止設備）

図60 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 （ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その8）  
 （第3接続口）（東ルート及び西ルート）



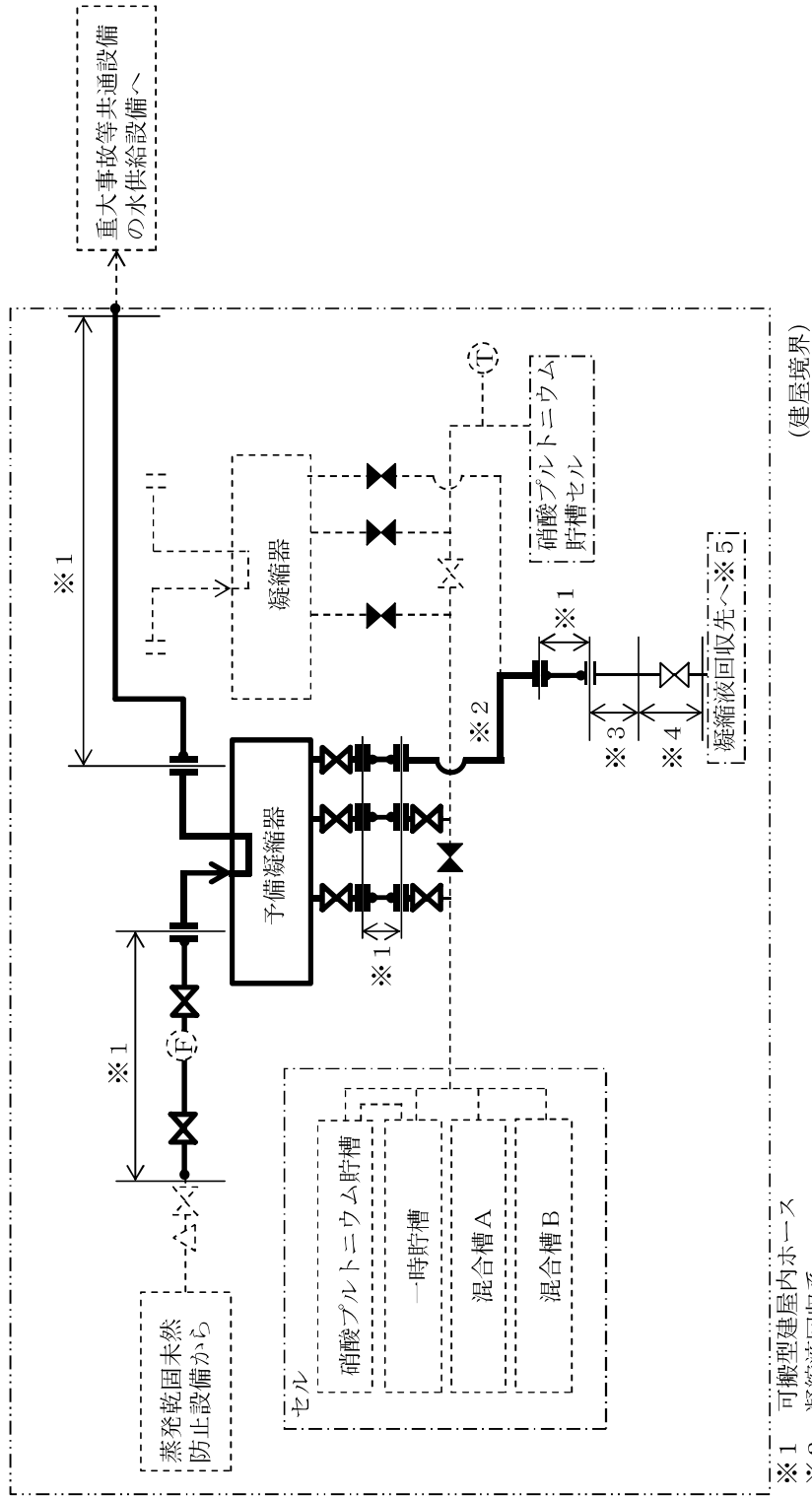
- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 その他再処理設備の附属施設の圧縮空気設備のかくはん用安全圧縮空気系（水素爆発未然防止設備）
- ※3 脱硝施設のウラン・プルトニウム混合脱硝設備の溶液系（水素爆発未然防止設備）

図61 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その9)  
 (第4接続口) (東ルート及び西ルート)



※1 可搬型建屋内ホース  
 ※2 凝縮液回収系  
 ※3 化学薬品貯蔵供給設備のウラン・プルトニウム混合脱硝系  
 ※4 脱硝施設のウラン・プルトニウム混合脱硝設備のウラン・プルトニウム混合脱硝系  
 ※5 凝縮廃液貯槽セル，凝縮廃液受槽Aセル又は凝縮廃液受槽Bセル

図62 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その10)  
 (凝縮器通水) (東ルート及び西ルート)



- ※1 可搬型建屋内ホース
- ※2 凝縮液回収系
- ※3 化学薬品貯蔵供給設備のウラン・プルトニウム混合脱硝系
- ※4 脱硝施設のウラン・プルトニウム混合脱硝設備のウラン・プルトニウム混合脱硝系
- ※5 凝縮廃液貯槽セル，凝縮廃液受槽 Aセル又は凝縮廃液受槽 Bセル

図63 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の蒸発乾固その11)  
 (予備凝縮器通水) (東ルート及び西ルート)

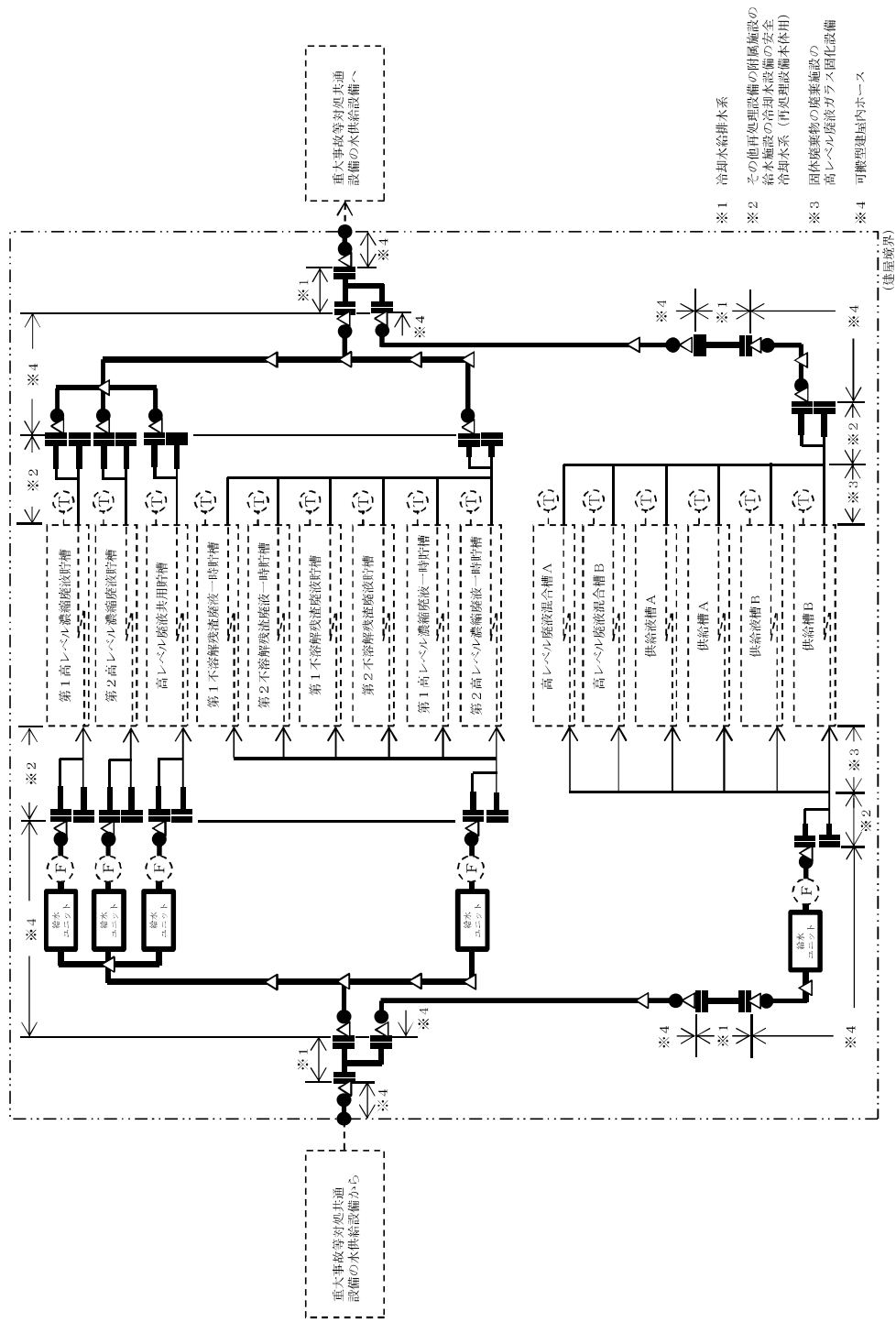


図64 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その1)

(内部ループ通水) (A系列 第1接続口) (北ルート)

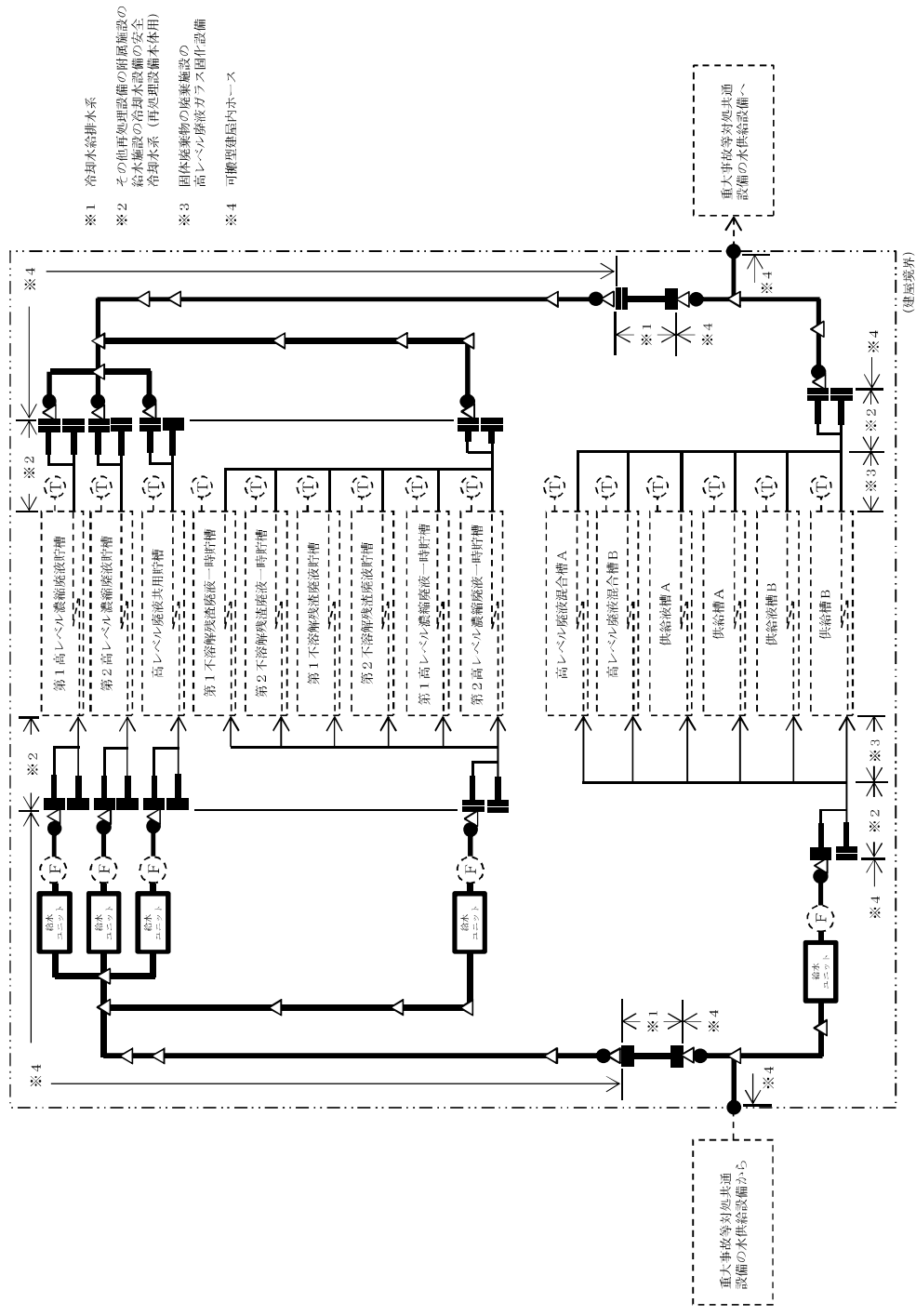


図65 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
(高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その2)

(内部ループ通水) (A系列 第1接続口) (南ルート)

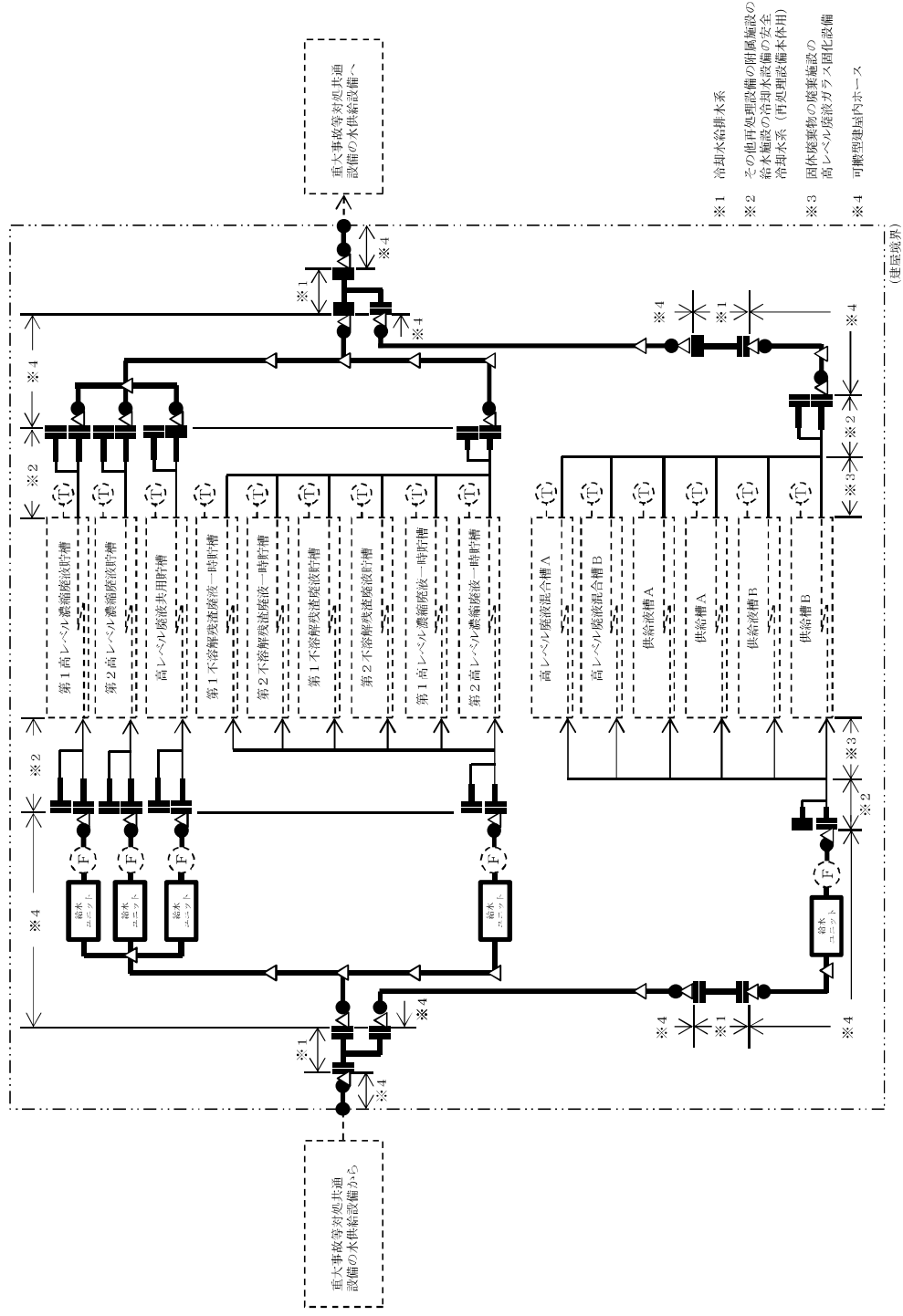
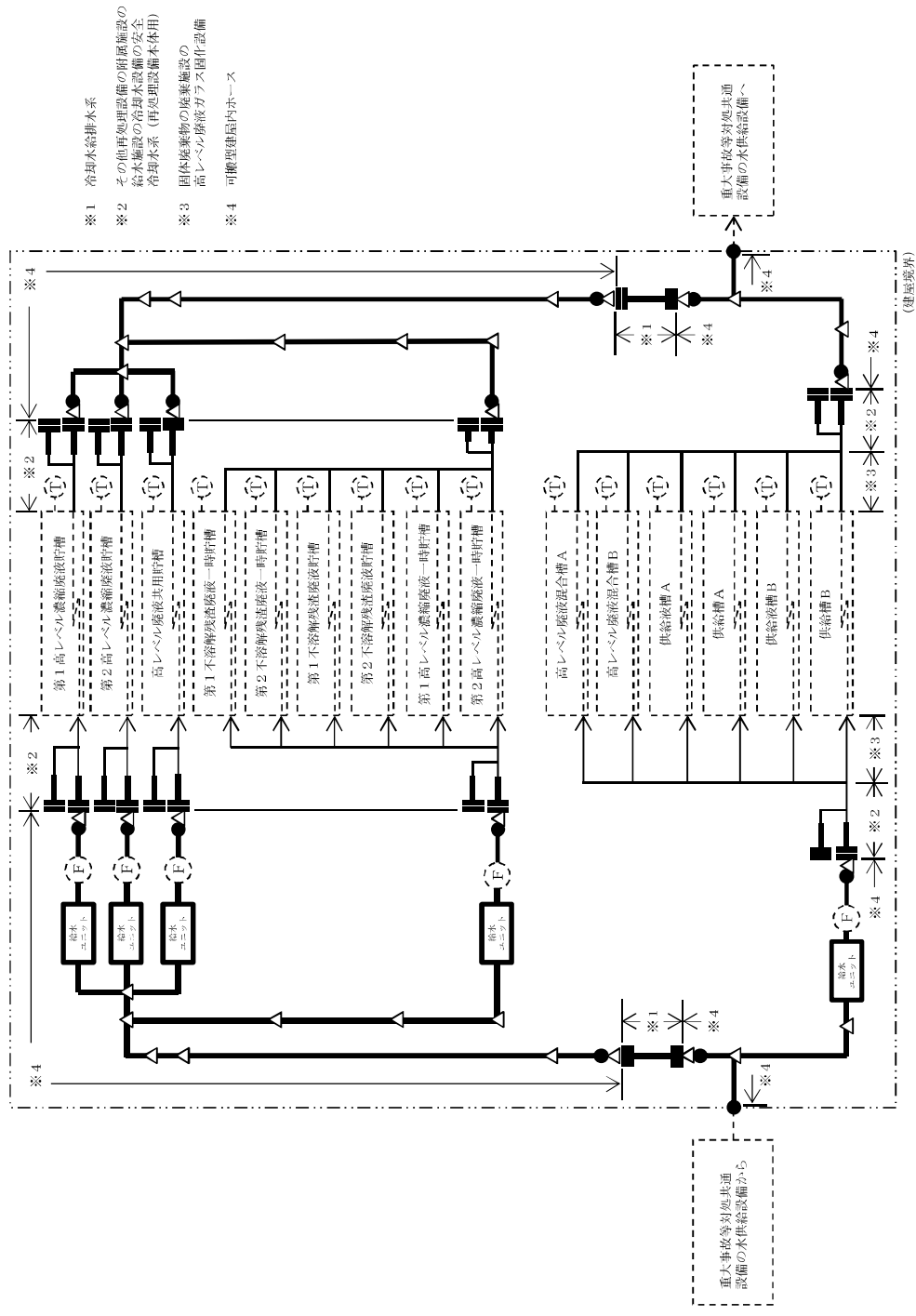


図66 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
(高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その3)

(内部ループ通水) (A系列 第2接続口) (北ルート)





- ※1 冷却水給排水系
- ※2 その他処理設備の附属施設の水供給設備の安全給排水系 (再処理設備本体用)
- ※3 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備
- ※4 可搬型建屋内ホース

図67 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
(高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その4)

(内部ループ通水) (A系列 第2接続口) (南ルート)

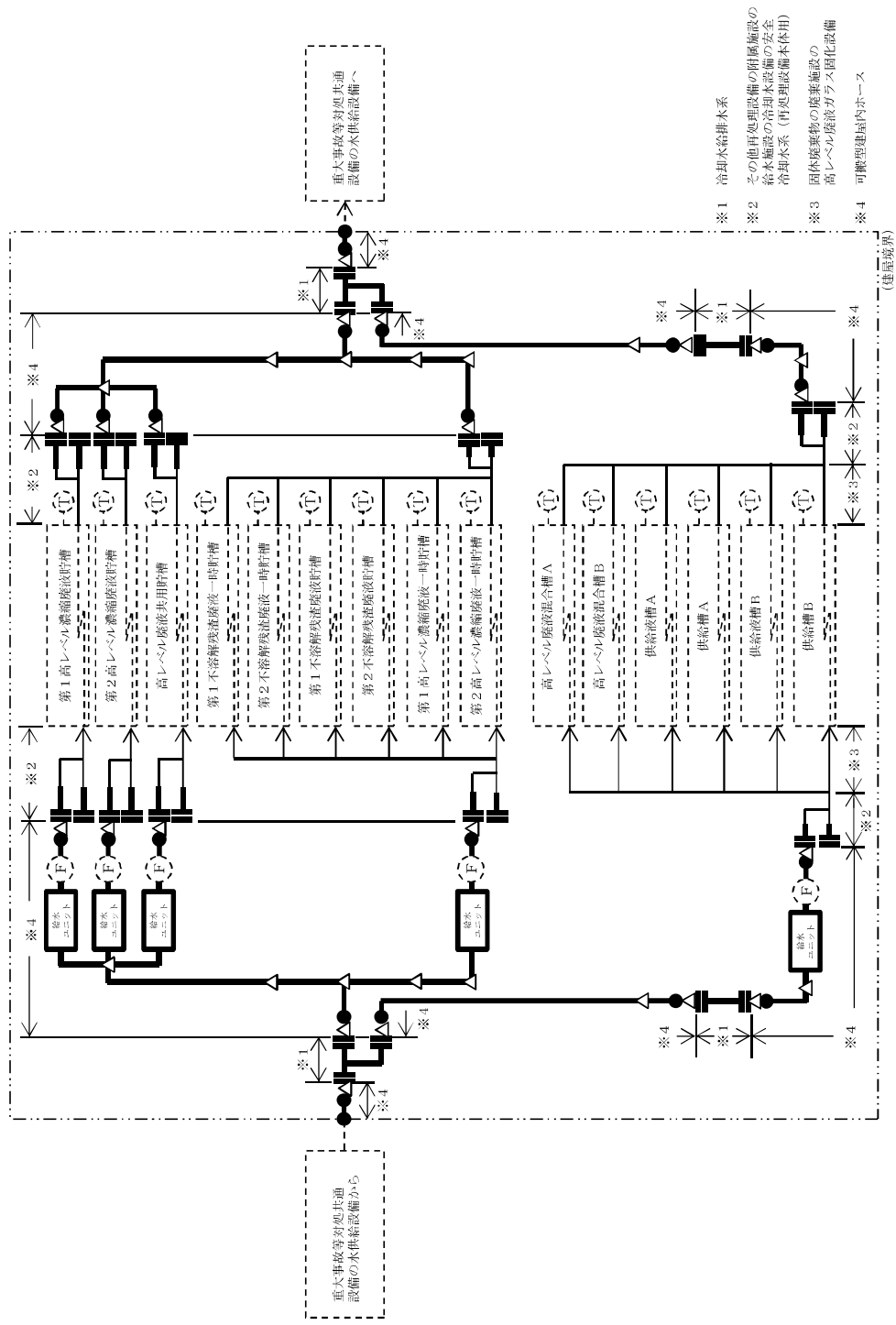


図68 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その5)

(内部ループ通水) (B系列 第1接続口) (北レート)

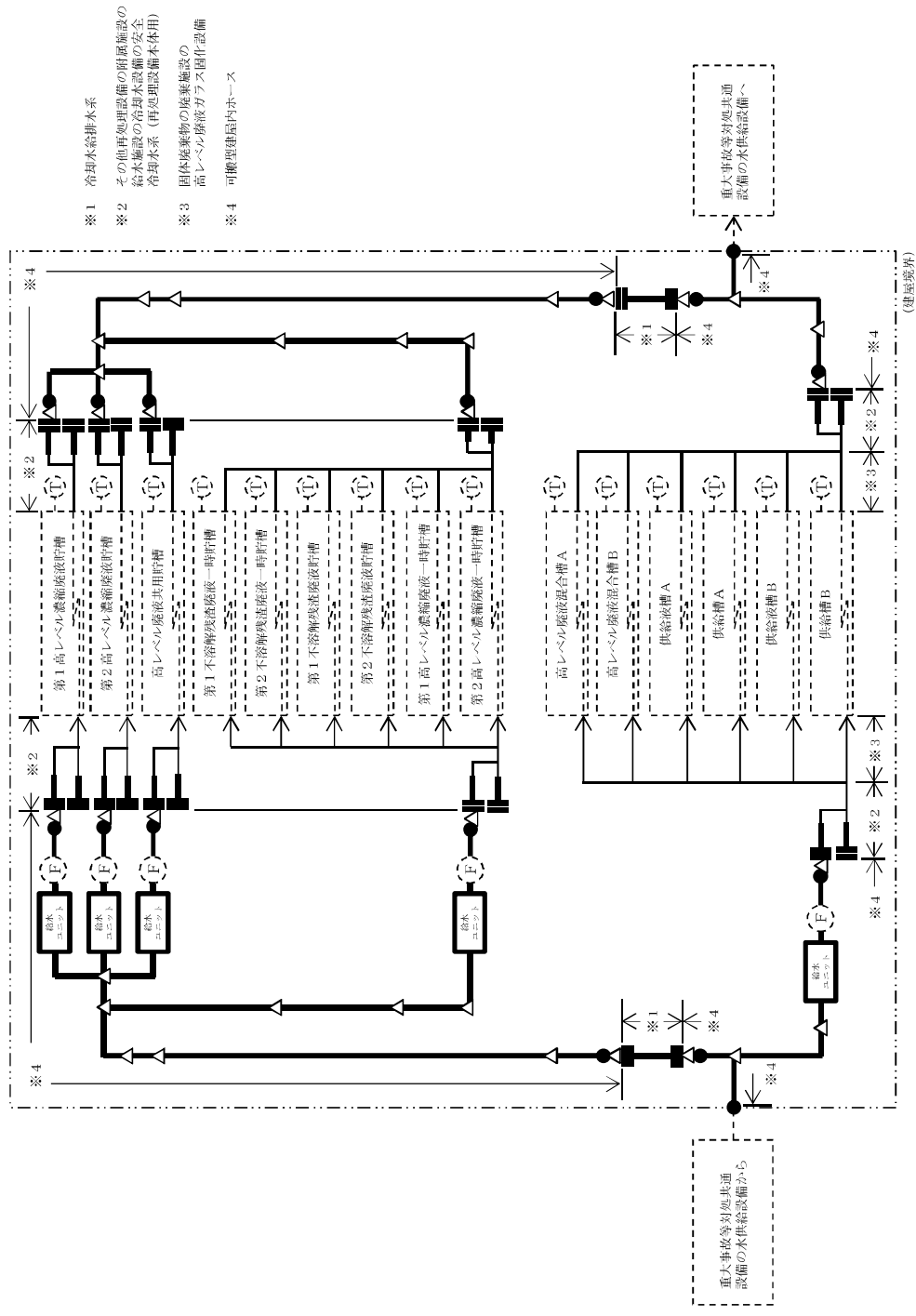


図69 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その6)

(内部ループ通水) (B系列 第1接続口) (南ルート)

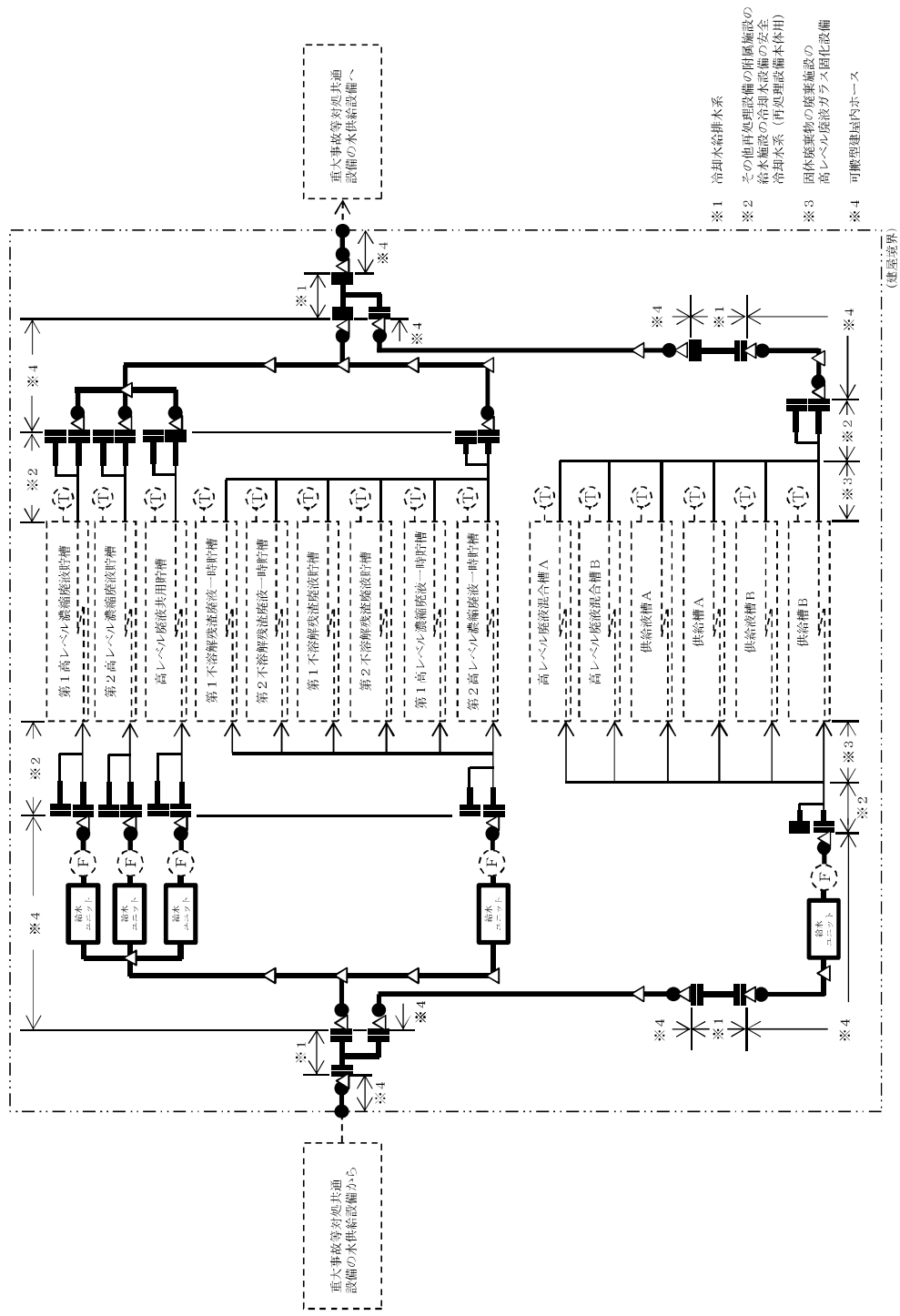
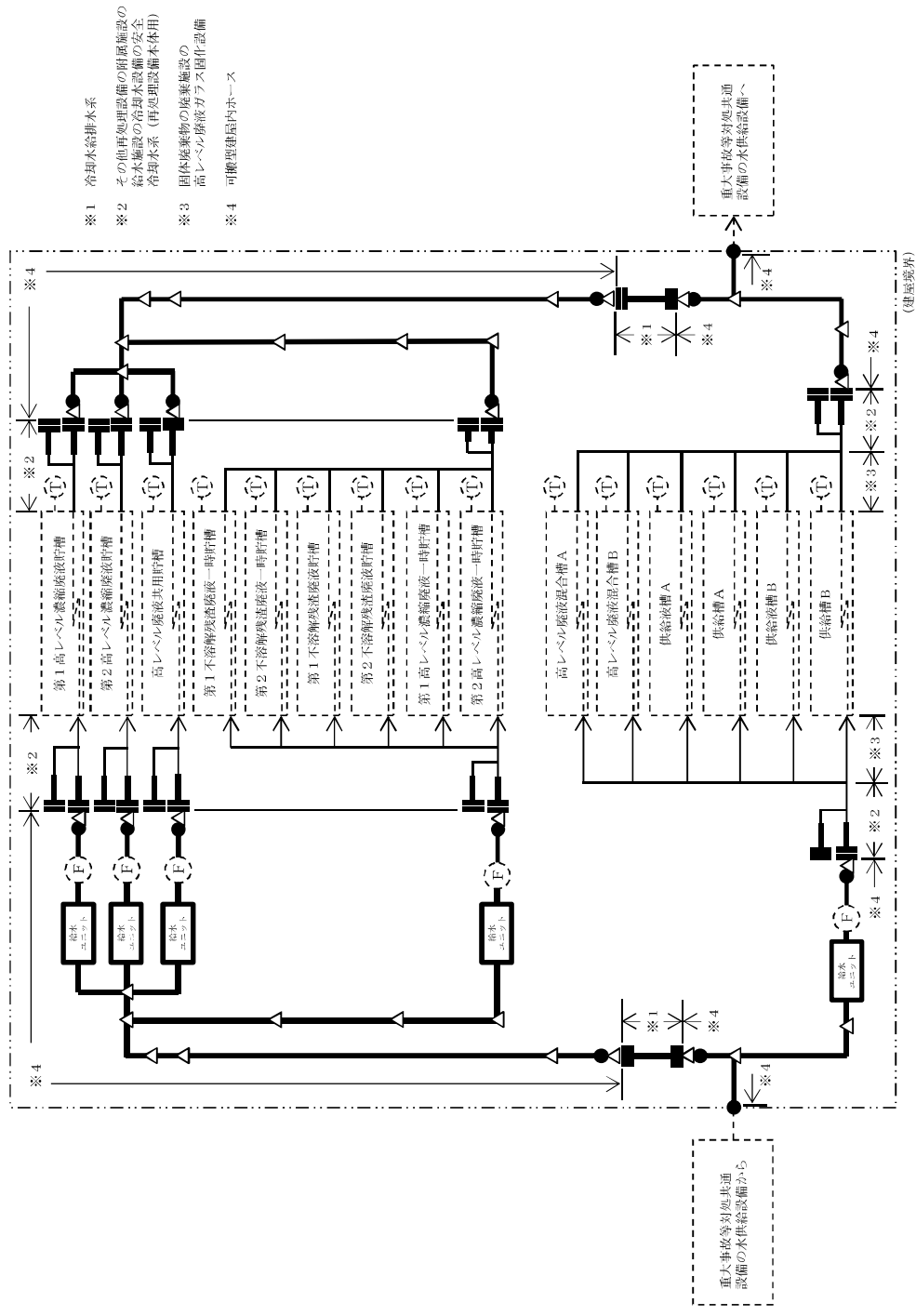


図70 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その7)

(内部ループ通水) (B系列 第2接続口) (北ルート)



- ※1 冷却水給排水系
- ※2 その他処理設備の附属施設の給水施設の冷却水設備の安全給排水系（再処理設備本体用）
- ※3 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備
- ※4 可燃物焼却炉内ホース

図71 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その8)

(内部ループ通水) (B系列 第2接続口) (南ルート)

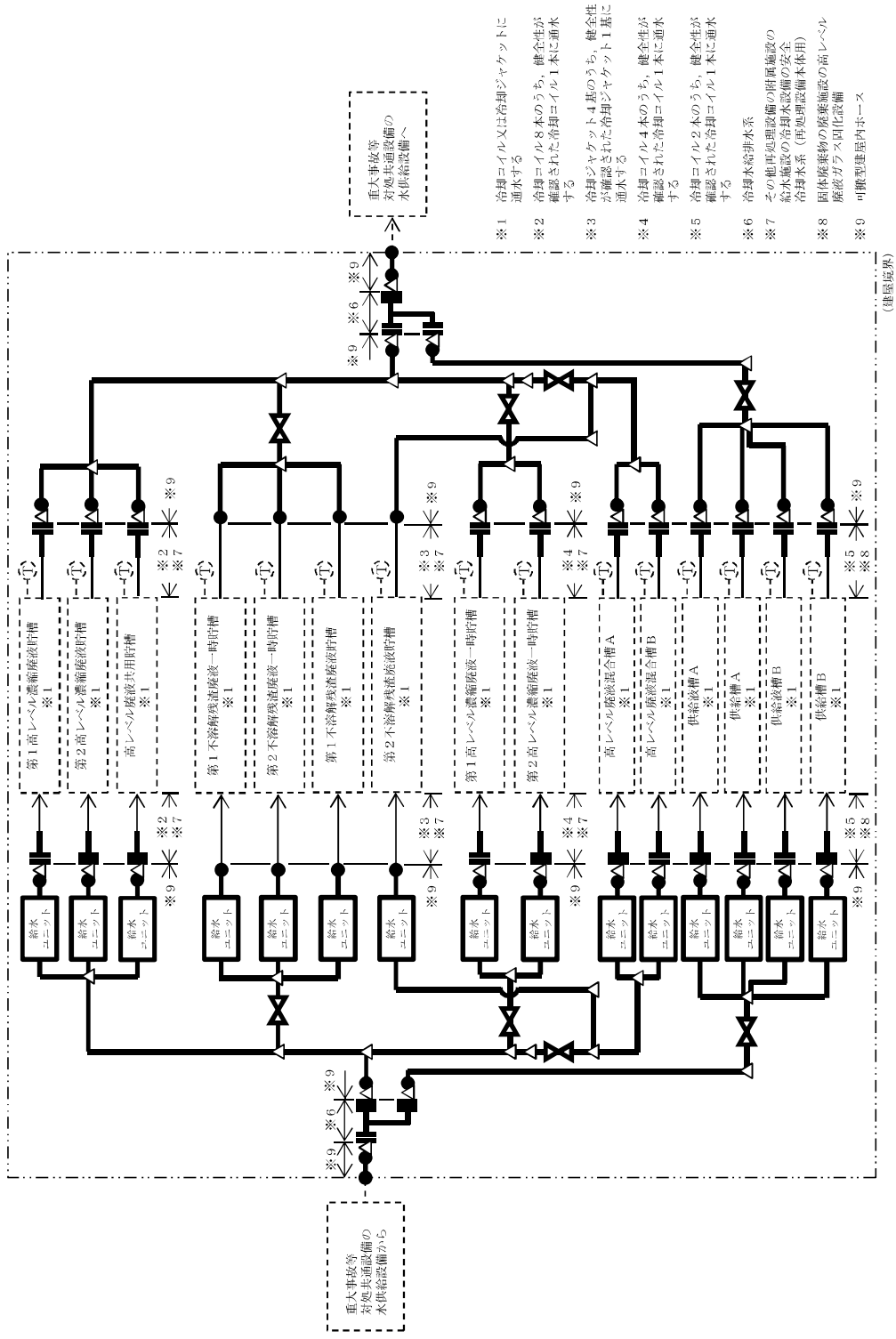
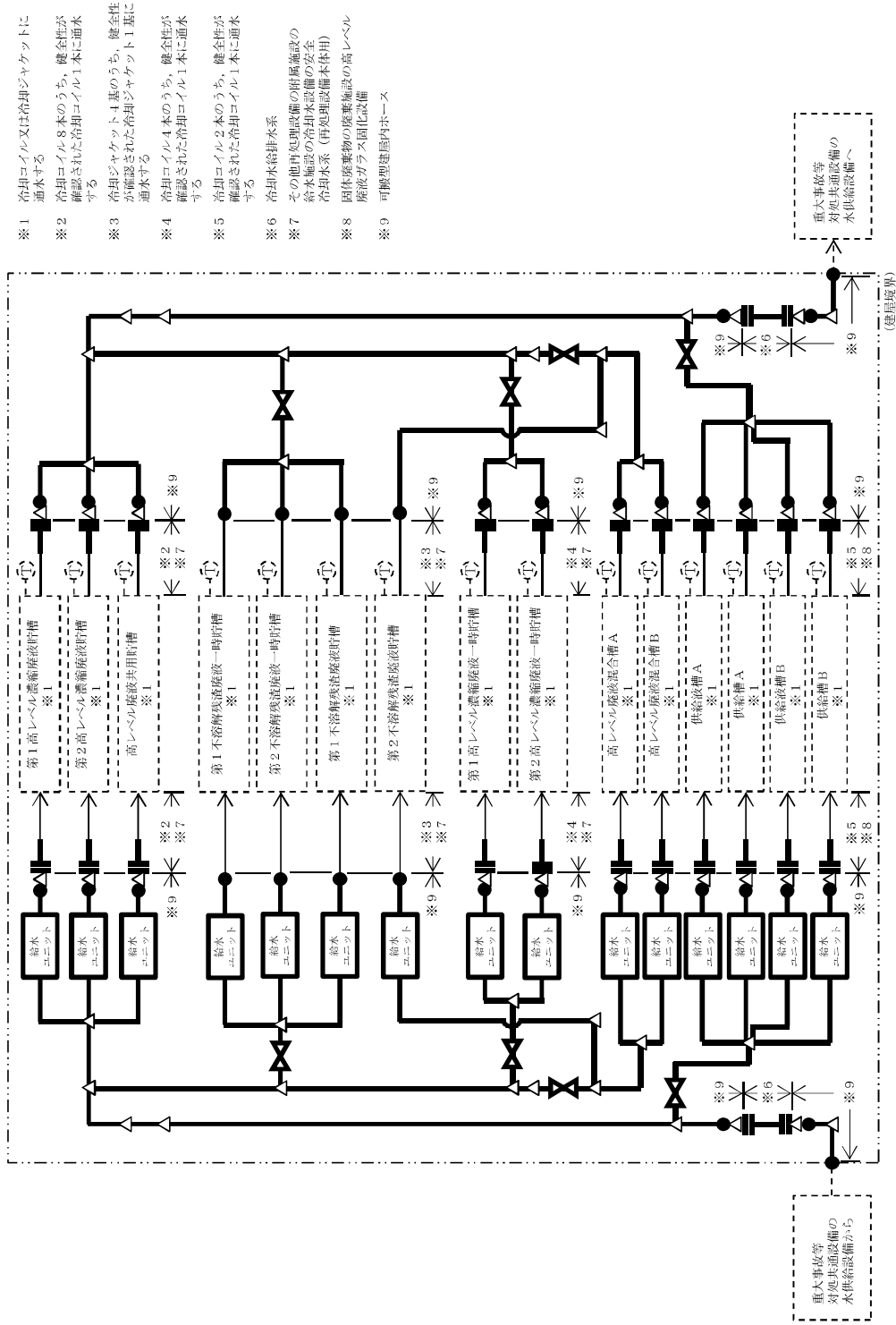


図72 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その9)  
 (冷却コイル又は冷却ジャケット通水) (北ルート)

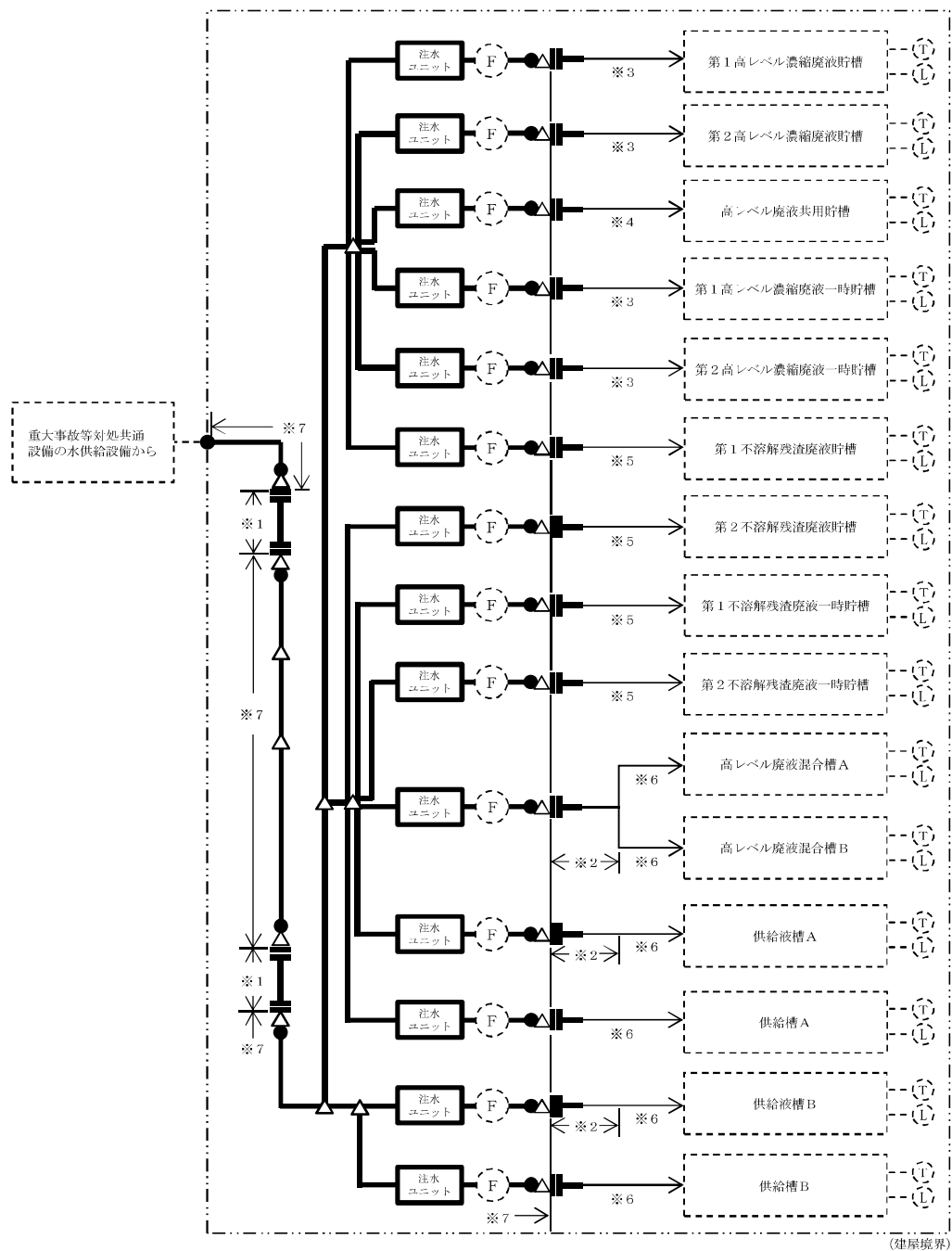
- ※1 冷却コイル又は冷却ジャケットに通水する
- ※2 冷却コイル8本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する
- ※3 冷却ジャケット4基のうち、健全性が確認された冷却ジャケット1基に通水する
- ※4 冷却コイル4本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する
- ※5 冷却コイル2本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する
- ※6 冷却水給排水系
- ※7 その他処理設備の附属設備の給水配管の冷却コイル設備の安全給排水系 (再処理設備本体用)
- ※8 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル腐食ガラス固化設備
- ※9 可搬型建屋内ホース



- ※1 冷却コイル又は冷却ジャケットに通水する
- ※2 冷却コイル8本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する
- ※3 冷却ジャケット4基のうち、健全性が確認された冷却ジャケット1基に通水する
- ※4 冷却コイル4本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する
- ※5 冷却コイル2本のうち、健全性が確認された冷却コイル1本に通水する
- ※6 冷却水給排水系
- ※7 その他再処理設備の附属施設の給水配管の冷却配管設備の安全
- ※8 冷却水系（再処理設備本体用）
- ※9 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備
- ※9 可搬型建屋内ホース

図73 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その10)

(冷却コイル又は冷却ジャケット通水) (南ルート)



- ※1 冷却水注水配管
- ※2 その他再処理設備の附属施設の化学薬品貯蔵供給設備の化学薬品貯蔵供給系
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系
- ※4 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル濃縮廃液処理設備の高レベル濃縮廃液貯蔵設備の共用貯蔵系
- ※5 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系
- ※6 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備
- ※7 可搬型建屋内ホース

図74 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その11)  
 (第1接続口) (北ルート)



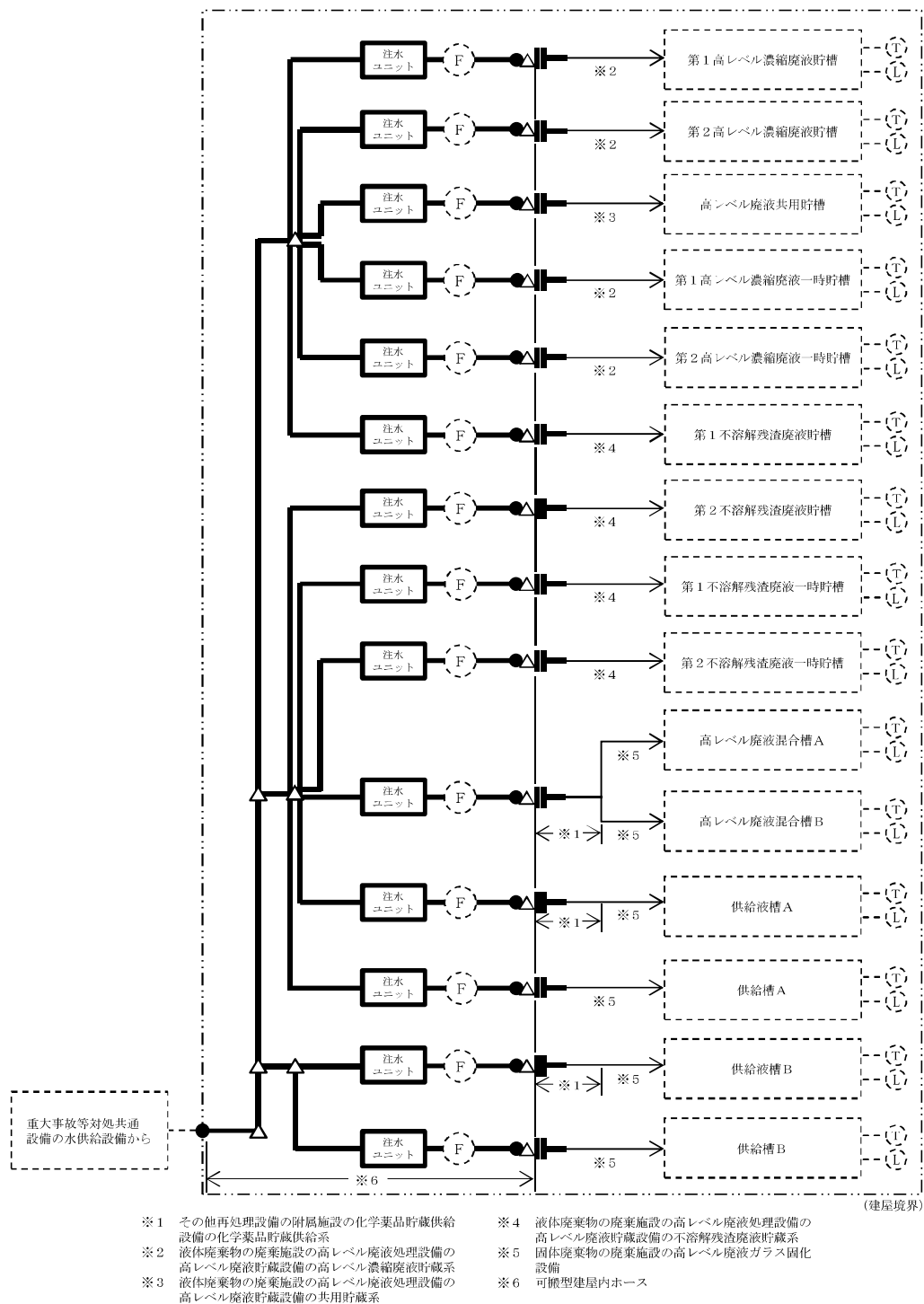


図75 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その12)  
 (第1接続口) (南ルート)

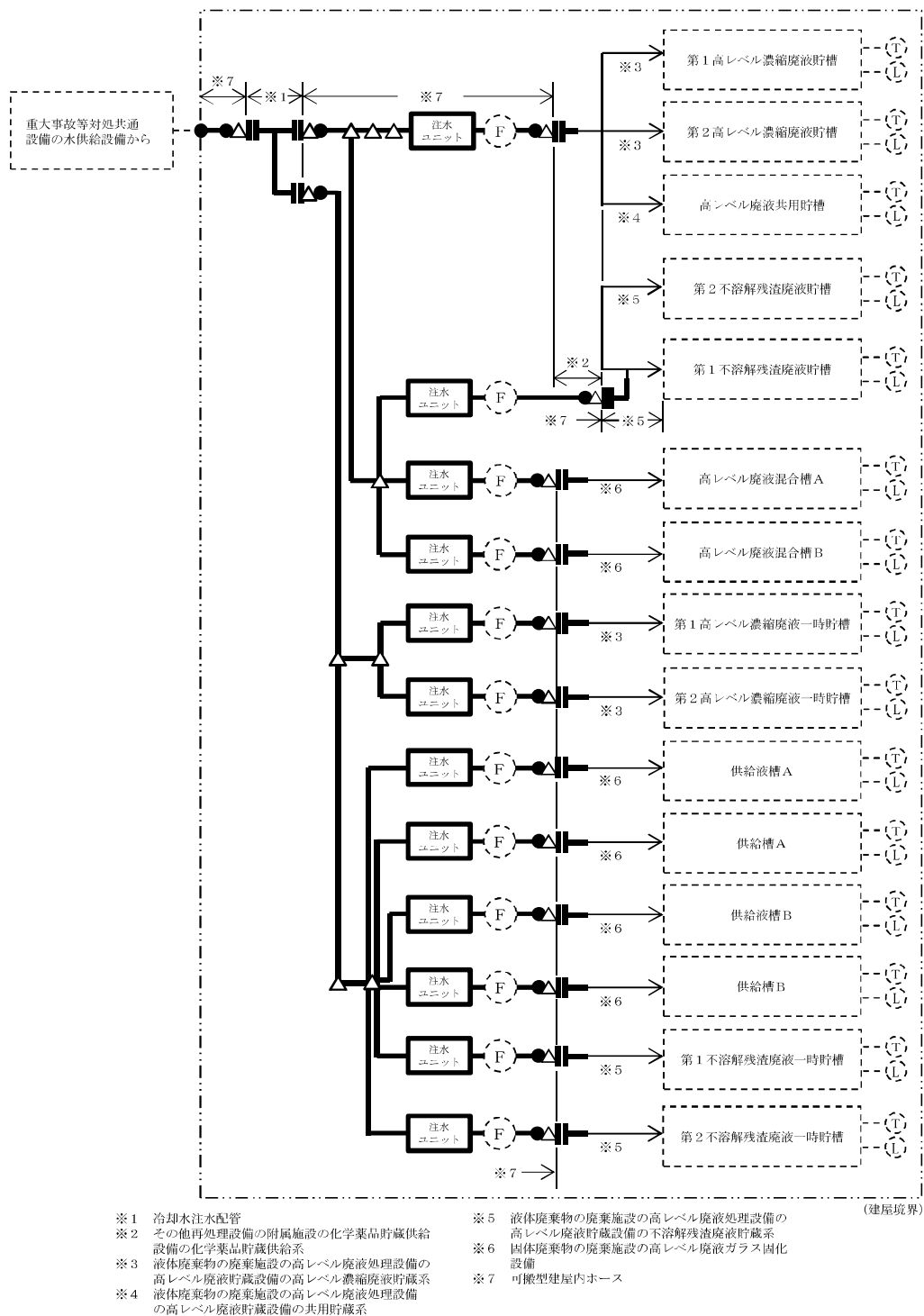
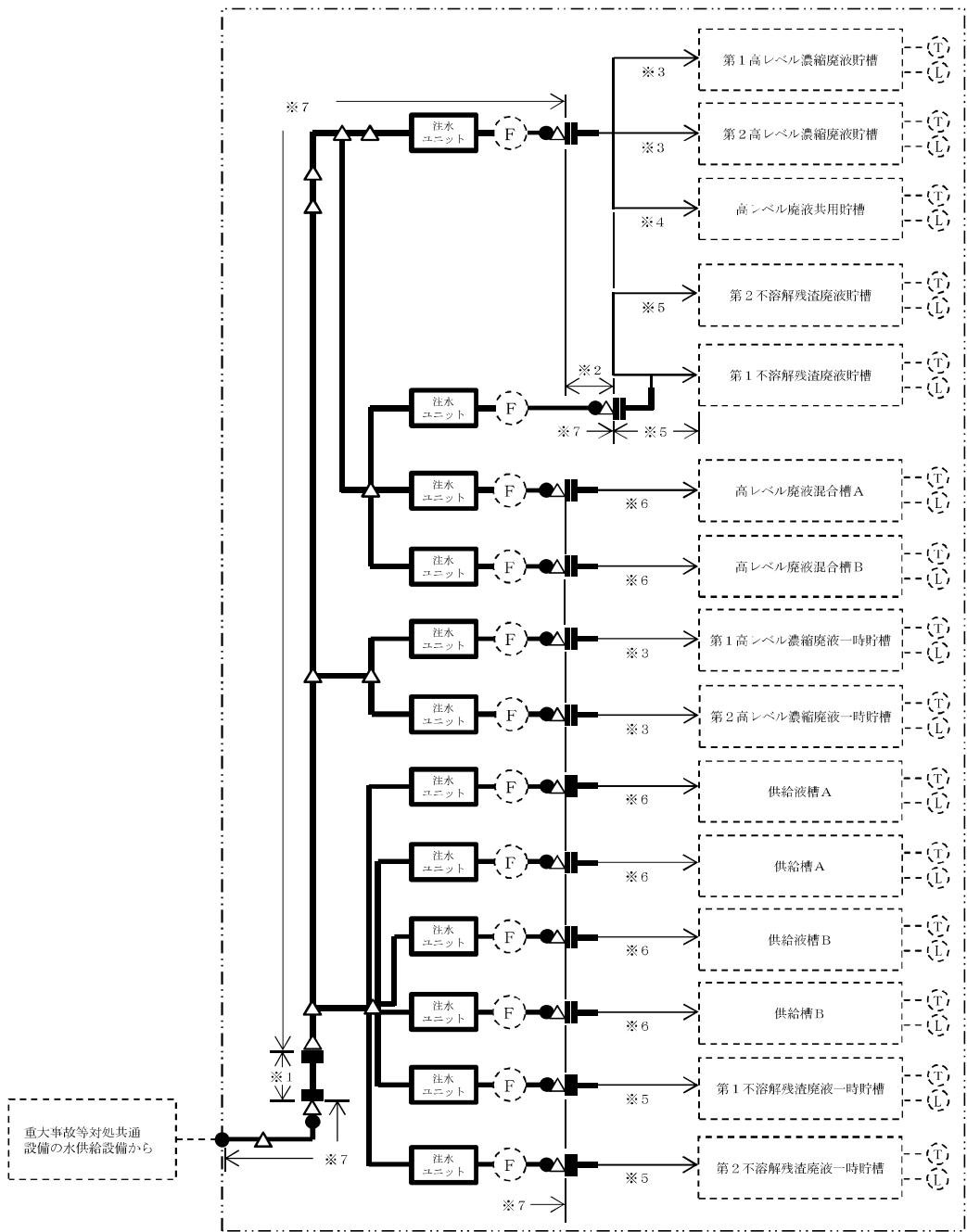
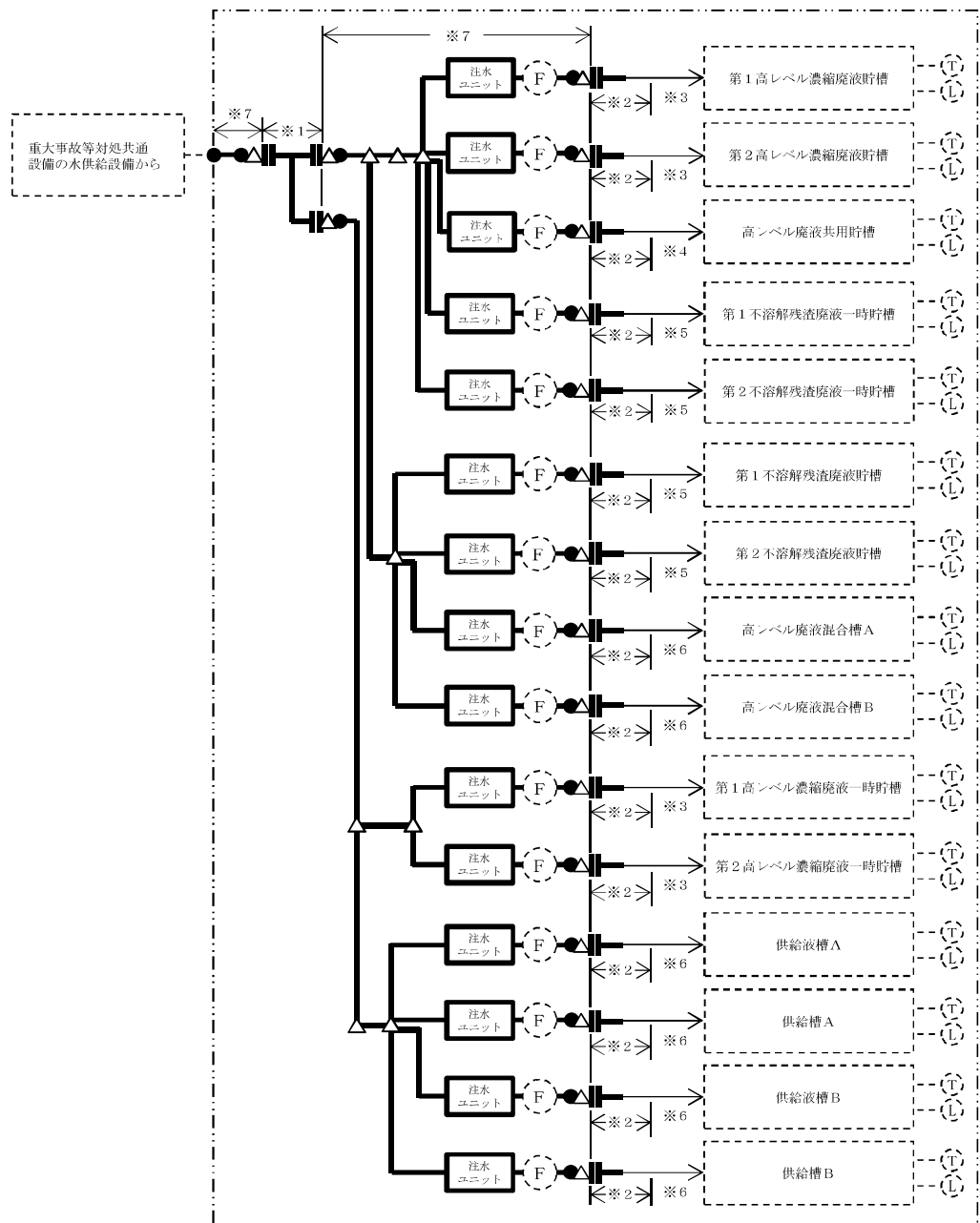


図76 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その13)  
 (第2接続口) (北ルート)



- ※1 冷却水注水配管
- ※2 その他再処理設備の附属施設の化学薬品貯蔵供給設備の化学薬品貯蔵供給系
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系
- ※4 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル濃縮廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系
- ※5 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系
- ※6 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備
- ※7 可搬型建屋内ホース

図77 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その14)  
 (第2 接続口) (南ルート)



- ※1 冷却水注水配管
- ※2 その他再処理設備の附属施設の圧縮空気設備の水素掃気用安全圧縮空気系（水素爆発未然防止設備）
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系（水素爆発未然防止設備）
- ※4 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の共用貯蔵系（水素爆発未然防止設備）
- ※5 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系（水素爆発未然防止設備）
- ※6 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備（水素爆発未然防止設備）
- ※7 可搬型建屋内ホース

図78 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その15)  
 (第3接続口) (北ルート)

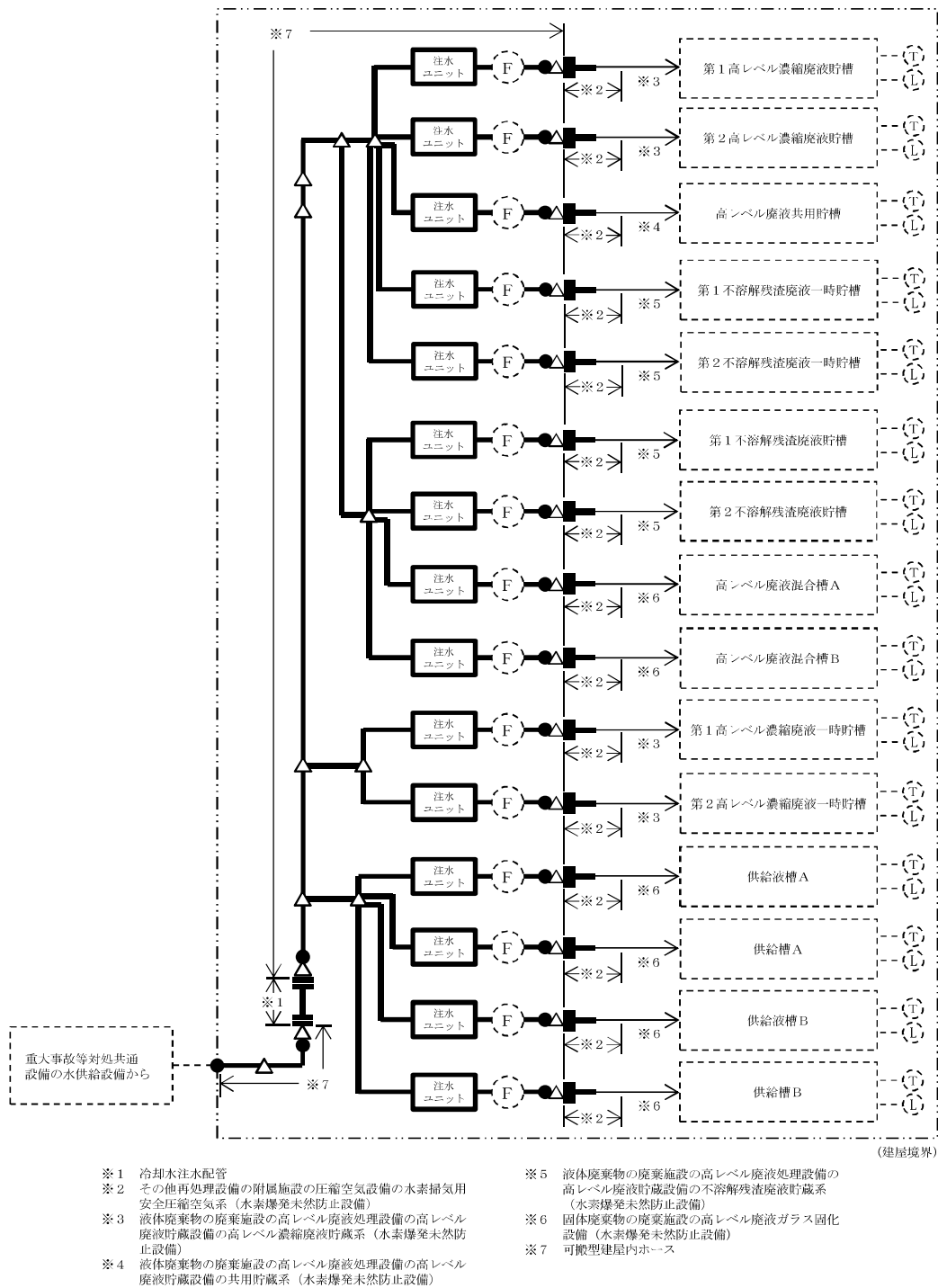
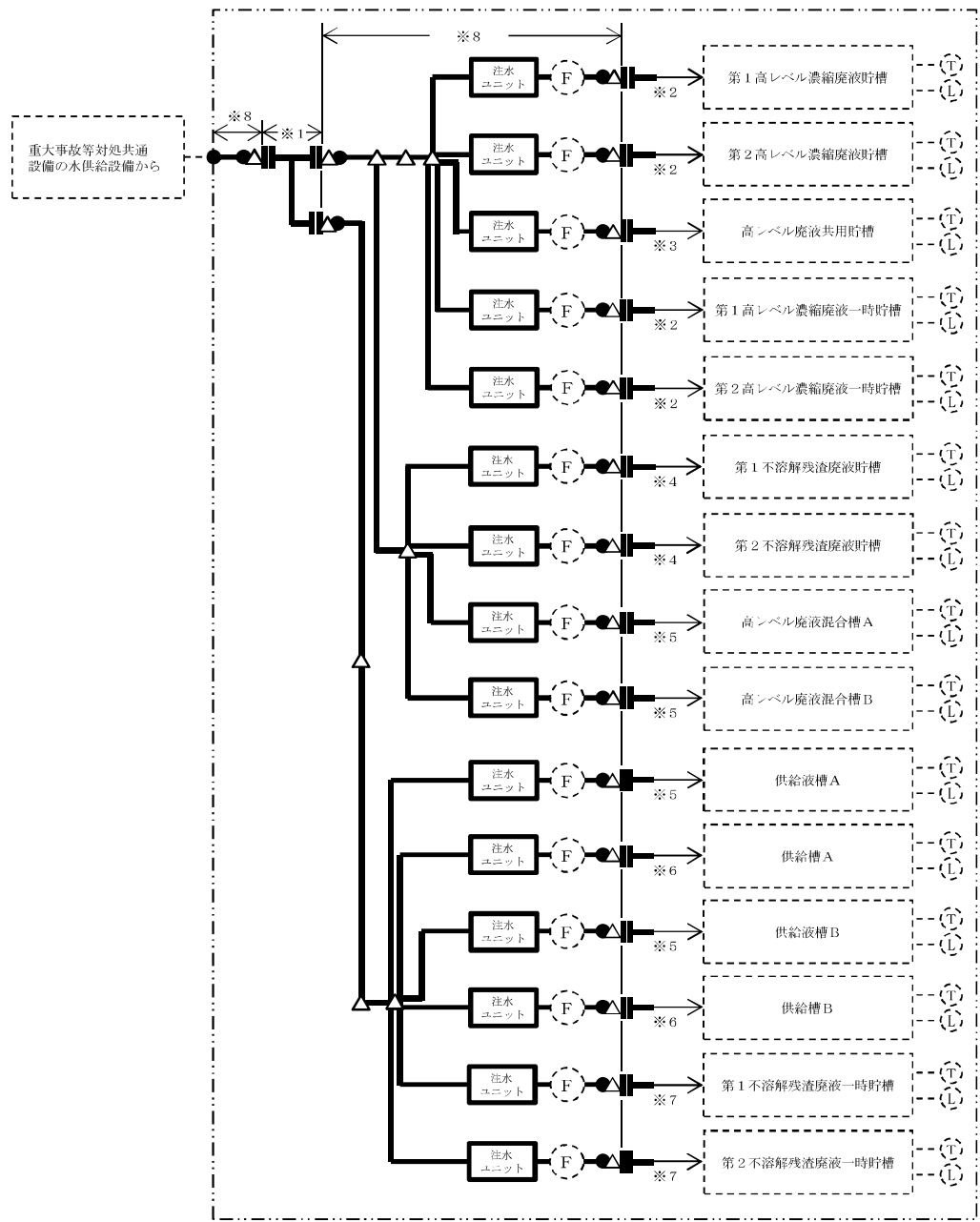
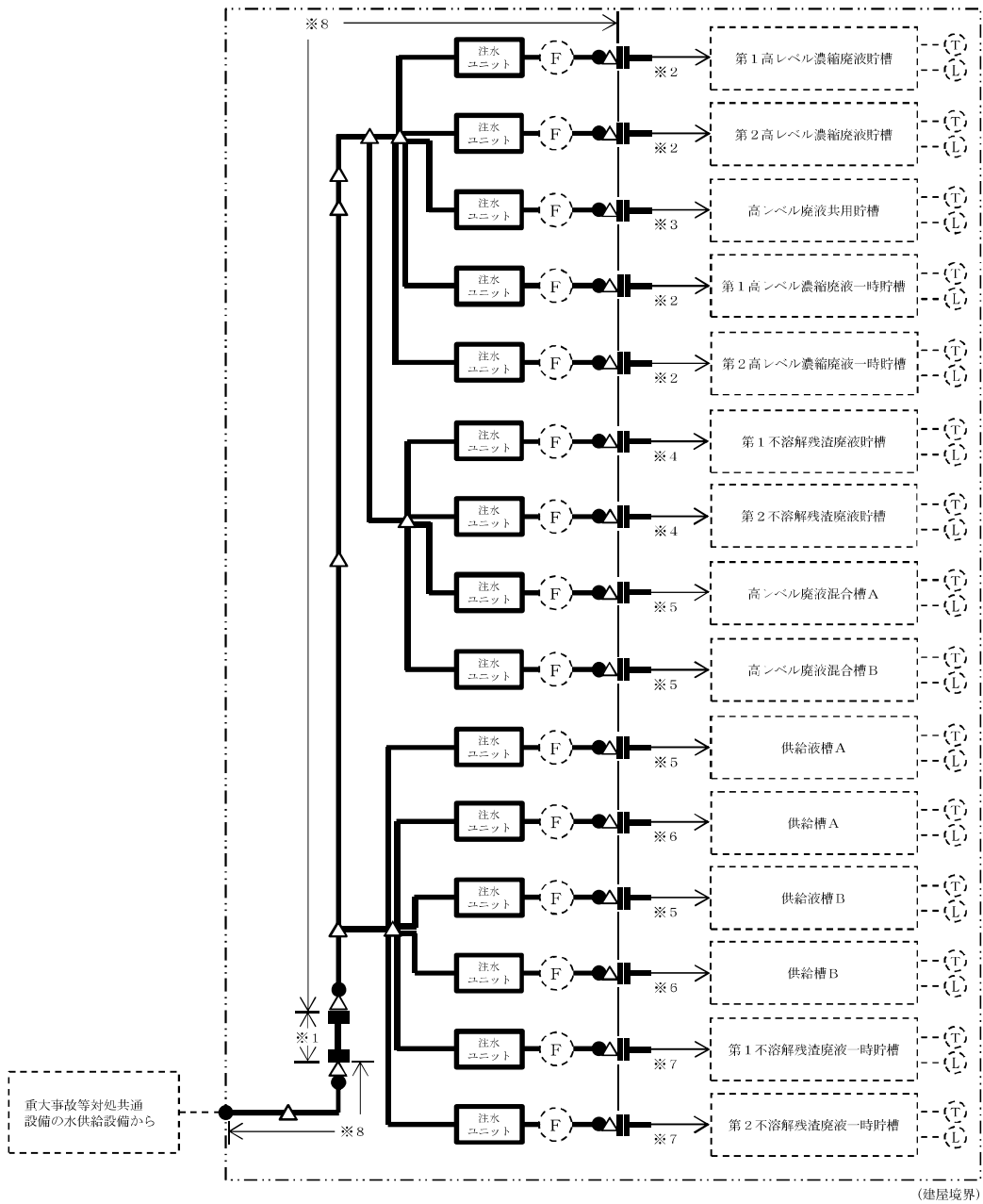


図79 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 （高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その16）  
 （第3接続口）（南ルート）



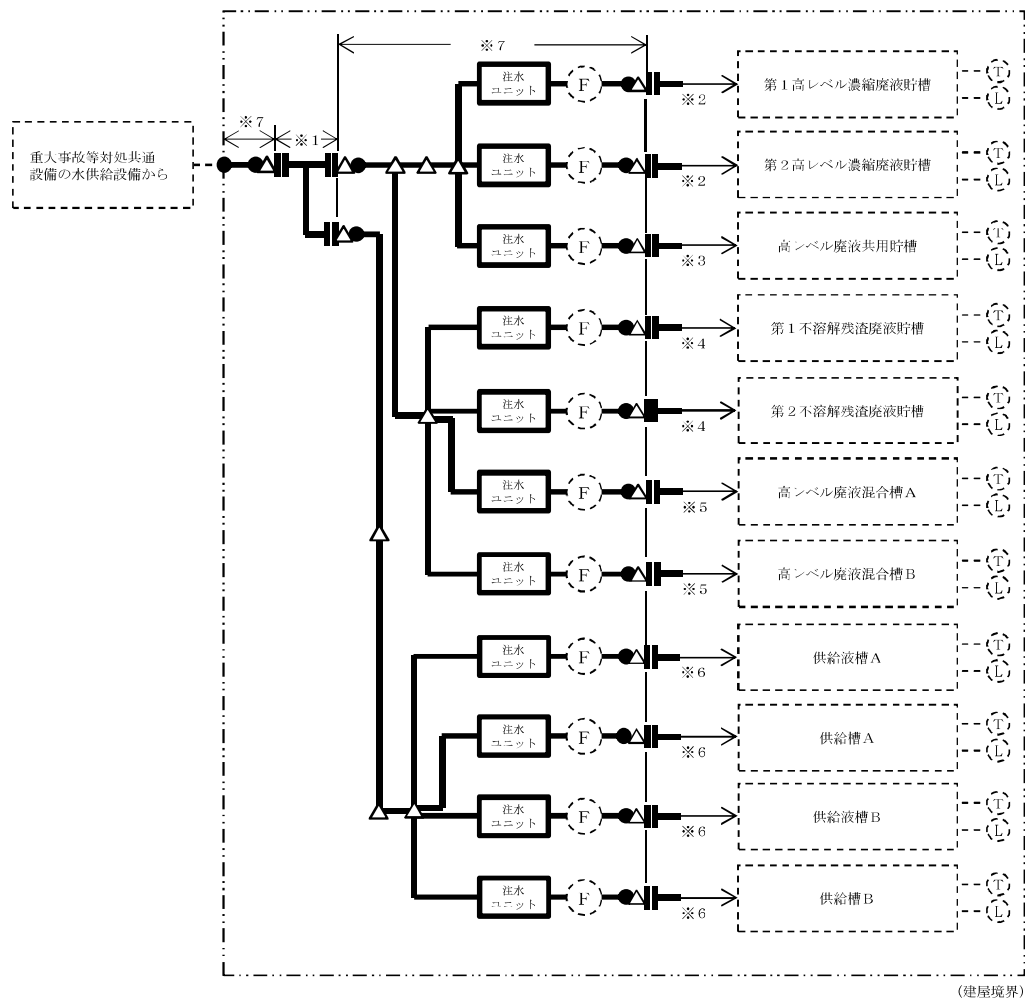
- ※1 冷却水注水配管
- ※2 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系 (水素爆発未然防止設備)
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の共用貯蔵系 (水素爆発未然防止設備)
- ※4 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系 (水素爆発未然防止設備)
- ※5 計測制御系統施設の計測制御設備 (水素爆発未然防止設備)
- ※6 計測制御系統施設の計測制御設備 (水素爆発拡大防止設備)
- ※7 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系
- ※8 可搬型建屋内ホース

図80 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その17)  
 (第4接続口) (北ルート)



- ※1 冷却水注水配管
- ※2 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系（水素爆発未然防止設備）
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の共用貯蔵系（水素爆発未然防止設備）
- ※4 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系（水素爆発未然防止設備）
- ※5 計測制御系統施設の計測制御設備（水素爆発未然防止設備）
- ※6 計測制御系統施設の計測制御設備（水素爆発拡大防止設備）
- ※7 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系
- ※8 可搬型建屋内ホース

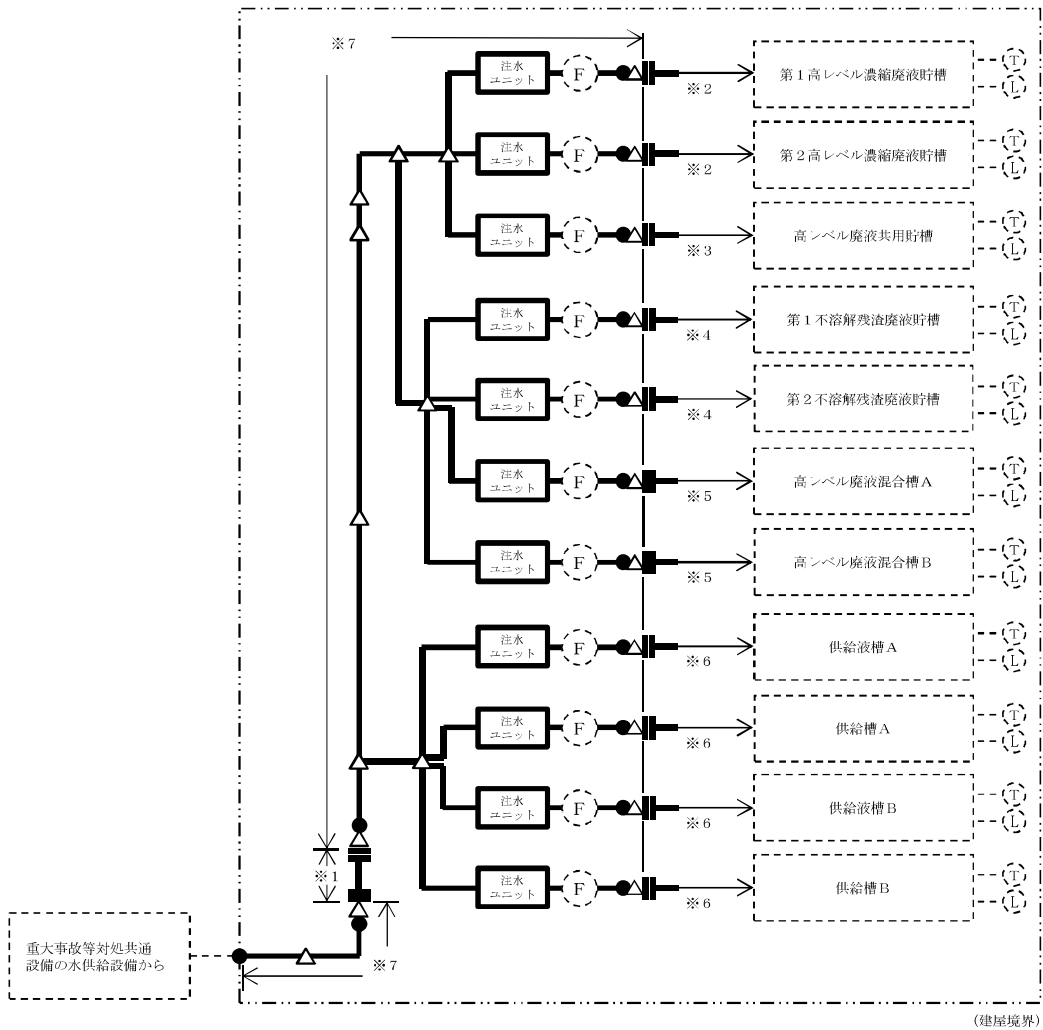
図81 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その18)  
 (第4接続口) (南ルート)



- ※1 冷却水注水配管
- ※2 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の共用貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※4 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※5 計測制御系統施設の計測制御設備（水素爆発拡大防止設備）
- ※6 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備（水素爆発拡大防止設備）
- ※7 可搬型建屋内ホース

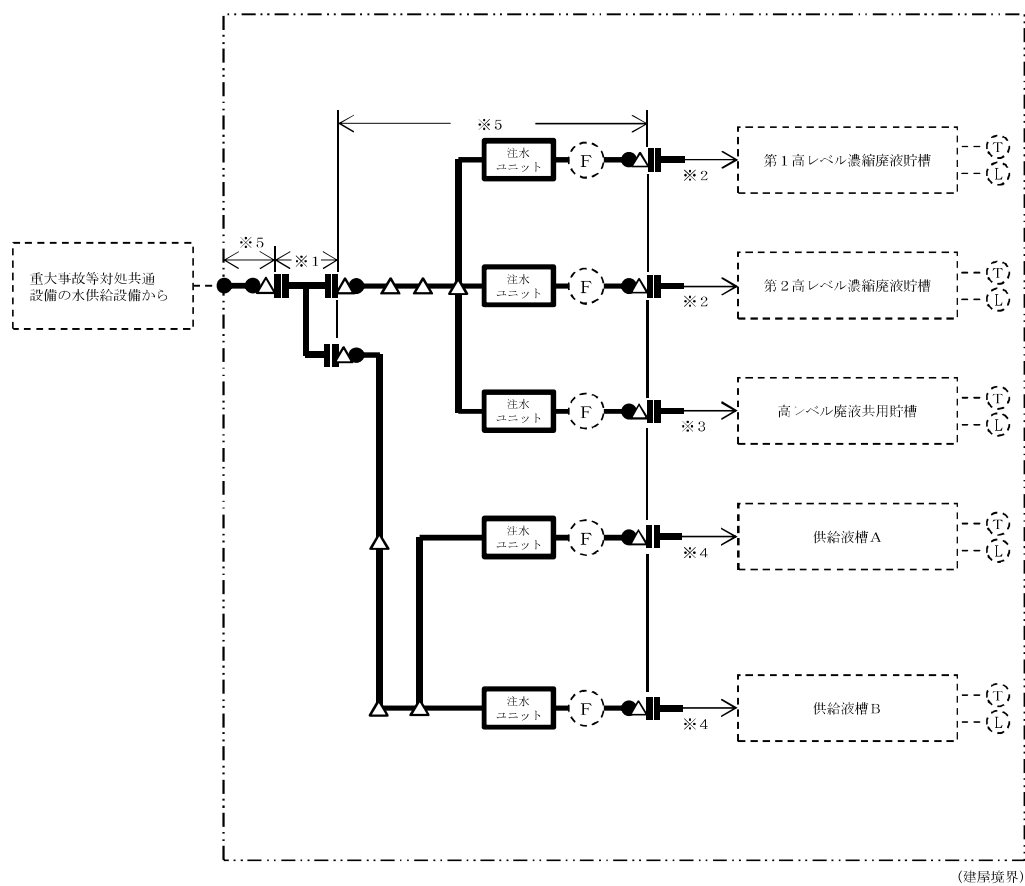
図82 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その19)  
 (第5接続口) (北ルート)





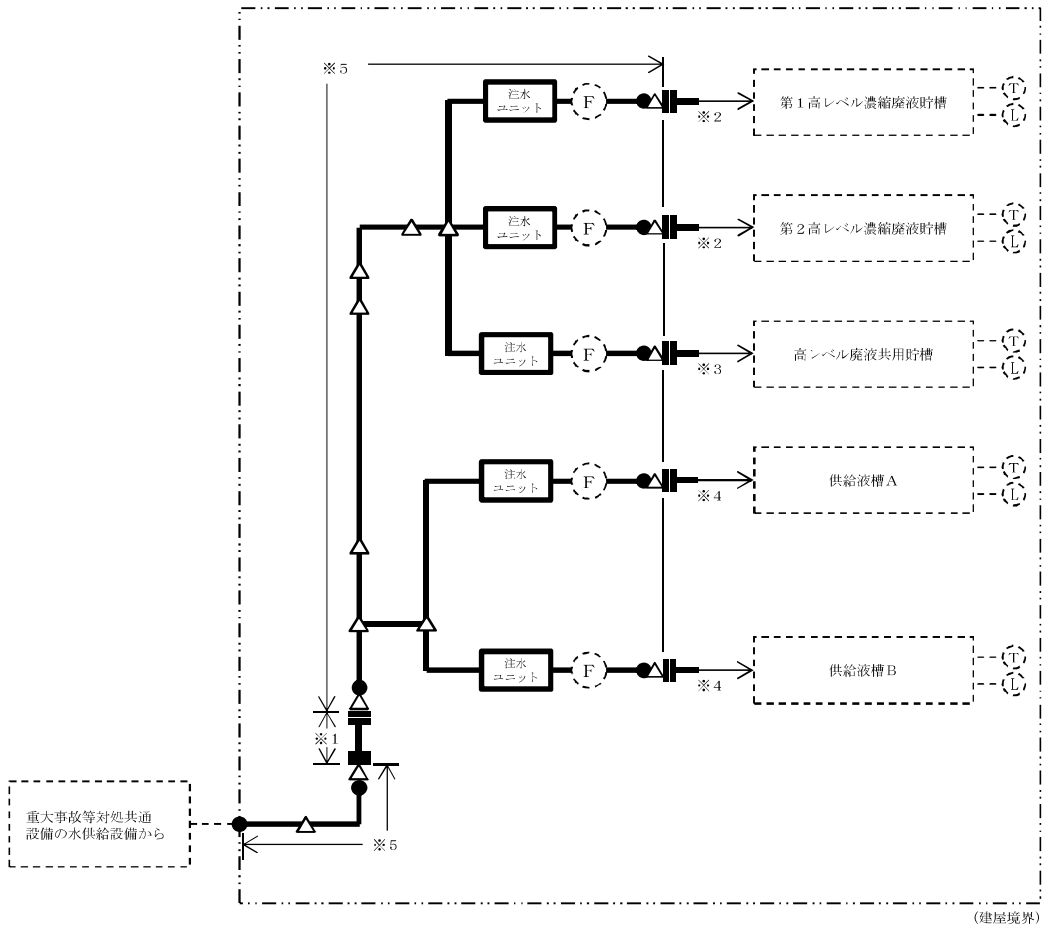
- ※1 冷却水注水配管
- ※2 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の共用貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※4 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の不溶解残渣廃液貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※5 計測制御系統施設の計測制御設備（水素爆発拡大防止設備）
- ※6 固体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液ガラス固化設備（水素爆発拡大防止設備）
- ※7 可搬型建屋内ホース

図83 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 （高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その20）  
 （第5接続口）（南ルート）



- ※1 冷却水注水配管
- ※2 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の共用貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※4 計測制御系統施設の計測制御設備（水素爆発拡大防止設備）
- ※5 可搬型建屋内ホース

図84 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 （高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その21）  
 （第6 接続口）（北ルート）



- ※1 冷却水注水配管
- ※2 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の高レベル濃縮廃液貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※3 液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液処理設備の高レベル廃液貯蔵設備の共用貯蔵系（水素爆発拡大防止設備）
- ※4 計測制御系統施設の計測制御設備（水素爆発拡大防止設備）
- ※5 可搬型建屋内ホース

図85 重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
 （高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その22）  
 （第6 接続口）（南ルート）

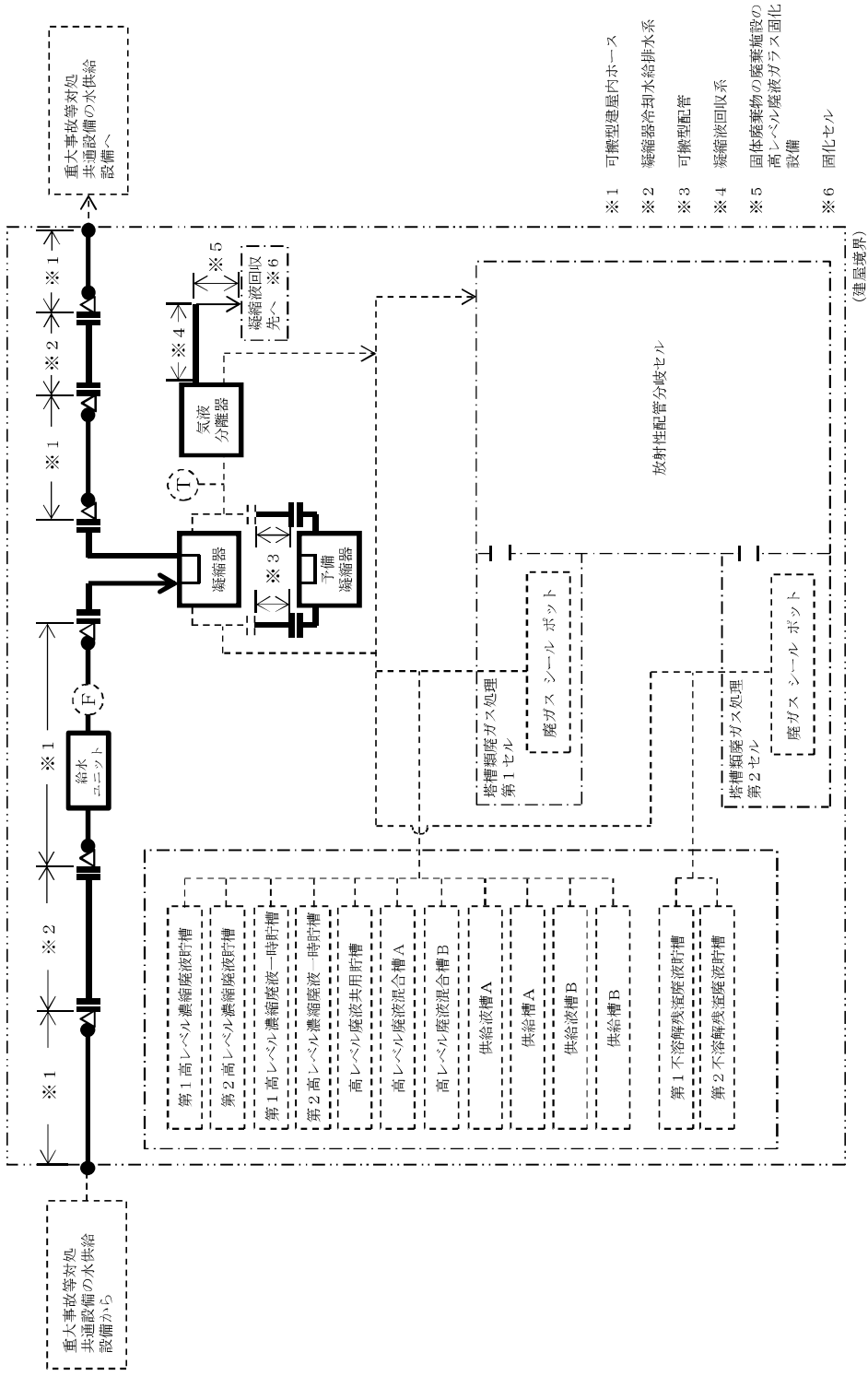


図86 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その23)  
 (凝縮器通水) (北レポート)

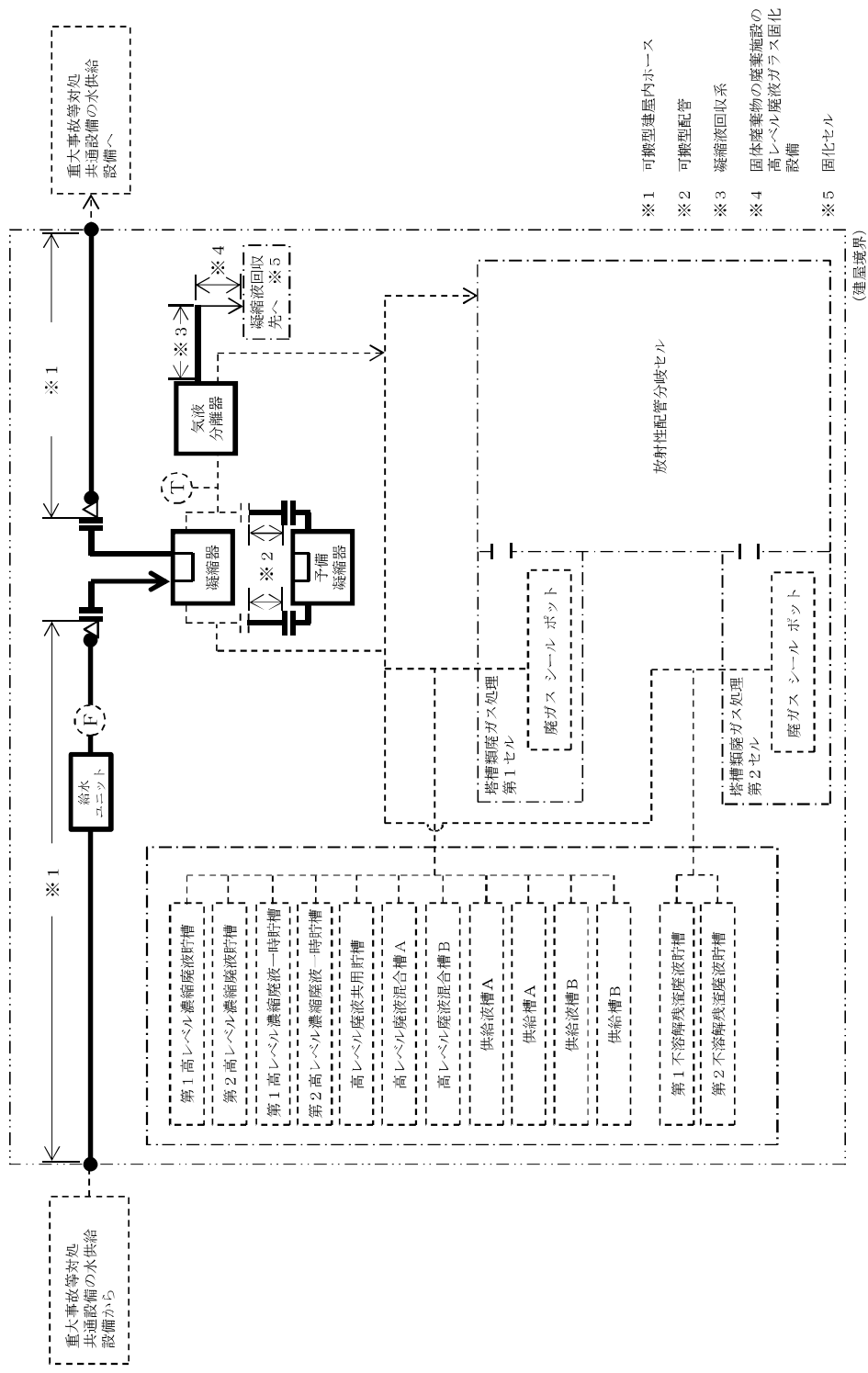


図87 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その24)  
 (凝縮器通水) (南ルート)

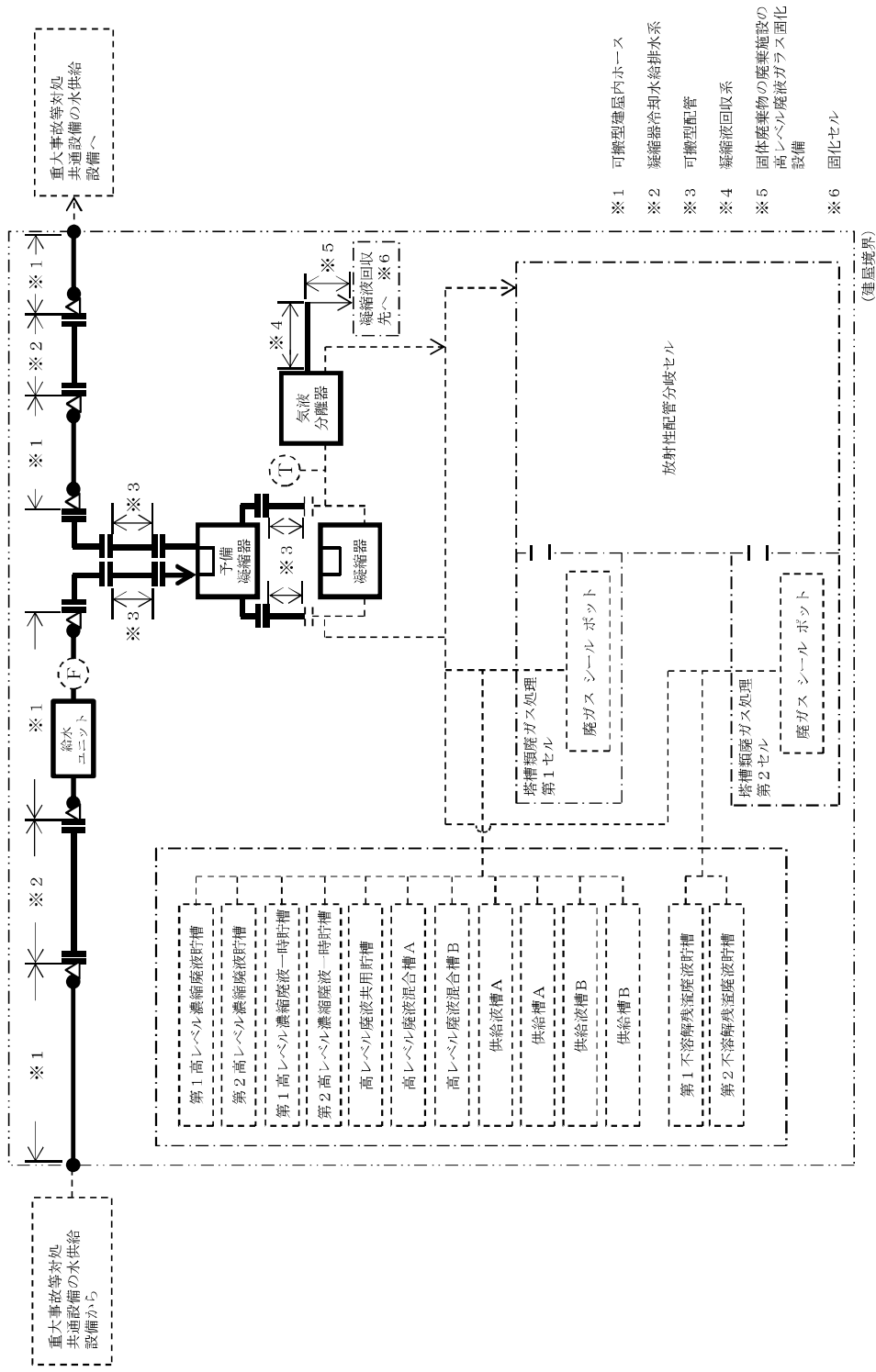


図88 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その25)  
 (予備凝縮器通水) (北ルート)

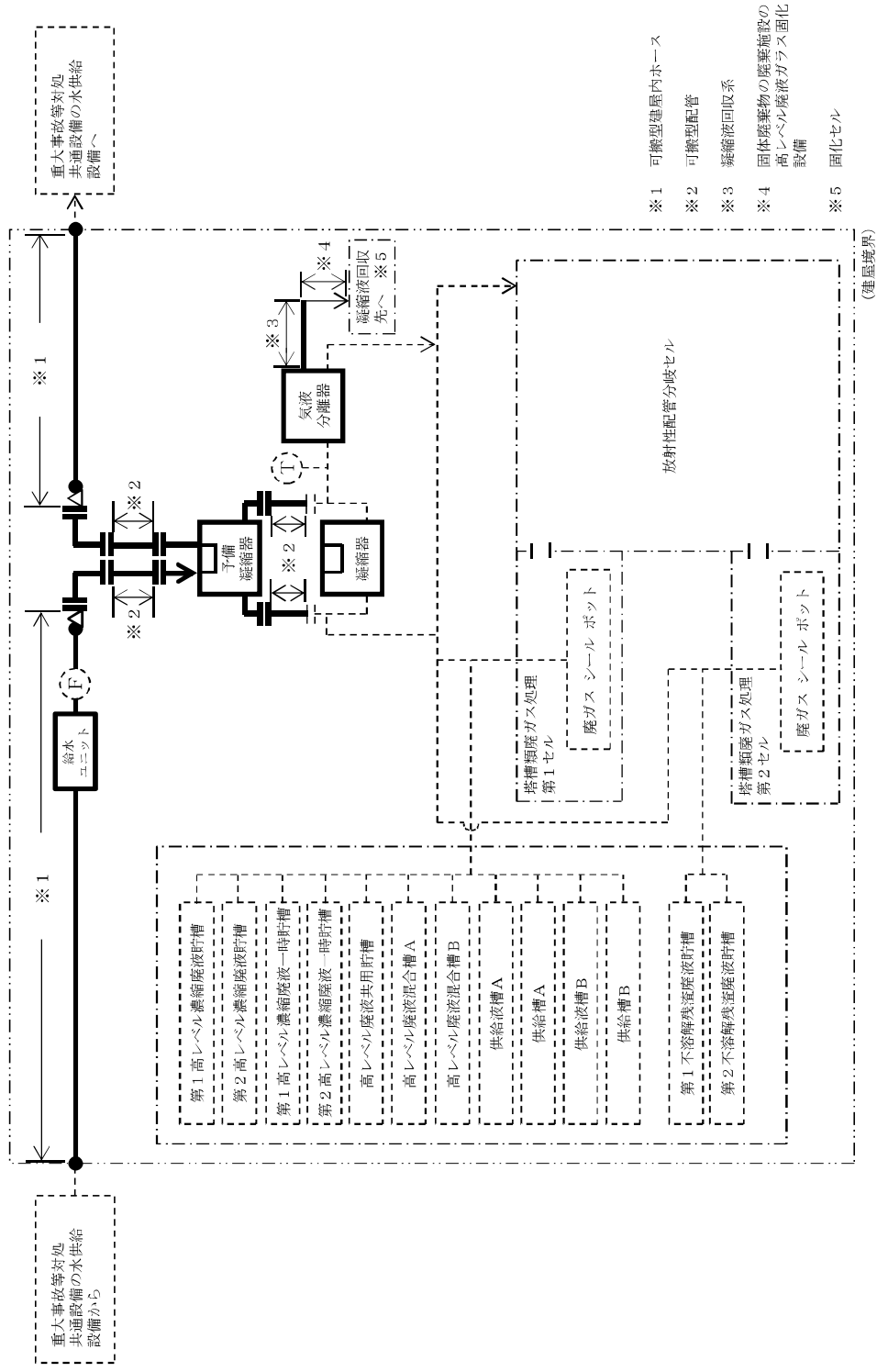


図89 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図

(高レベル廃液ガラス固化建屋の蒸発乾固その26)

(予備凝縮器通水) (南ルート)

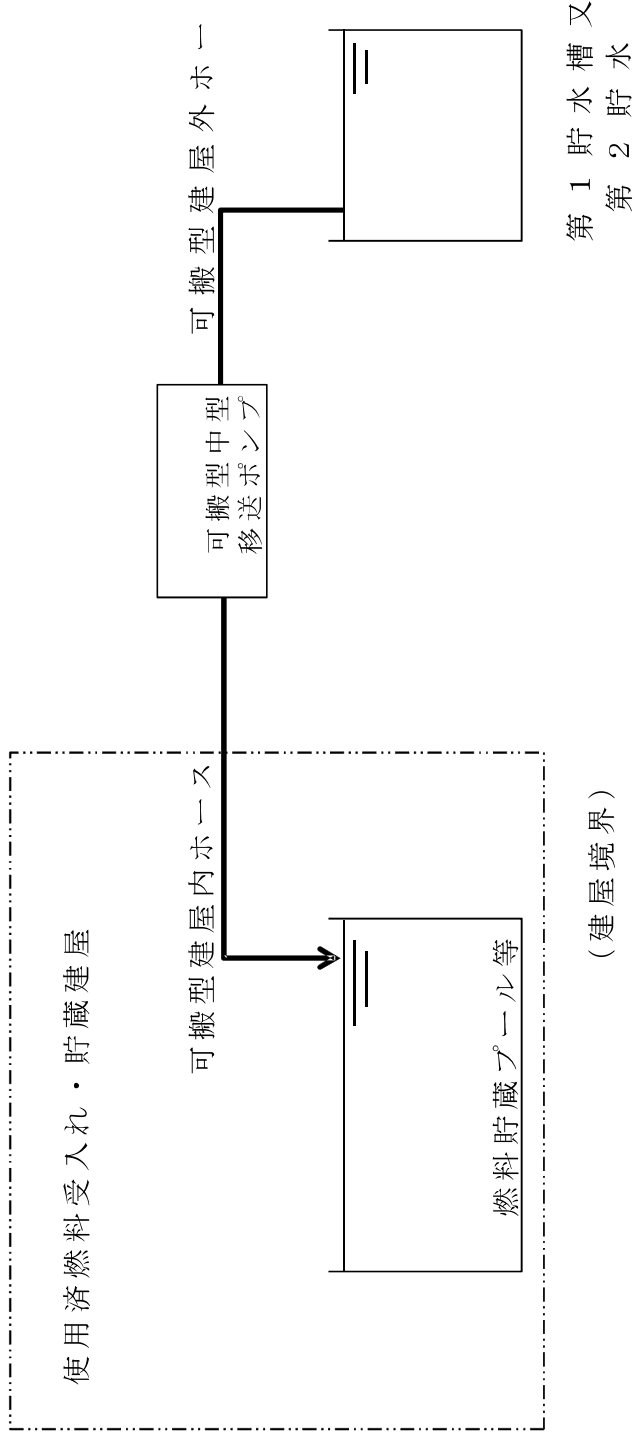


図 90 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
(燃料貯蔵プール等の冷却機能喪失その 1)



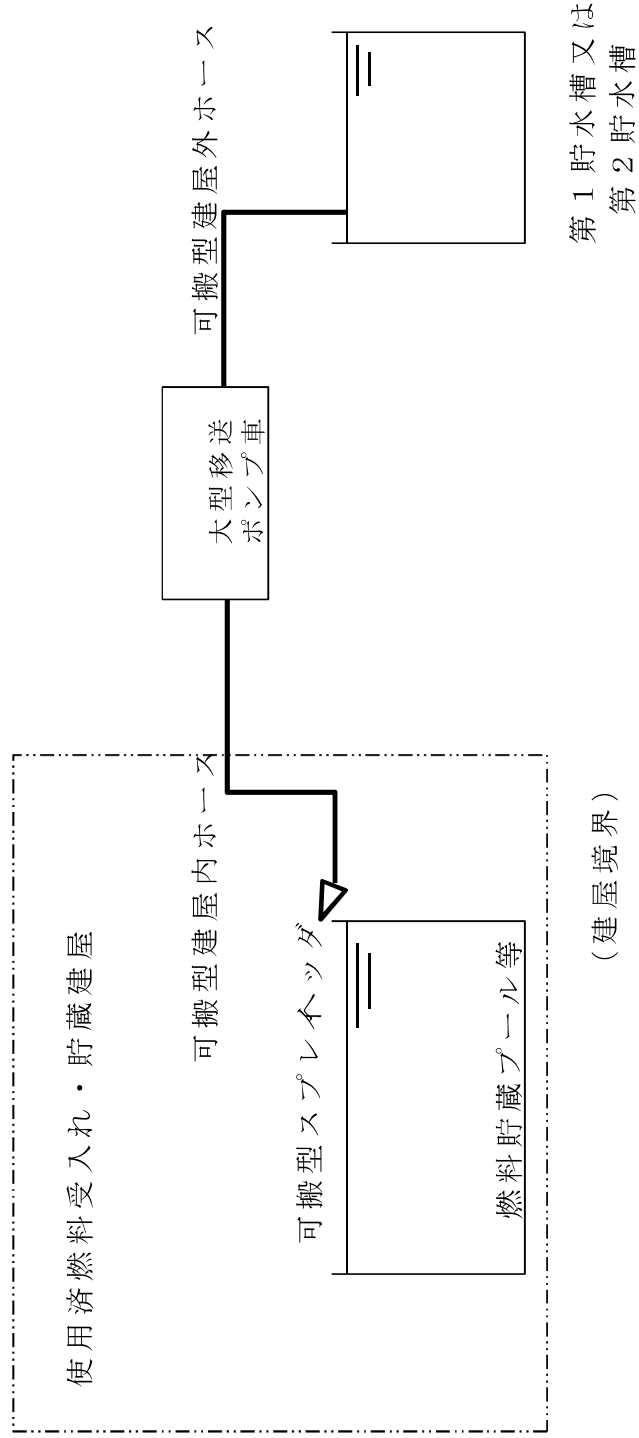


図 91 重大事故等への対処に必要な水の供給設備の系統概要図  
 (燃料貯蔵プール等の冷却機能喪失その 2)

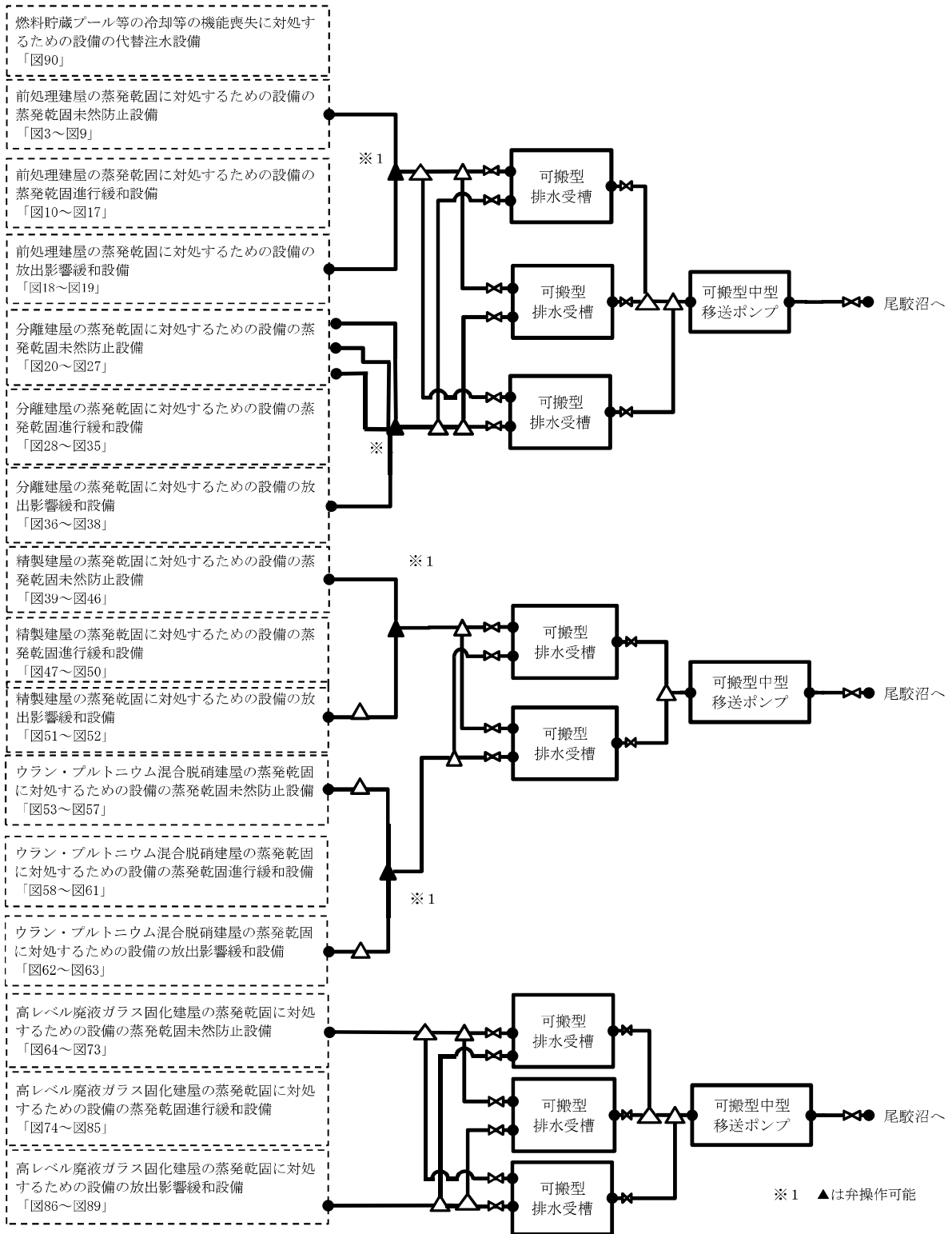


図92 重大事故への対処に必要なとなる水の供給設備の系統概要図  
(各建屋からの排水)